

# KEW Windows for KEW6315

## かんたんスタートナビ

### KEW Windows for KEW6315を起動する

次のページ

#### データを解析する

|                         |      |
|-------------------------|------|
| KEW6315に記録されているデータを解析する | P.6  |
| PCに取り込んだ記録データを解析する      | P.9  |
| 電力データを解析する              | P.11 |
| 高調波データを解析する             | P.20 |
| 電源品質イベントデータを解析する        | P.30 |
| 電圧品質レポートを作成する           | P.38 |

#### 記録データをPCへ保存する

|                        |      |
|------------------------|------|
| SDカード内の記録データを取り込む      | P.43 |
| 内部メモリ内の記録データを取り込む      | P.45 |
| カードリーダーを使用して記録データを取り込む | P.47 |

#### 本体設定を行う

|                     |      |
|---------------------|------|
| KEW6315設定データを作成する   | P.51 |
| KEW6315から設定データを読み出す | P.54 |
| KEW6315へ設定データを反映する  | P.56 |

#### リアルタイム測定を行う

|                    |      |
|--------------------|------|
| 同期測定を開始する          | P.57 |
| 同期測定を停止する          | P.60 |
| 2台のKEW6315で同期測定を行う | P.61 |
| モニタリングする           | P.63 |

#### その他の機能

|                      |      |
|----------------------|------|
| 別々に記録した2台の電力データを合算する | P.65 |
| 電力使用量レポートを印刷する       | P.69 |
| PDF形式で出力する           | P.72 |

#### 環境設定について

P.73

#### こまったとき

P.79

# KEW Windows for KEW6315を起動する

## 使用環境について

### システム条件

- ・CPU:Pentium 4 1.6GHz以上のPentiumプロセッサ
- ・メモリ:1Gbyte以上
- ・対応OS:WindowsのOSはCDケースのバージョンラベルを参照してください。
- ・ハードディスク空き容量:1GB以上(.NET Framework再頒可能パッケージ用の容量も含む)
- ・CDまたはDVDドライブ:インストールに必要
- ・ディスプレイ:1,024×768以上の解像度、65536色以上

### 推奨条件

- ・2GHz以上のPentiumプロセッサ

# KEW Windows for KEW6315を起動する(つづき)

PCにKEW6315本体を接続しない場合

【データを解析する ⇒P.6】

を行うことができます

## STEP 1

### KEW Windowsを起動する

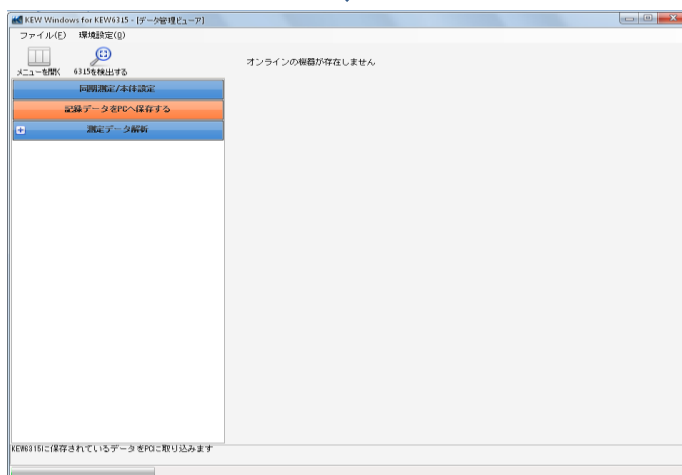
- 1 デスクトップのショートカットをダブルクリックする。  
または、スタート→すべてのプログラム→KEW→KEW WindowsV2を選択する。



## STEP 2

### KEW Windows for KEW6315を起動する

- 1 モデルKEW6315の[起動する]をクリックする。



# KEW Windows for KEW6315を起動する(つづき)

PCにKEW6315本体を接続する場合

【データを解析する ⇒P.6】

【記録データをPCへ保存する ⇒P.38】

【本体設定を行う ⇒P.40】

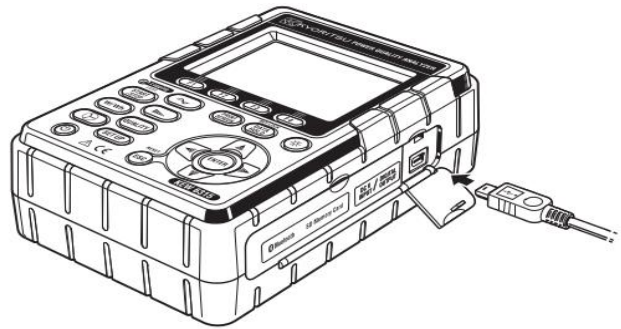
【リアルタイム測定を行う ⇒P.52】

を行うことができます。

## STEP 1

### KEW6315を接続する

1 KEW6315をPCとUSBで接続する。



2 KEW6315の電源を入れる。

## STEP 2

### KEW Windowsを起動する

1 デスクトップのショートカットをダブルクリックする。  
または、スタート→すべてのプログラム→KEW→KEW WindowsV2を選択する。

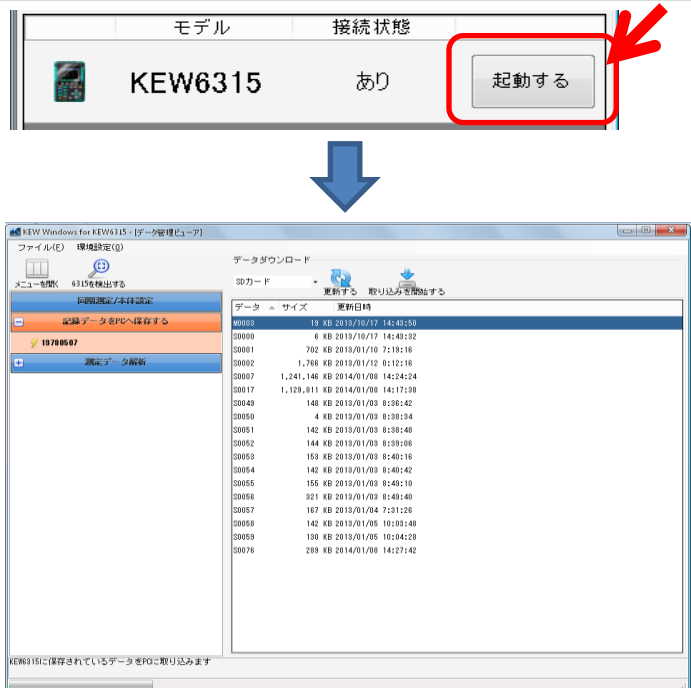


# KEW Windows for KEW6315を起動する(つづき)

## STEP 3

### KEW Windows for KEW6315を起動する

1 モデルKEW6315の[起動する]をクリックします。



KEW6315をPCに接続しているのに、接続状態の欄に“あり”が表示されていない場合は、[再検出する]をクリックしてください。

[再検出する]をクリックしても“あり”が表示されない場合は、“こまったとき”を参照ください。

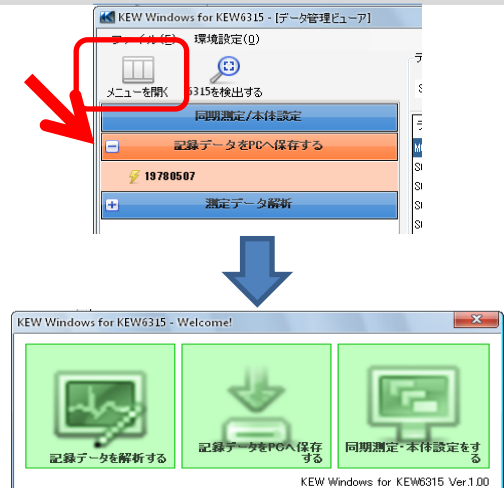
# データを解析する

## KEW6315に記録されているデータを解析する

### STEP 1

#### メニューを開く

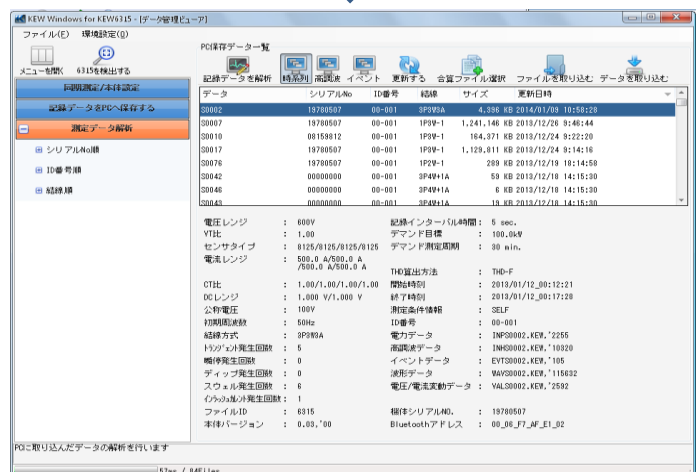
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### PC保存データ一覧を表示する

- 1 [記録データを解析する]をクリックする

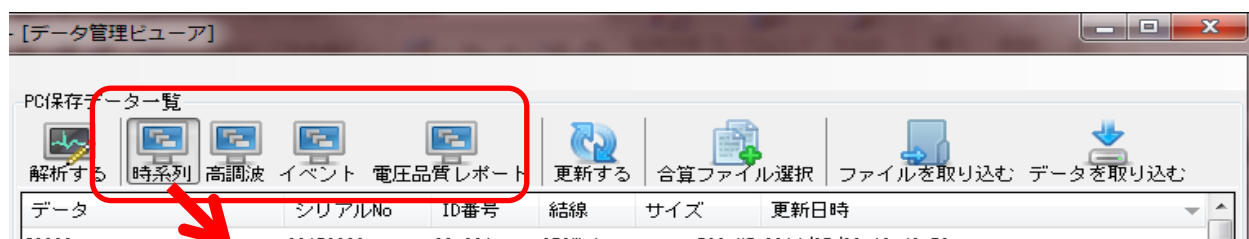


# データを解析する(つづき)

## STEP 3

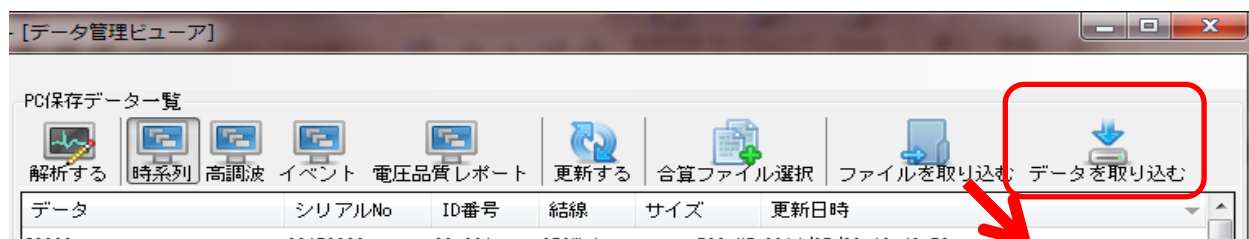
### KEW6315内の記録データを開く

#### 1 解析対象を選択する

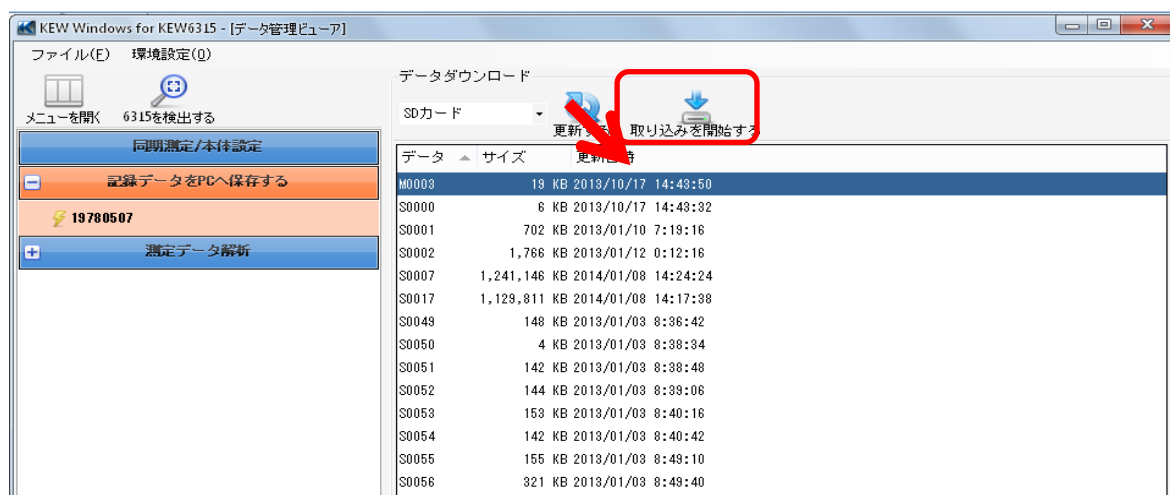


- ・[時系列] ...電力データを解析する
- ・[高調波] ...高調波データを解析する
- ・[イベント] ...電源品質イベントデータを解析する
- ・[電源品質レポート] ...電源品質レポートを作成する

#### 2 [データを取り込む]をクリックする

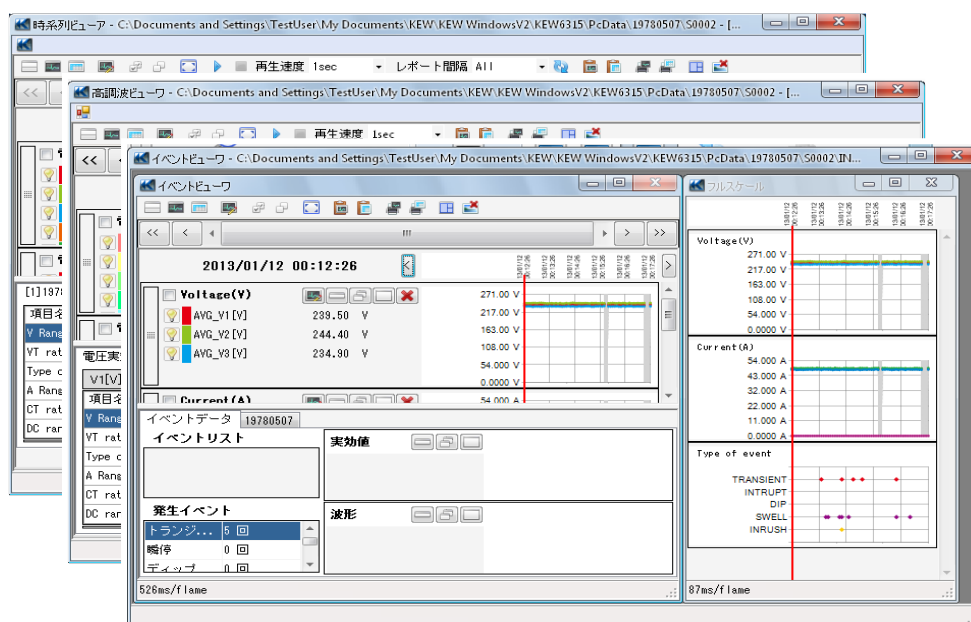
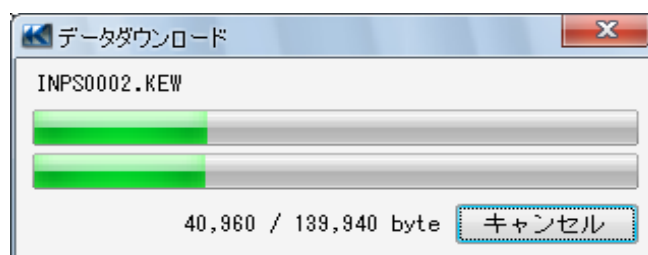


#### 3 解析対象となる記録データを選択して、[取り込みを開始する]をクリックする



# データを解析する(つづき)

## 4 PCへ取り込み後、解析画面が表示される



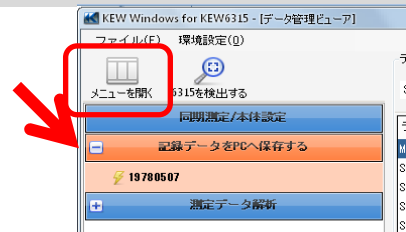
# データを解析する(つづき)

## PCに取り込んだ記録データを解析する

### STEP 1

#### メニューを開く

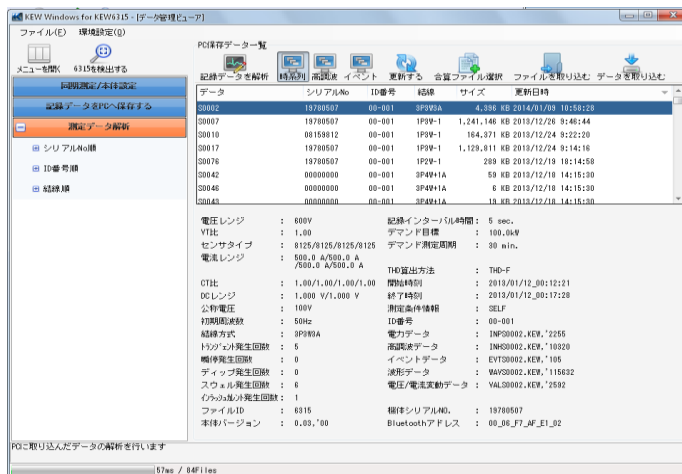
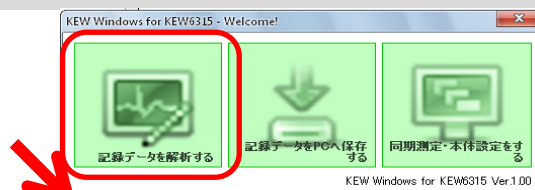
1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

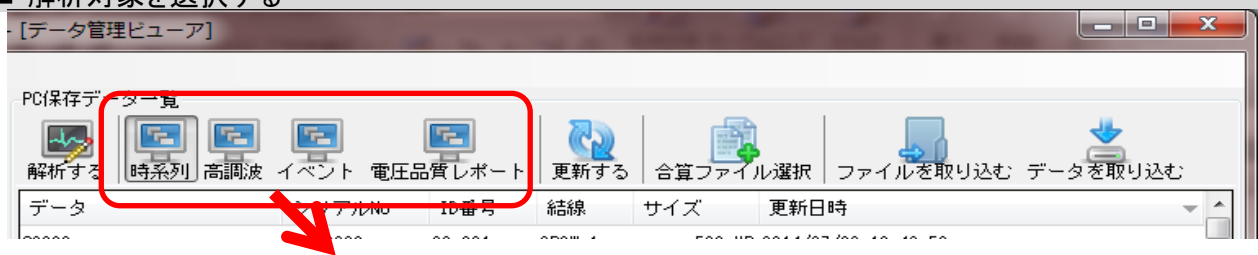
#### PC保存データ一覧を表示する

1 [記録データを解析する]をクリックする



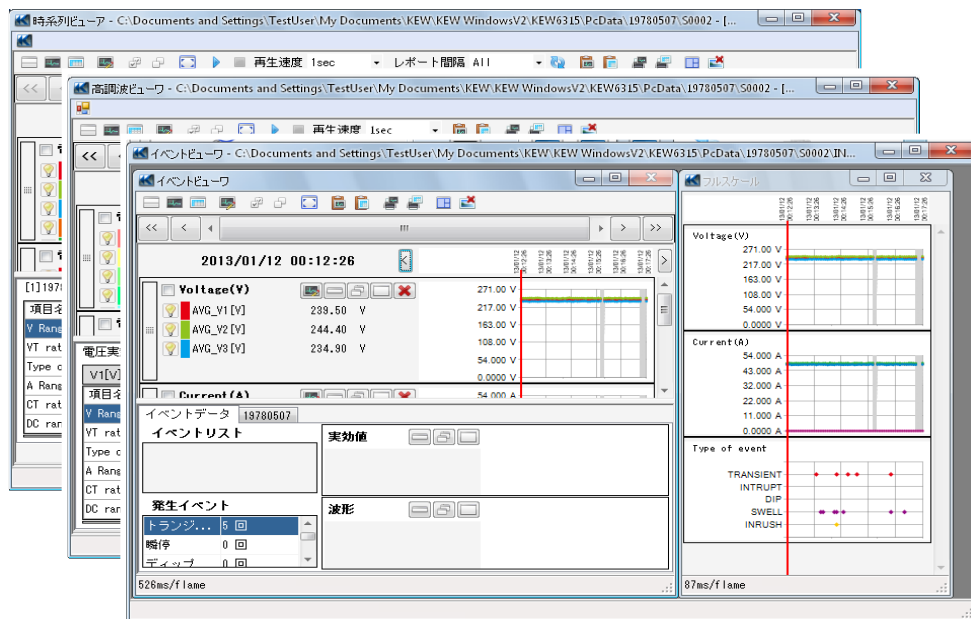
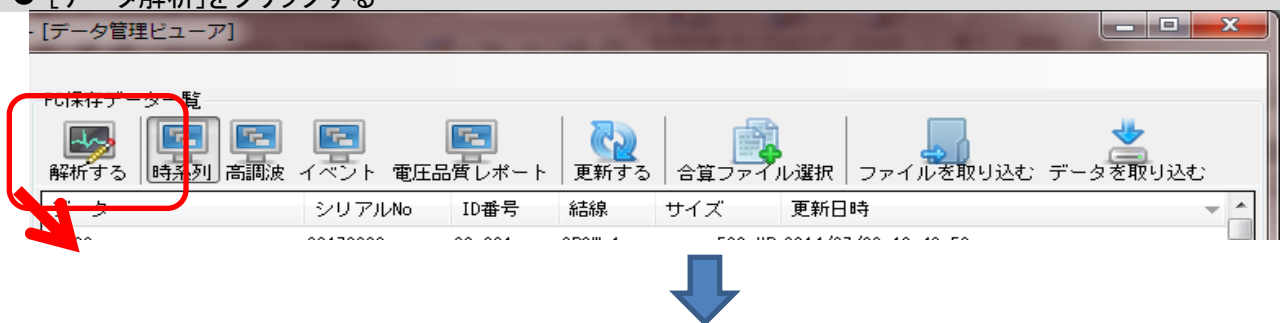
# データを解析する(つづき)

## 2 解析対象を選択する



- ・[時系列] ...電力データを解析する
- ・[高調波] ...高調波データを解析する
- ・[イベント] ...電源品質イベントデータを解析する
- ・[電源品質レポート] ...電源品質レポートを作成する

## 3 [データ解析]をクリックする

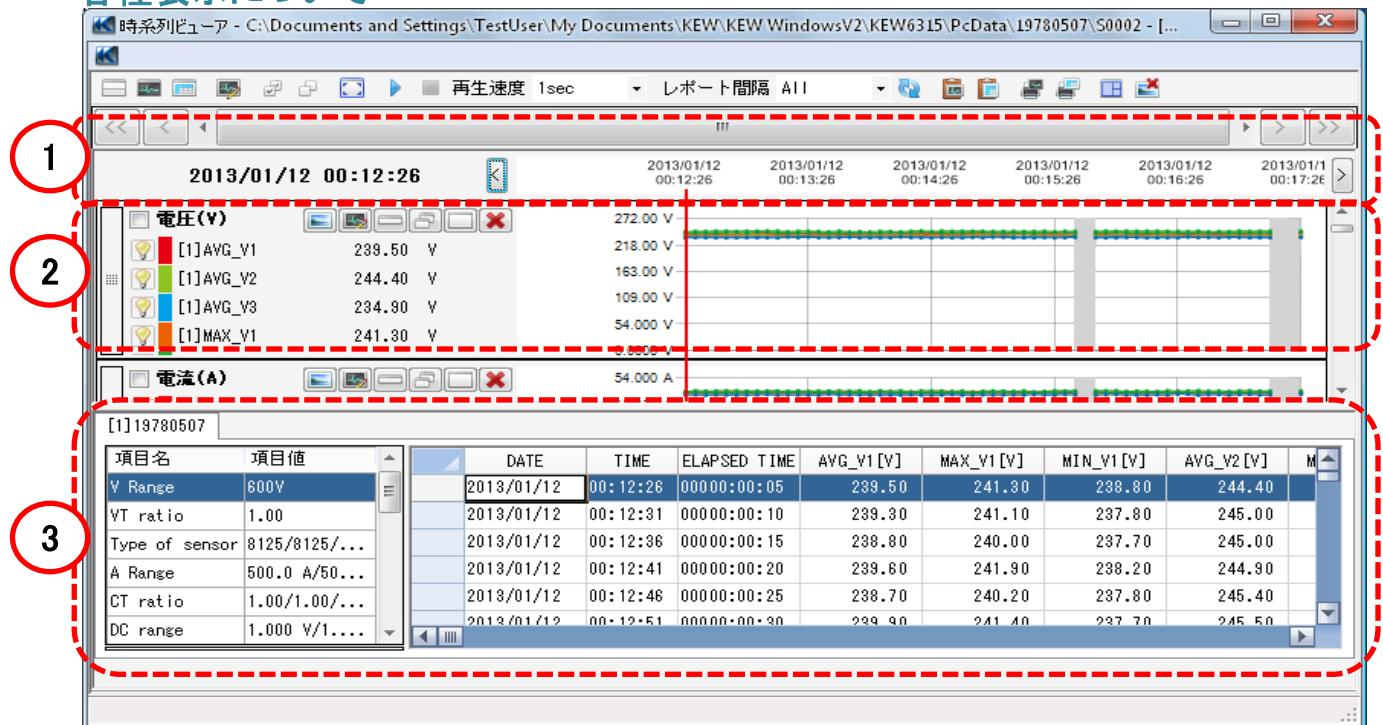


# データを解析する(つづき)

## 電力データを解析する

### STEP 1

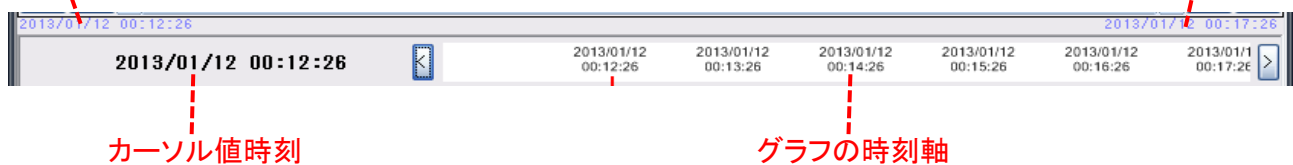
#### 各種表示について



### 1 記録時刻

先頭データの記録時刻

末尾データの記録時刻



### 2 時系列グラフ

グラフ名

カーソル



# データを解析する(つづき)

## 3 時系列リスト

KEW6315のシリアルNo.

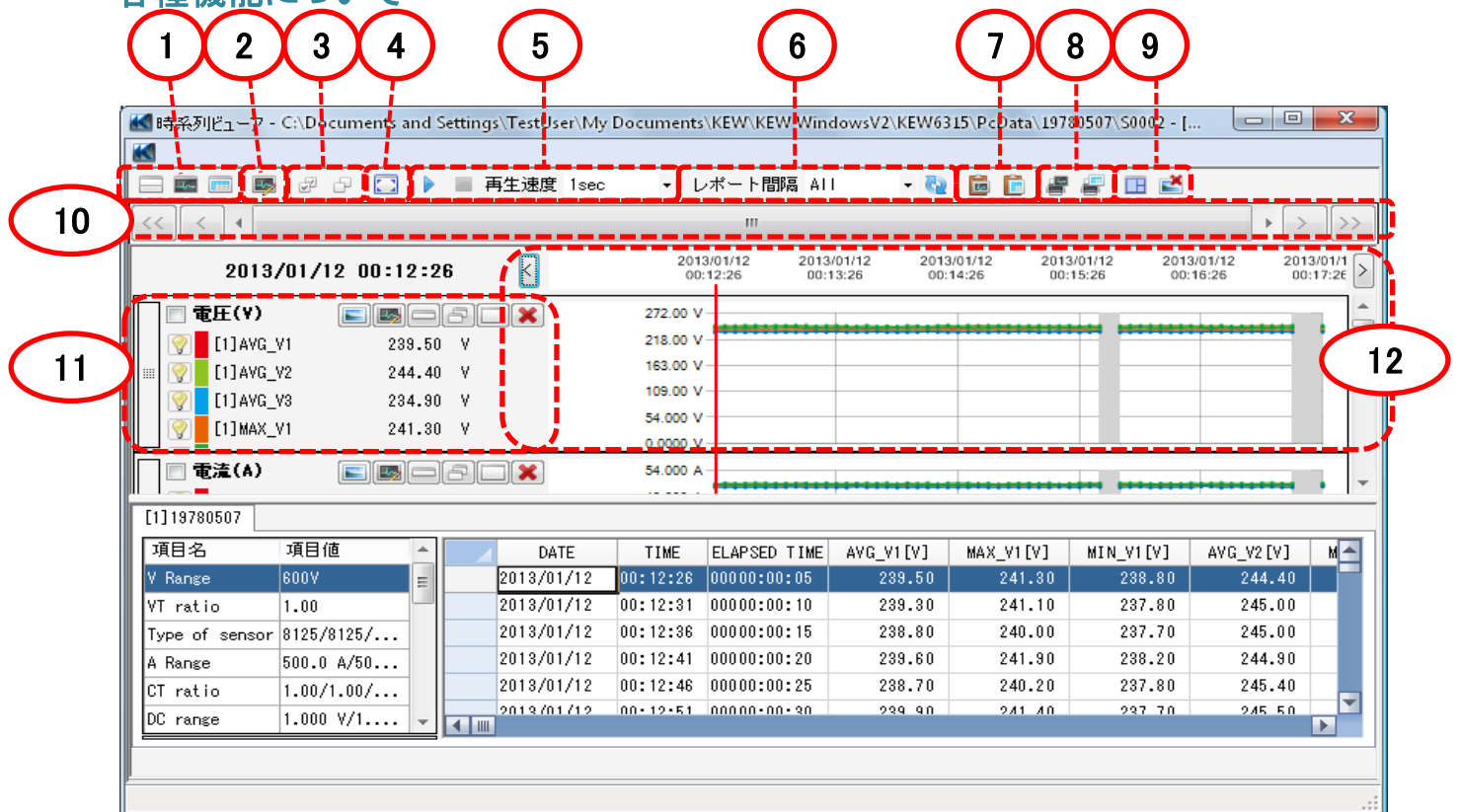
| [1]19780507    |               |            |          |              |           |           |           |           |   |
|----------------|---------------|------------|----------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|
| 項目名            | 項目値           | DATE       | TIME     | ELAPSED TIME | AVG_V1[V] | MAX_V1[V] | MIN_V1[V] | AVG_V2[V] | M |
| V Range        | 600V          | 2013/01/12 | 00:12:26 | 00000:00:05  | 239.50    | 241.30    | 238.80    | 244.40    |   |
| VT ratio       | 1.00          | 2013/01/12 | 00:12:31 | 00000:00:10  | 239.30    | 241.10    | 237.80    | 245.00    |   |
| Type of sensor | 8125/8125/... | 2013/01/12 | 00:12:36 | 00000:00:15  | 238.80    | 240.00    | 237.70    | 245.00    |   |
| A Range        | 500.0 A/50... | 2013/01/12 | 00:12:41 | 00000:00:20  | 239.60    | 241.90    | 238.20    | 244.90    |   |
| CT ratio       | 1.00/1.00/... | 2013/01/12 | 00:12:46 | 00000:00:25  | 238.70    | 240.20    | 237.80    | 245.40    |   |
| DC range       | 1.000 V/1.... | 2013/01/12 | 00:12:51 | 00000:00:30  | 239.90    | 241.40    | 237.70    | 245.50    |   |

測定情報

時系列リスト

## STEP 2

### 各種機能について

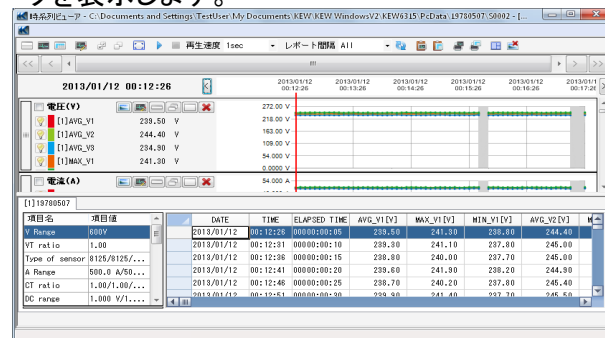


# データを解析する(つづき)

## 1 表示レイアウトを変更する

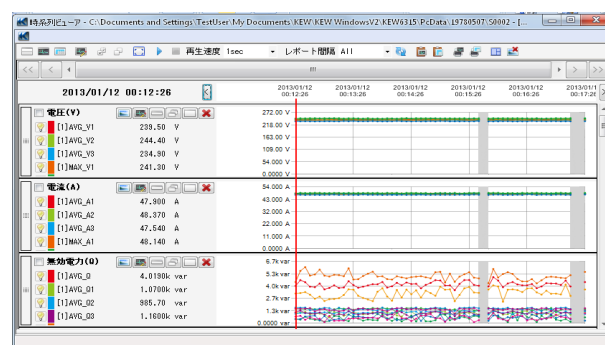
### グラフとリストを同時に表示する

ビューア上部に時系列グラフ、下部にリストデータを表示します。



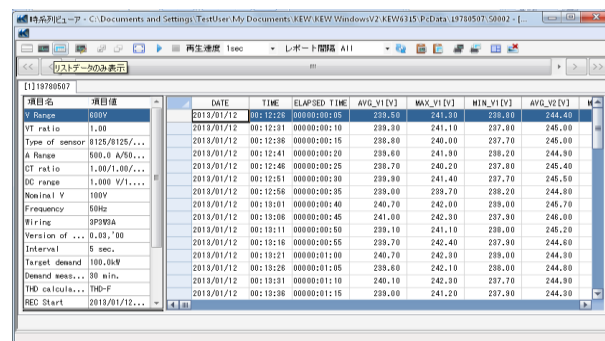
### グラフのみを表示する

ビューア全体に時系列グラフを表示します。



### リストのみを表示する

ビューア全体にリストデータを表示します。



| 項目名            | 項目値            | DATE       | TIME     | ELAPSED TIME   | AVG_V1[V] | MAX_V1[V] | MIN_V1[V] | AVG_V2[V] |
|----------------|----------------|------------|----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| V range        | 600V           | 2013/01/12 | 00:12:26 | 00:00:00:00:00 | 239.50    | 241.30    | 237.60    | 244.40    |
| V ratio        | 1.00           | 2013/01/12 | 00:12:31 | 00:00:00:00:10 | 239.30    | 241.10    | 237.80    | 245.00    |
| Type of sensor | 8125/8125/...  | 2013/01/12 | 00:12:38 | 00:00:00:00:15 | 239.80    | 240.00    | 237.70    | 245.00    |
| A Range        | 500.0 A/50...  | 2013/01/12 | 00:12:41 | 00:00:00:00:20 | 239.60    | 241.90    | 238.20    | 244.90    |
| CT ratio       | 1.00/1.00/...  | 2013/01/12 | 00:12:46 | 00:00:00:00:25 | 238.70    | 240.20    | 237.80    | 245.40    |
| DC range       | 1.000 V/1.0... | 2013/01/12 | 00:12:51 | 00:00:00:00:30 | 239.50    | 241.40    | 237.70    | 245.40    |
| Nominal V      | 100V           | 2013/01/12 | 00:13:01 | 00:00:00:00:40 | 240.70    | 242.00    | 239.00    | 245.70    |
| Frequency      | 50Hz           | 2013/01/12 | 00:13:06 | 00:00:00:00:45 | 241.00    | 242.30    | 237.90    | 246.00    |
| Wiring         | 3P3W3A         | 2013/01/12 | 00:13:11 | 00:00:00:00:50 | 239.10    | 241.10    | 239.00    | 245.20    |
| Version of ... | 0.00_00        | 2013/01/12 | 00:13:16 | 00:00:00:00:55 | 239.70    | 242.40    | 237.80    | 244.60    |
| Interval       | 5 sec.         | 2013/01/12 | 00:13:21 | 00:00:00:01:00 | 240.70    | 242.30    | 239.00    | 244.90    |
| Target demand  | 100.0kV        | 2013/01/12 | 00:13:26 | 00:00:00:01:05 | 239.60    | 242.10    | 238.00    | 244.90    |
| Demand sens... | 50 min.        | 2013/01/12 | 00:13:31 | 00:00:00:01:10 | 240.10    | 242.30    | 237.70    | 244.90    |
| THD calcula... | THD-F          | 2013/01/12 | 00:13:36 | 00:00:00:01:15 | 239.60    | 241.20    | 237.90    | 244.90    |
| REC Start      | 2013/01/12...  | 2013/01/12 | 00:13:36 | 00:00:00:01:15 | 239.60    | 241.20    | 237.90    | 244.90    |

# データを解析する(つづき)

## 2 表示するグラフを変更する

 表示するグラフを変更する

グラフに表示する測定データを選択します。



項目リスト上を右クリックすると、一括して選択、および選択解除できます。

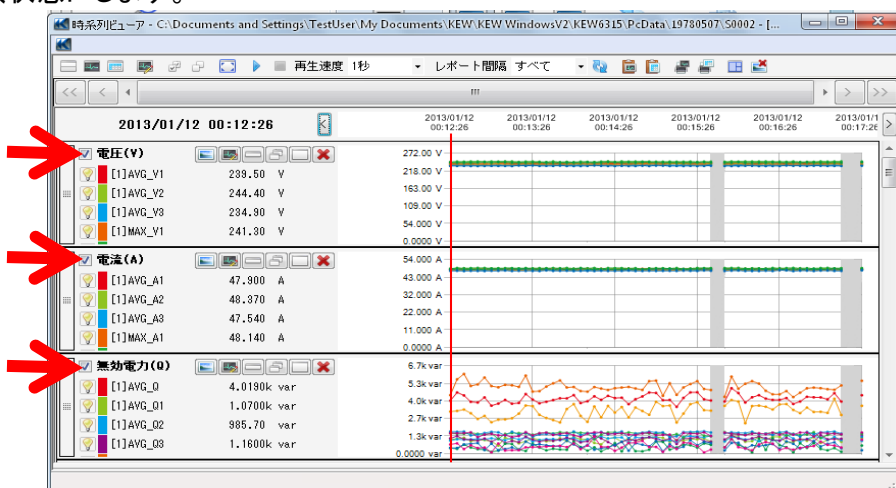


グラフ項目のみの表示/非表示  
グラフ自体の表示/非表示

## 3 グラフの選択/選択解除をする

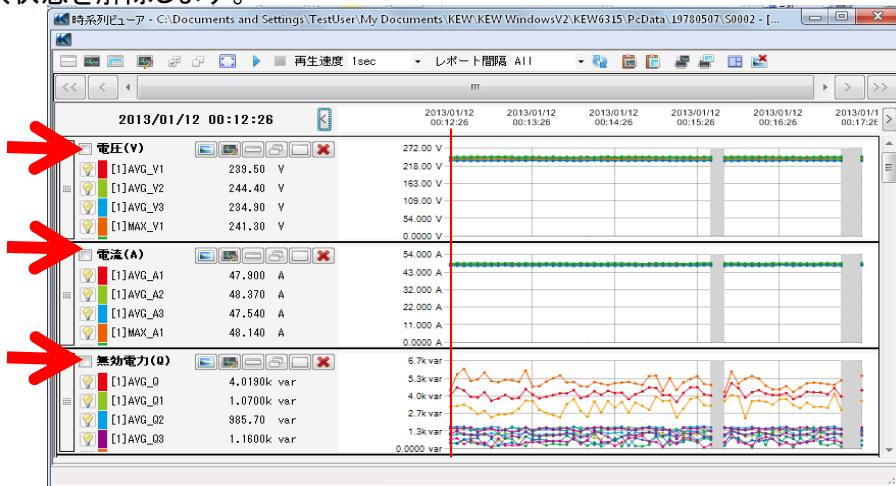
 すべてのグラフを選択する

すべてのグラフを選択状態にします。



 すべてのグラフ選択を解除する

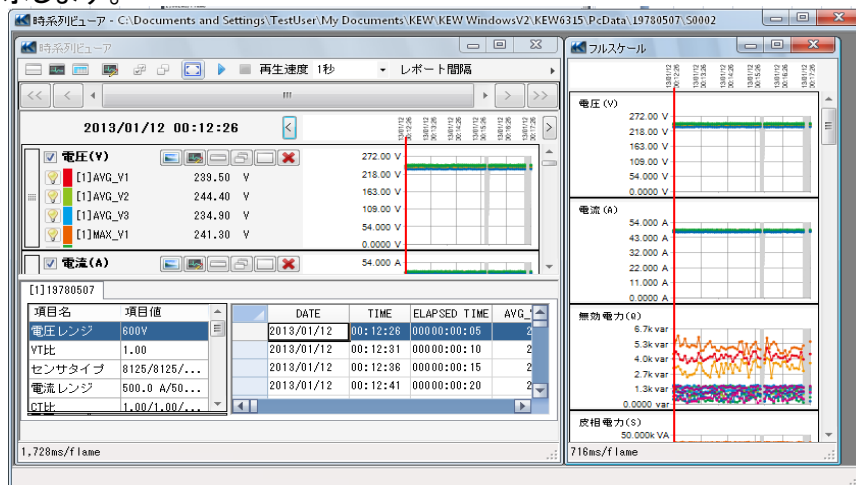
すべてのグラフの選択状態を解除します。



# データを解析する(つづき)

## 4 フルスケール表示を行う

- フルスケール表示を行う  
全記録期間のグラフを表示します。



※ 記録データサイズの大きさによっては、フルスケールデータの生成に時間がかかる場合があります。

## 5 自動スクロール再生を行う

- 自動スクロール再生を開始する
- 自動スクロール再生を停止する

再生速度 1秒

自動スクロール再生の速度を変更する  
指定した再生速度の間隔で、自動的に測定値カーソルを移動します。

## 6 レポート間隔を変更する

レポート間隔 1分毎

レポート間隔を変更する

表示データのインターバルを疑似的に変更することができます。  
例)

“1秒”インターバルで記録したデータのレポート間隔を“1分毎”に変更した場合

実際記録データ

経過時間

0000:00:01

0000:00:02

0000:00:03

0000:60:00

全3600データ

レポート間隔変更後の表示データ

経過時間

0000:01:00

0000:02:00

0000:03:00

0000:60:00

全60データ

# データを解析する(つづき)

## 7 クリップボードへコピーする

### グラフをコピーする

表示しているすべての時系列グラフを、画像としてクリップボードへコピーします。

### リストをコピーする

選択範囲内のリストデータを、項目ヘッダを付加してタブ区切りのテキストデータとしてクリップボードへコピーします。

## 8 印刷する

### グラフを印刷する

表示しているすべての時系列グラフを印刷します。

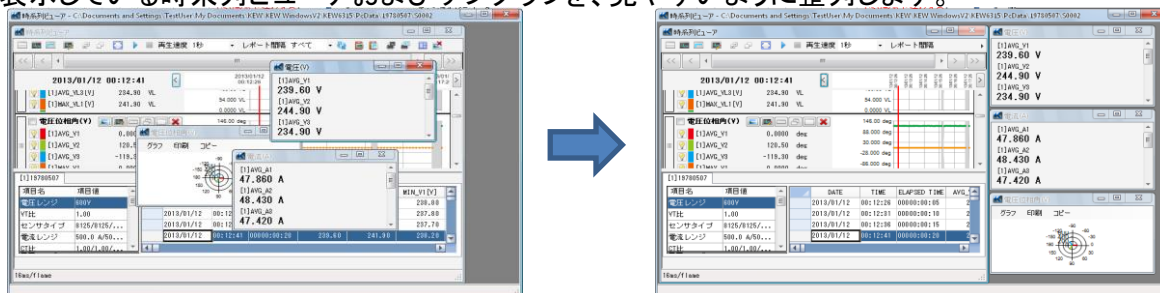
### リストを印刷する

対象期間を指定して、レポート印刷、リスト印刷およびCSVデータの保存を行います。

## 9 サブグラフを整理する

### サブグラフを整理する

表示している時系列ビューおよびサブグラフを、見やすいように整理します。



### サブグラフをすべて閉じる

表示しているサブグラフをすべて閉じます。

# データを解析する(つづき)

## 10 グラフをスクロールする

任意の位置へスクロールする



1/2画面分スクロールする

1/4画面分スクロールする

## 11 グラフの表示方法を変更する

サブグラフを表示する

表示するグラフ項目を選択する

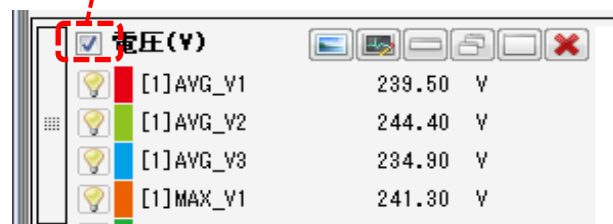
グラフを最小化する

グラフを元のサイズに戻す

グラフを最大化する

グラフを閉じる

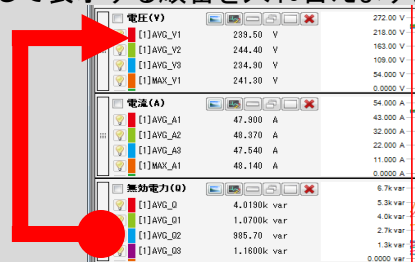
選択されているグラフに対して適用されます



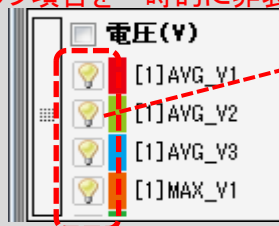
グラフの表示順を変更する



グラフの左端をマウスでドラッグして表示の順番を入れ替えます。

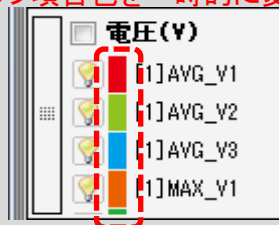


グラフ項目を一時的に非表示にする



表示  
 非表示

グラフ項目色を一時的に変更する

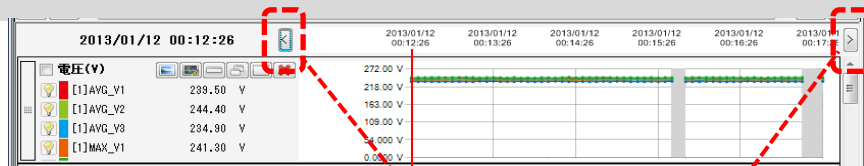


グラフ項目の色部分をクリックすると、「色の設定」ダイアログボックスを表示します。



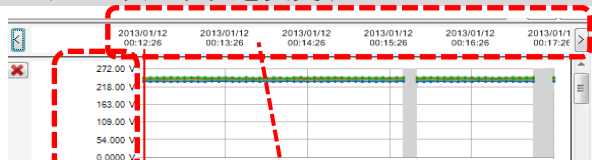
# データを解析する(つづき)

## 12 カーソルを移動する



1インターバル分だけカーソルを移動する

## 13 グラフの表示範囲を変更する

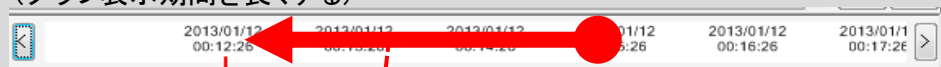


時刻軸について拡大する  
(グラフ表示期間を短くする)



時刻目盛上を左クリックしたままで、右に動かす

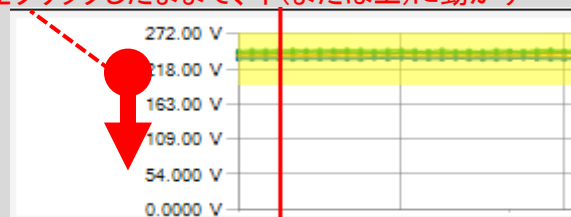
時刻軸について縮小する  
(グラフ表示期間を長くする)



時刻目盛上を左クリックしたままで、左に動かす

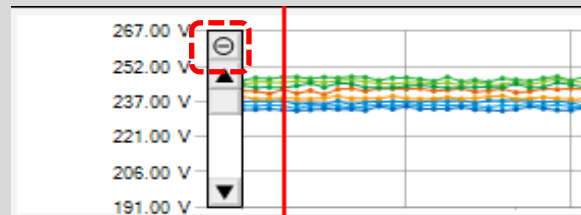
測定値軸について拡大する

測定値目盛上を左クリックしたままで、下(または上)に動かす



※黄色の範囲が拡大されます

測定値軸の拡大を元に戻す



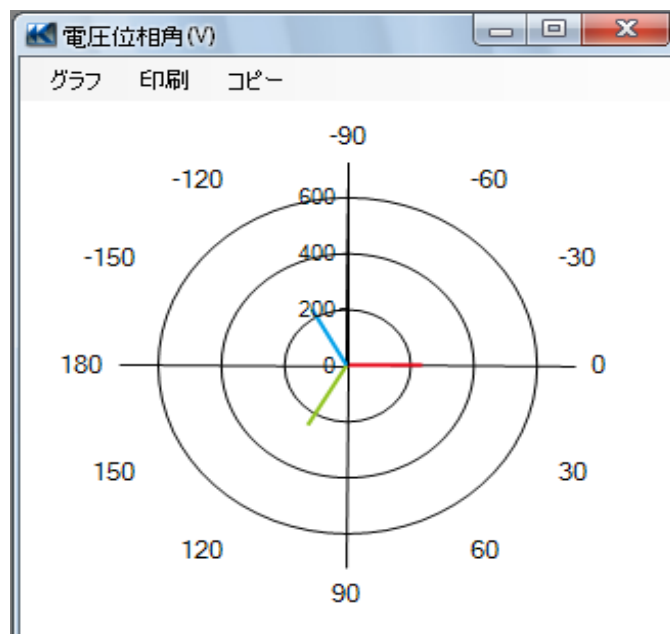
# データを解析する(つづき)

## STEP 3

### サブグラフ表示について

#### 1 ベクトル表示

カーソルの位置する時点の実効値と位相角をベクトル図で表示します。  
(電圧位相角、電流位相角のみ)



#### 2 カーソル値

カーソルの位置する時点の測定値を大きく表示します。  
(電圧位相角、電流位相角以外)

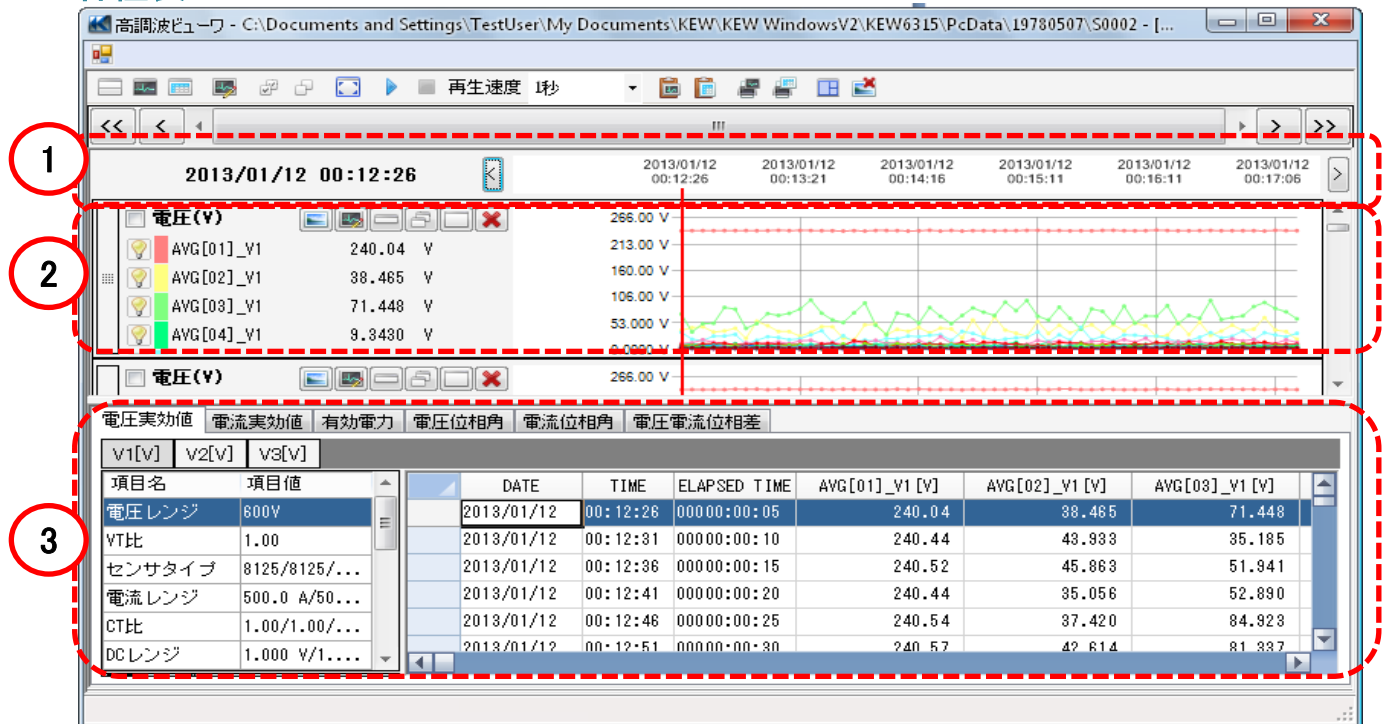
| 電圧 (V)    |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| [1]AVG_V1 | [1]AVG_V2 | [1]AVG_V3 |
| 239.60 V  | 244.90 V  | 234.90 V  |
| [1]MAX_V1 | [1]MAX_V2 | [1]MAX_V3 |
| 241.90 V  | 247.30 V  | 237.00 V  |
| [1]MIN_V1 | [1]MIN_V2 | [1]MIN_V3 |
| 238.20 V  | 242.60 V  | 233.00 V  |

# データを解析する(つづき)

## 高調波データを解析する

### STEP 1

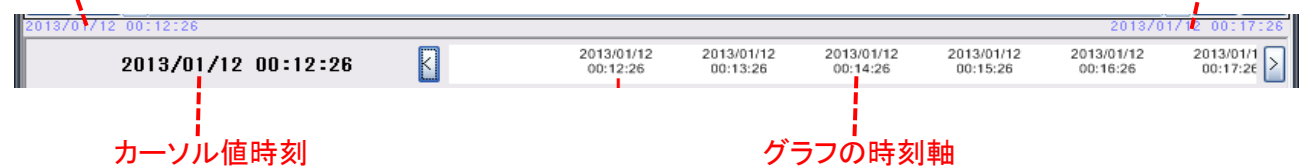
#### 各種表示について



### 1 記録時刻

先頭データの記録時刻

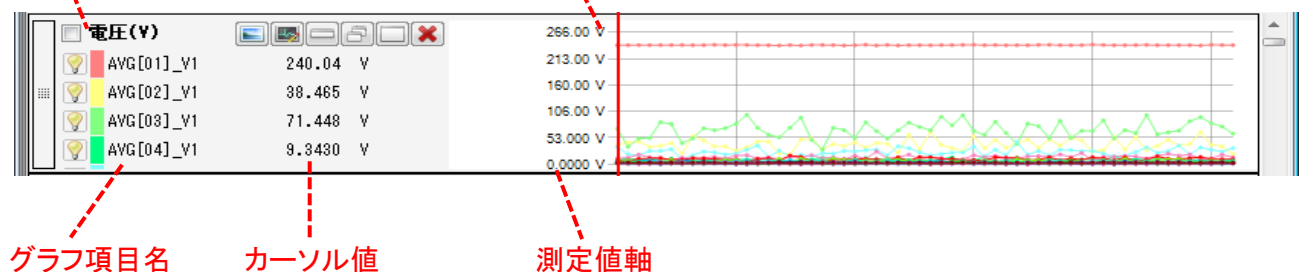
末尾データの記録時刻



### 2 時系列グラフ

グラフ名

カーソル



# データを解析する(つづき)

## 3 時系列リスト

時系列リスト名

| 電圧実効値  |               | 電流実効値 | 有効電力 | 電圧位相角 | 電流位相角 | 電圧電流位相差 |
|--------|---------------|-------|------|-------|-------|---------|
| V1[V]  | V2[V]         | V3[V] |      |       |       |         |
| 項目名    | 項目値           |       |      |       |       |         |
| 電圧レンジ  | 600V          |       |      |       |       |         |
| VT比    | 1.00          |       |      |       |       |         |
| センサタイプ | 8125/8125/... |       |      |       |       |         |
| 電流レンジ  | 500.0 A/50... |       |      |       |       |         |
| CT比    | 1.00/1.00/... |       |      |       |       |         |
| DCレンジ  | 1.000 V/1.... |       |      |       |       |         |

| DATE       | TIME     | ELAPSED TIME | AVG[01]_V1 [V] | AVG[02]_V1 [V] | AVG[03]_V1 [V] |
|------------|----------|--------------|----------------|----------------|----------------|
| 2013/01/12 | 00:12:26 | 00000:00:05  | 240.04         | 38.465         | 71.448         |
| 2013/01/12 | 00:12:31 | 00000:00:10  | 240.44         | 43.933         | 35.185         |
| 2013/01/12 | 00:12:36 | 00000:00:15  | 240.52         | 45.863         | 51.941         |
| 2013/01/12 | 00:12:41 | 00000:00:20  | 240.44         | 35.056         | 52.890         |
| 2013/01/12 | 00:12:46 | 00000:00:25  | 240.54         | 37.420         | 84.923         |
| 2013/01/12 | 00:12:51 | 00000:00:30  | 240.57         | 42.814         | 81.337         |

測定情報

時系列リスト

## STEP 2

各種機能について

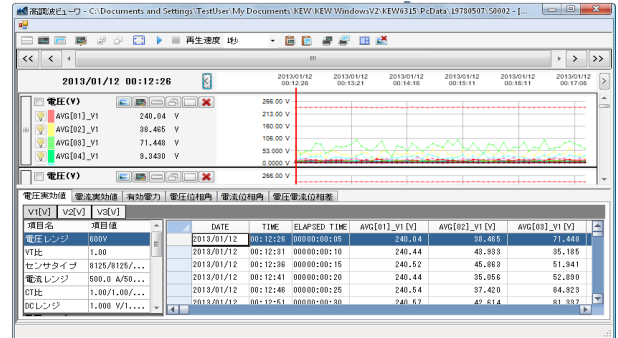


# データを解析する(つづき)

## 1 表示レイアウトを変更する

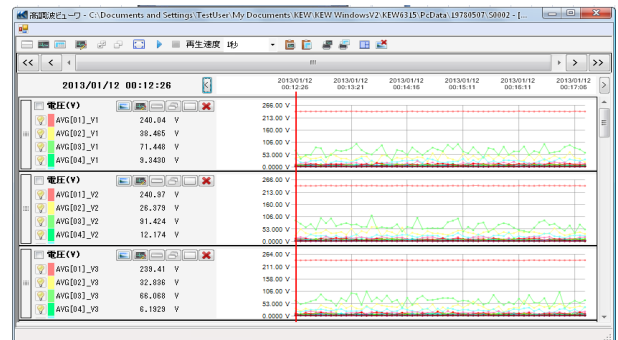
### グラフとリストを同時に表示する

ビューア上部に時系列グラフ、下部にリストデータを表示します。



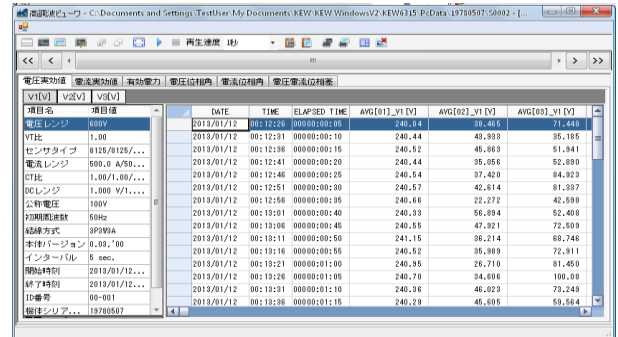
### グラフのみを表示する

ビューア全体に時系列グラフを表示します。



### リストのみを表示する

ビューア全体にリストデータを表示します。



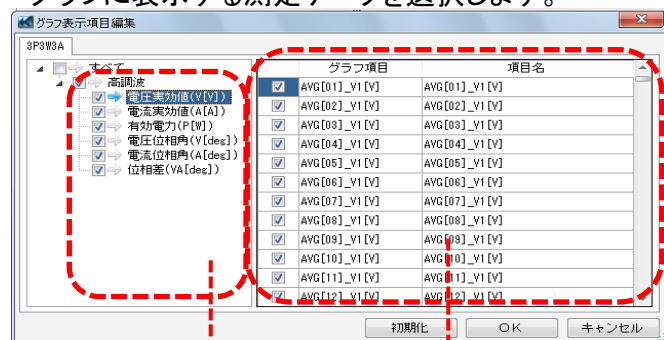
The screenshot shows the KEW Windows V2 software interface with a list of data points. The list includes columns for DATE, TIME, ELAPSED TIME, and various voltage and current measurements.

| 項目名       | 項目値              |
|-----------|------------------|
| 電圧レンジ     | 600V             |
| 電圧レンジ     | 1.00             |
| センサタイプ    | 8125/8125/...    |
| 電流レンジ     | 500.0 A/50.0...  |
| CT比       | 1.00/1.00/...    |
| DCレンジ     | 1.000 V/1.000... |
| 公称電圧      | 100V             |
| 計測周波数     | 50Hz             |
| 記録方式      | SPSWA            |
| 主計バージョン   | 0.00.00          |
| インターバル    | 5 sec.           |
| 開始時間      | 2013/01/12...    |
| 終了時間      | 2013/01/12...    |
| ID番号      | 00-001           |
| 履歴シリアル... | 18780507         |

# データを解析する(つづき)

## 2 表示するグラフを変更する

 **表示するグラフを変更する**  
グラフに表示する測定データを選択します。



グラフ項目のみの表示/非表示  
グラフ自体の表示/非表示

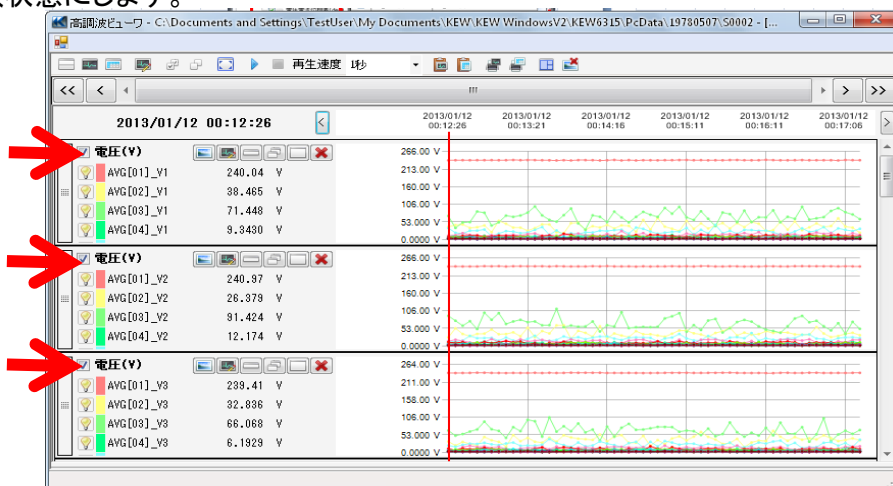
項目リスト上を右クリックすると、一括して選択、および選択解除できます。

項目リスト上を右クリックすると、一括して選択、および選択解除できます。

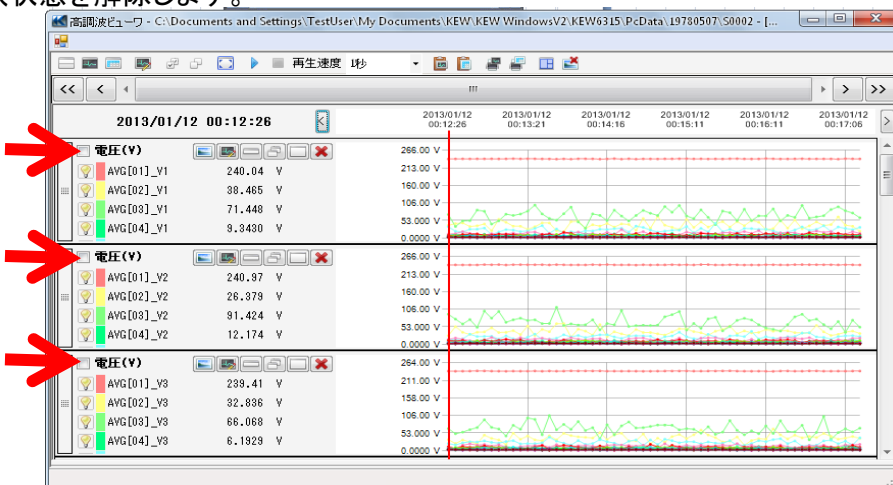
- 全選択
- 選択解除
- 奇数次数選択
- 偶数次数選択

## 3 グラフの選択/選択解除をする

 **すべてのグラフを選択する**  
すべてのグラフを選択状態にします。



 **すべてのグラフ選択を解除する**  
すべてのグラフの選択状態を解除します。

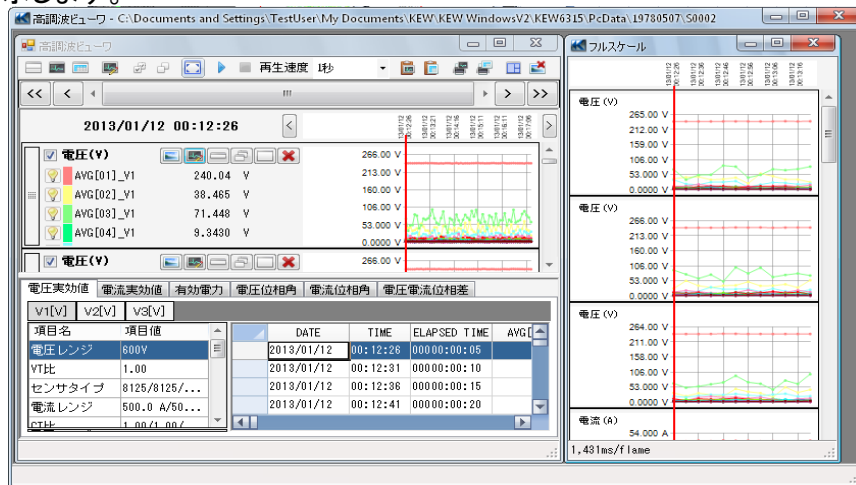


# データを解析する(つづき)

## 4 フルスケール表示を行う

### フルスケール表示を行う

全記録期間のグラフを表示します。



※ 記録データサイズの大きさによっては、フルスケールデータの生成に時間がかかる場合があります。

## 5 自動スクロール再生を行う

### 自動スクロール再生を開始する

### 自動スクロール再生を停止する

再生速度 1秒

### 自動スクロール再生の速度を変更する

指定した再生速度の間隔で、自動的に測定値カーソルを移動します。

## 7 クリップボードへコピーする

### グラフをコピーする

表示しているすべての時系列グラフを、画像としてクリップボードへコピーします。

### リストをコピーする

選択範囲内のリストデータを、項目ヘッダを付加してタブ区切りのテキストデータとしてクリップボードへコピーします。

## 8 印刷する

### グラフを印刷する

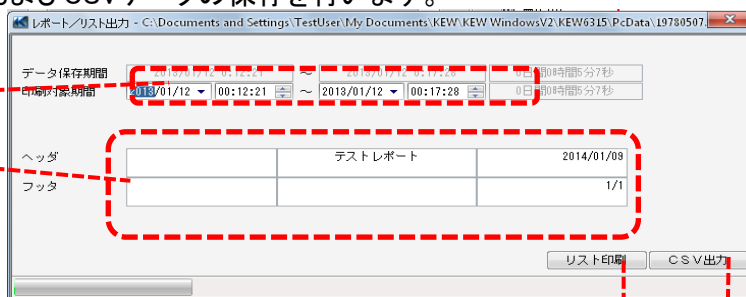
表示しているすべての時系列グラフを印刷します。

# データを解析する(つづき)

## リストを印刷する

対象期間を指定して、リスト印刷およびCSVデータの保存を行います。

印刷/保存対象期間  
リスト印刷用ヘッダ/フッタ



リストを印刷する  
CSV形式で保存する

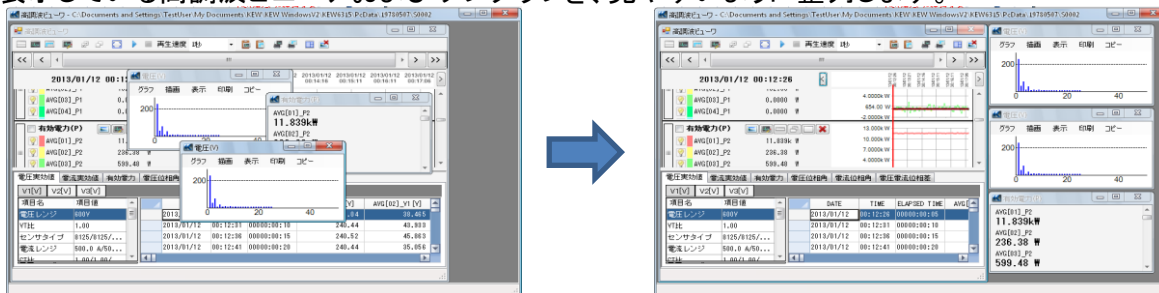
注)「グラフ表示項目」で選択された次数のみが、印刷およびCSV出力の対象となります。

【 表示するグラフを変更する ⇒ P.23】

## 9 サブグラフを整列する

### サブグラフを整列する

表示している高調波ビューアおよびサブグラフを、見やすいように整列します。

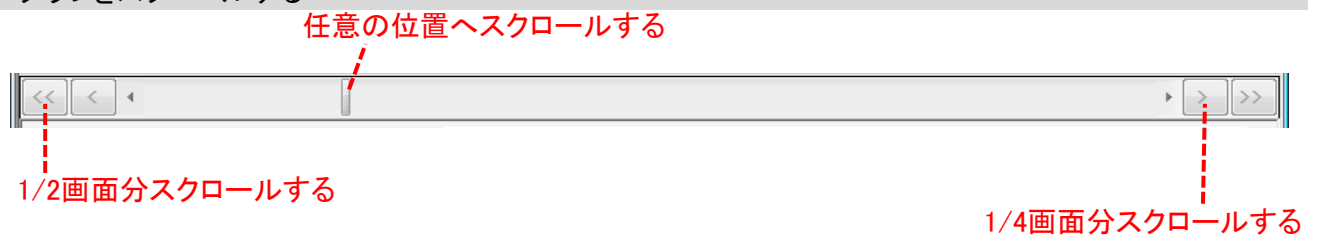


### サブグラフをすべて閉じる

表示しているサブグラフをすべて閉じます。

# データを解析する(つづき)

## 10 グラフをスクロールする



## 11 グラフの表示方法を変更する

サブグラフを表示する

表示するグラフ項目を選択する

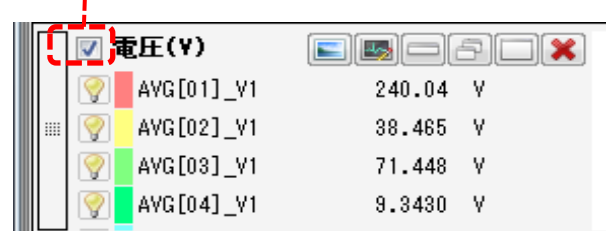
グラフを最小化する

グラフを元のサイズに戻す

グラフを最大化する

グラフを閉じる

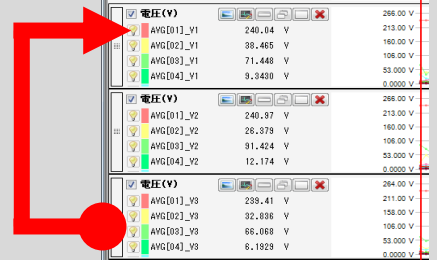
選択されているグラフに対して適用されます



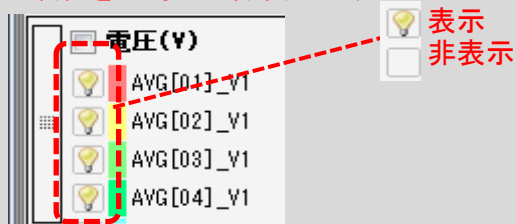
グラフの表示順を変更する



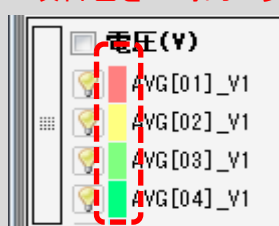
グラフの左端をマウスでドラッグして表示する順番を入れ替えます。



グラフ項目を一時的に非表示にする



グラフ項目色を一時的に変更する

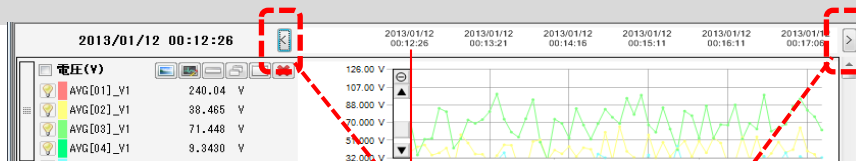


グラフ項目の色部分をクリックすると、「色の設定」ダイアログボックスを表示します。



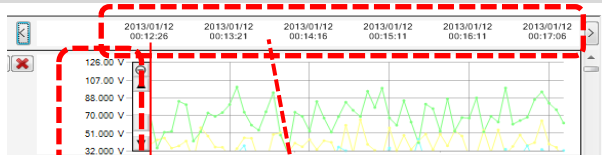
# データを解析する(つづき)

## 12 カーソルを移動する

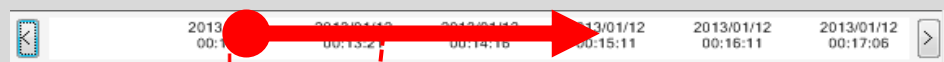


1インターバル分だけカーソルを移動する

## 13 グラフの表示範囲を変更する



時刻軸について拡大する  
(グラフ表示期間を短くする)



時刻目盛上を左クリックしたままで、右に動かす

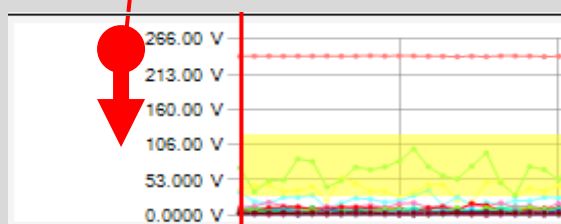
時刻軸について縮小する  
(グラフ表示期間を長くする)



時刻目盛上を左クリックしたままで、左に動かす

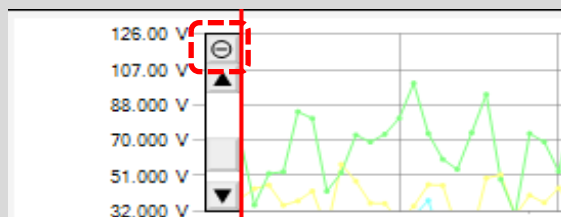
測定値軸について拡大する

測定値目盛上を左クリックしたままで、下(または上)に動かす



※黄色の範囲が拡大されます

測定値軸の拡大を元に戻す



# データを解析する(つづき)

## 14 リスト表示対象の測定値を切り換える

リスト上部のタブで切り換えます。

| 電圧実効値  |               |       | 電流実効値      | 有効電力     | 電圧位相角        | 電流位相角 | 電圧電流位相差 |
|--------|---------------|-------|------------|----------|--------------|-------|---------|
| V1[V]  | V2[V]         | V3[V] |            |          |              |       |         |
| 項目名    | 項目値           |       | DATE       | TIME     | ELAPSED TIME |       |         |
| 電圧レンジ  | 600V          |       | 2013/01/12 | 00:12:26 | 00000:00:05  |       |         |
| VT比    | 1.00          |       | 2013/01/12 | 00:12:31 | 00000:00:10  |       |         |
| センサタイプ | 8125/8125/... |       | 2013/01/12 | 00:12:36 | 00000:00:15  |       |         |
| 電流レンジ  | 500.0 A/50... |       | 2013/01/12 | 00:12:41 | 00000:00:20  |       |         |
| CT比    | 1.00/1.00/... |       | 2013/01/12 | 00:12:46 | 00000:00:25  |       |         |
| DCレンジ  | 1.000 V/1.... |       | 2013/01/12 | 00:12:51 | 00000:00:30  |       |         |

## 15 リスト表示対象のチャンネルを切り換える

リスト上部のボタンで切り換えます。

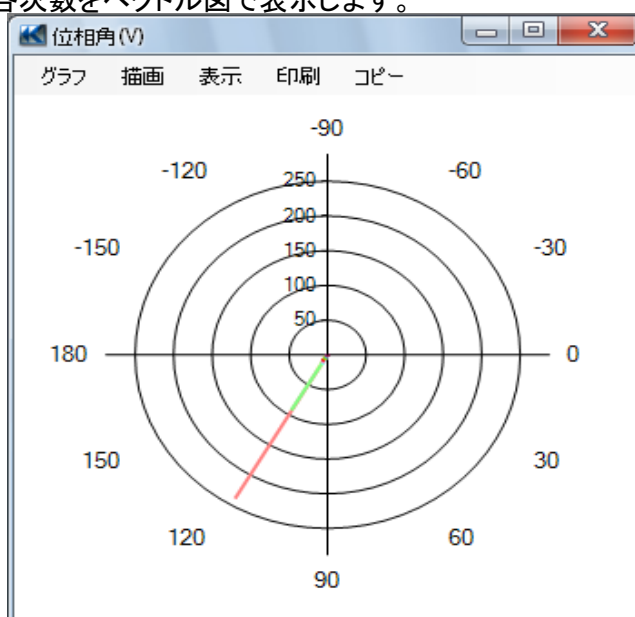
| 電圧実効値  |               |       | 電流実効値      | 有効電力     | 電圧位相角        | 電流位相角 | 電圧電流位相差 |
|--------|---------------|-------|------------|----------|--------------|-------|---------|
| V1[V]  | V2[V]         | V3[V] |            |          |              |       |         |
| 項目名    | 項目値           |       | DATE       | TIME     | ELAPSED TIME |       |         |
| 電圧レンジ  | 600V          |       | 2013/01/12 | 00:12:26 | 00000:00:05  |       |         |
| VT比    | 1.00          |       | 2013/01/12 | 00:12:31 | 00000:00:10  |       |         |
| センサタイプ | 8125/8125/... |       | 2013/01/12 | 00:12:36 | 00000:00:15  |       |         |
| 電流レンジ  | 500.0 A/50... |       | 2013/01/12 | 00:12:41 | 00000:00:20  |       |         |
| CT比    | 1.00/1.00/... |       | 2013/01/12 | 00:12:46 | 00000:00:25  |       |         |
| DCレンジ  | 1.000 V/1.... |       | 2013/01/12 | 00:12:51 | 00000:00:30  |       |         |

## STEP 3

### サブグラフ表示について

#### 1 ベクトル表示

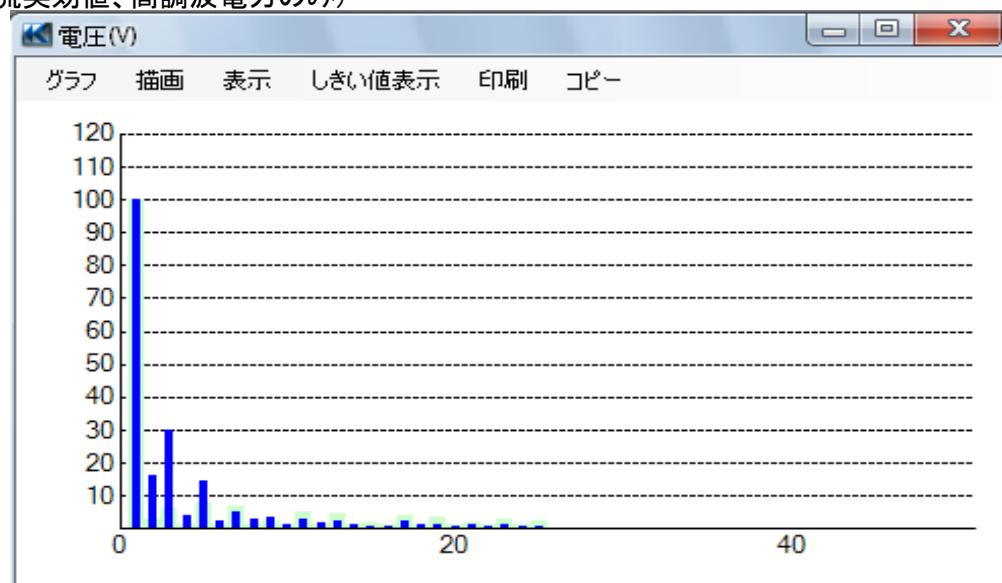
カーソルの位置する時点の実効値と位相角の各次数をベクトル図で表示します。  
(電圧位相角、電流位相角のみ)



# データを解析する(つづき)

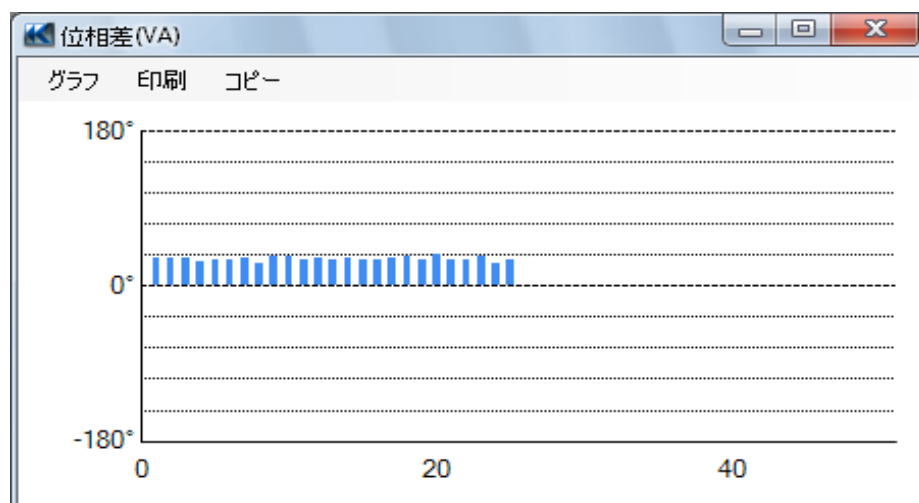
## 2 高調波グラフ

カーソルの位置する時点の実効値の各次数を棒グラフで表示します。  
(電圧実効値、電流実効値、高調波電力のみ)



## 3 位相差グラフ

カーソルの位置する時点の電圧電流位相差の各次数を棒グラフで表示します。  
(電圧電流位相差のみ)

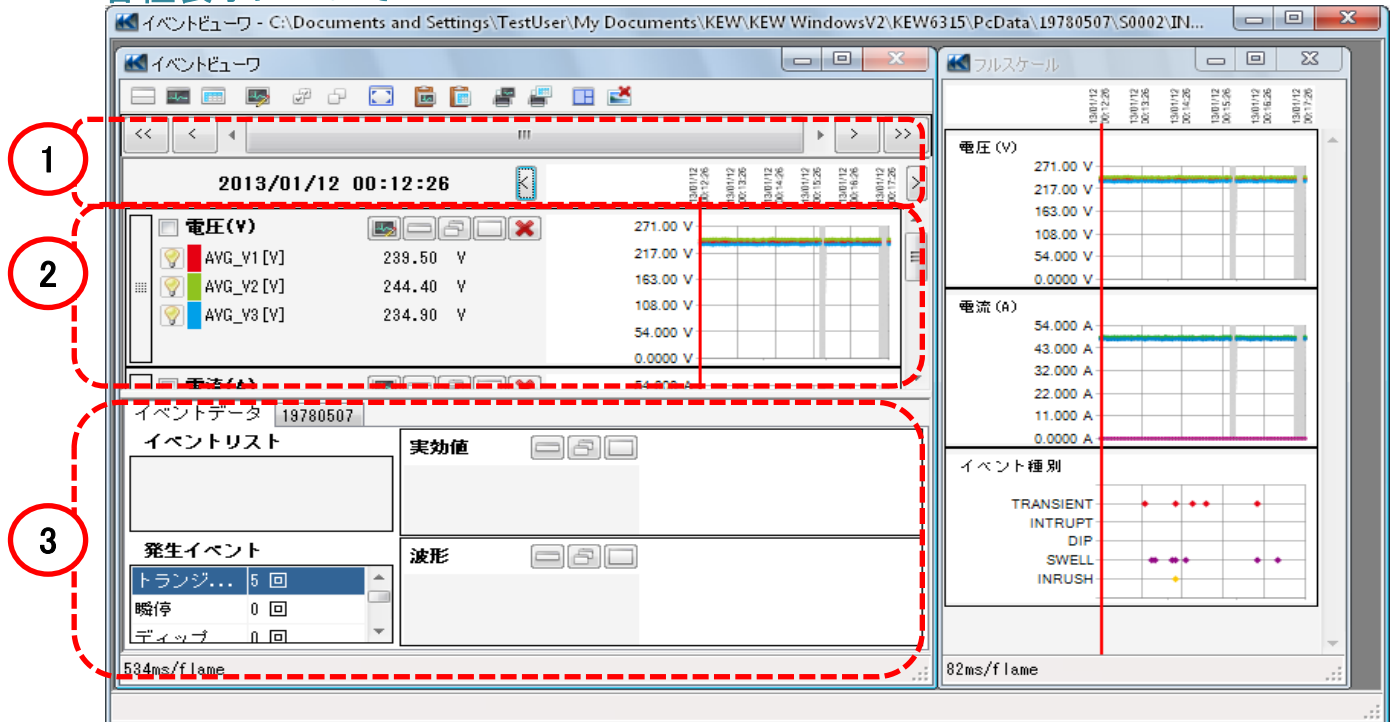


# データを解析する(つづき)

## 電源品質イベントデータを解析する

### STEP 1

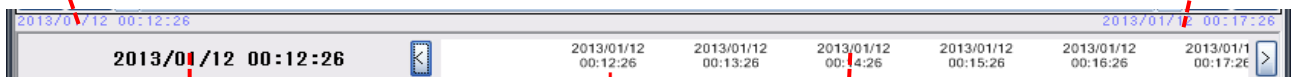
#### 各種表示について



### 1 記録時刻

先頭データの記録時刻

末尾データの記録時刻



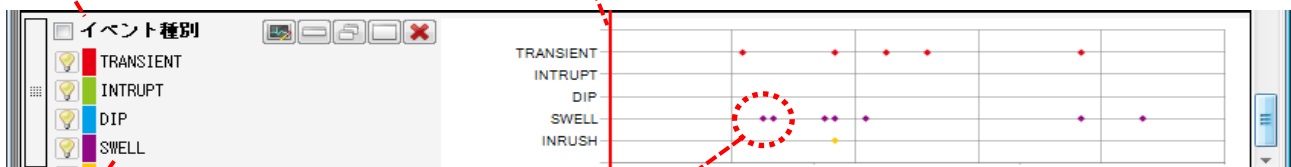
カーソル値時刻

グラフの時刻軸

### 2 時系列グラフ

グラフ名

カーソル

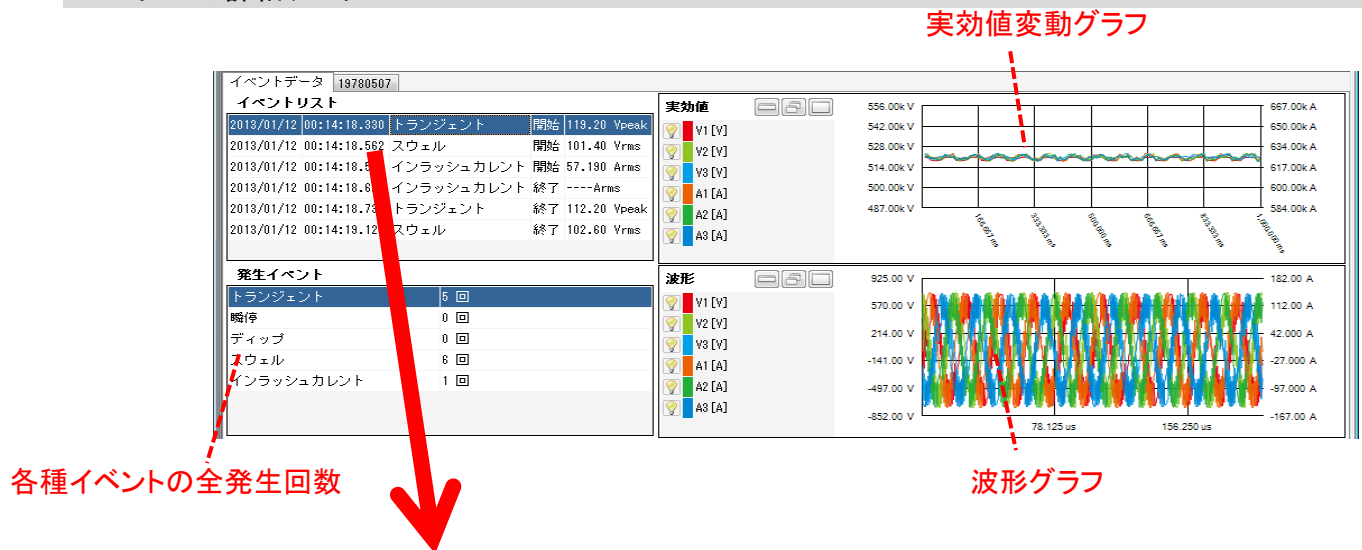


グラフ項目名

イベント発生ポイント

# データを解析する(つづき)

## 3 イベント詳細データ



### 電源品質イベントリスト

| イベントデータ 19780507 |              |            |    |        |       |
|------------------|--------------|------------|----|--------|-------|
| イベントリスト          |              |            |    |        |       |
| 2013/01/12       | 00:14:18.330 | トランジェント    | 開始 | 119.20 | Vpeak |
| 2013/01/12       | 00:14:18.562 | スウェル       | 開始 | 101.40 | Vrms  |
| 2013/01/12       | 00:14:18.578 | インラッシュカレント | 開始 | 57.190 | Arms  |
| 2013/01/12       | 00:14:18.628 | インラッシュカレント | 終了 | ----   | Arms  |
| 2013/01/12       | 00:14:18.730 | トランジェント    | 終了 | 112.20 | Vpeak |
| 2013/01/12       | 00:14:19.126 | スウェル       | 終了 | 102.60 | Vrms  |

発生日

発生時刻

発生イベント

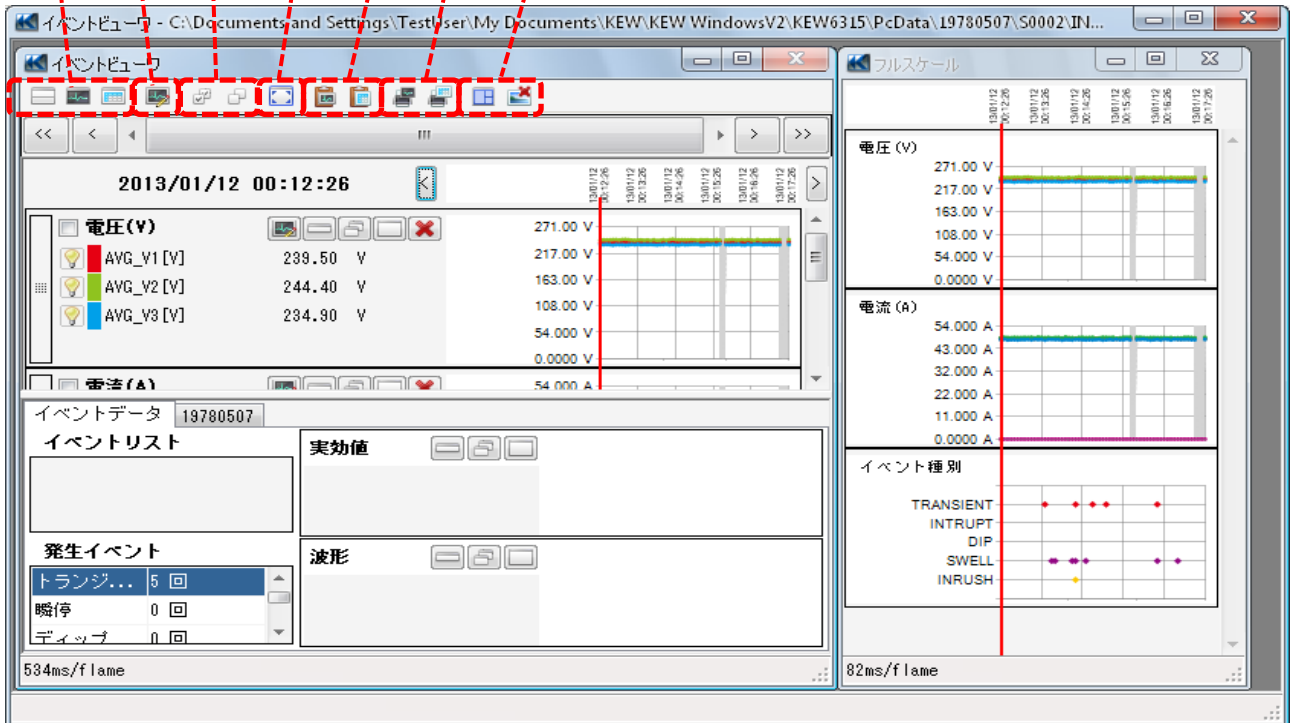
開始/終了

発生時の測定値

# データを解析する(つづき)

## STEP 2

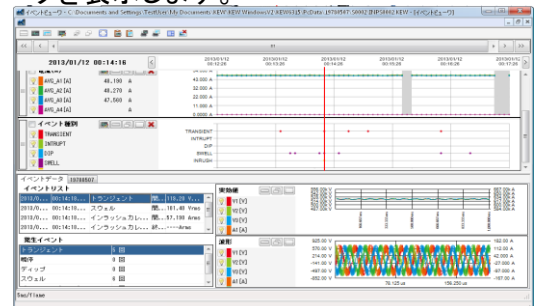
### 各種機能について



### 1 表示レイアウトを変更する

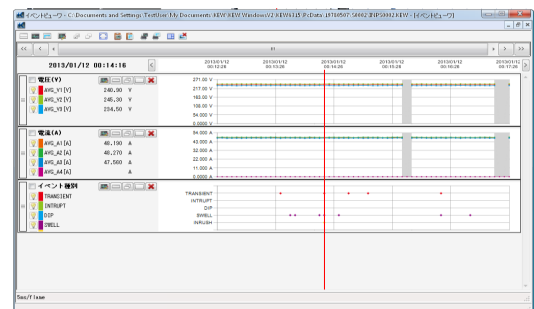
☒ グラフとリストを同時に表示する

ビューア上部に時系列グラフ、下部にイベント詳細データを表示します。



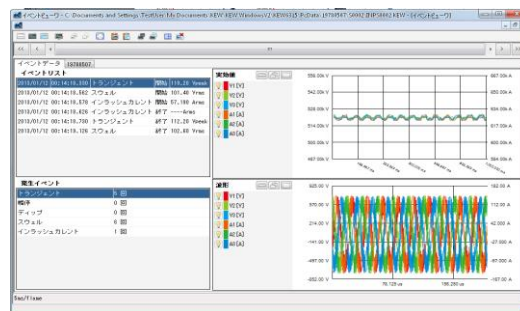
☐ グラフのみを表示する

ビューア全体に時系列グラフを表示します。



# データを解析する(つづき)

-  **詳細データのみを表示する**  
ビューア全体にイベント詳細データを表示します。



## 2 表示するグラフを変更する

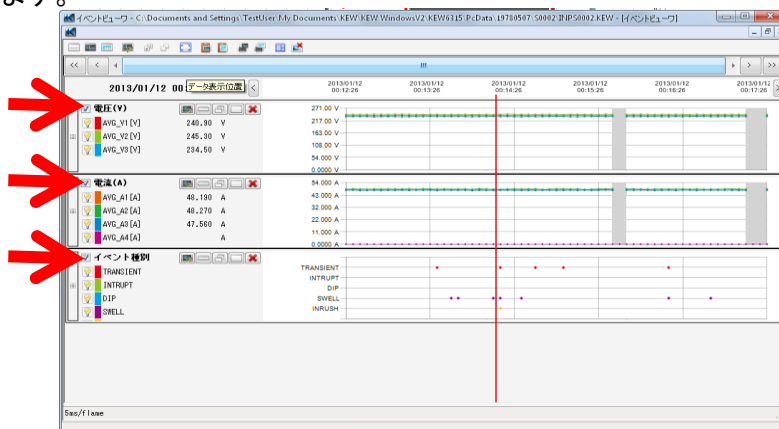
-  **表示するグラフを変更する**  
グラフに表示する測定データおよびイベント種別を選択します。



グラフ項目のみの表示/非表示  
グラフ自体の表示/非表示

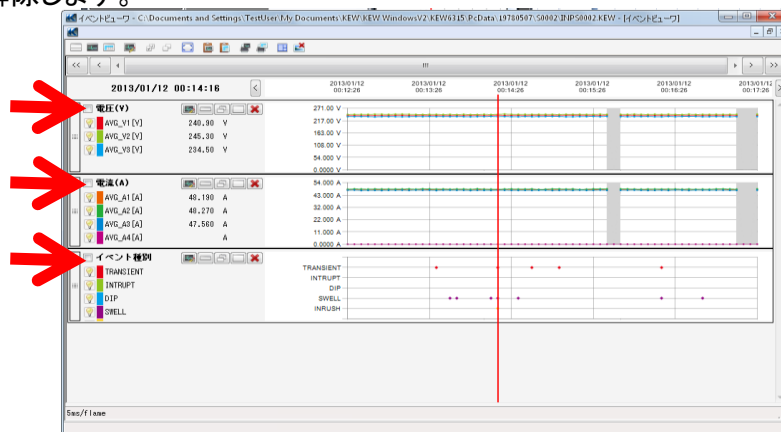
## 3 グラフの選択/選択解除をする

-  **すべてのグラフを選択する**  
すべてのグラフを選択状態にします。



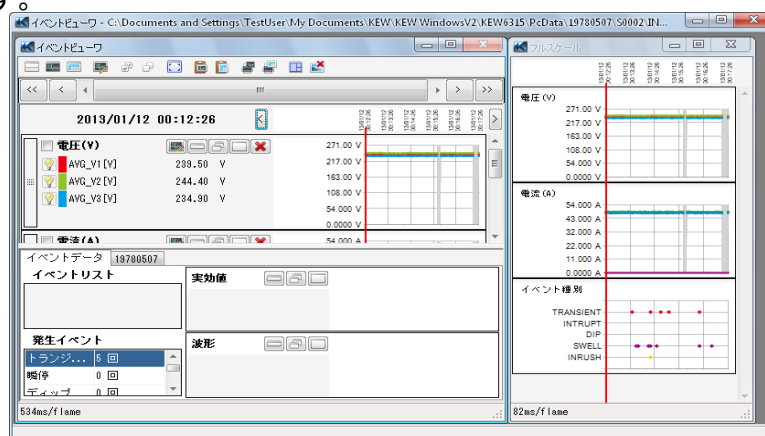
# データを解析する(つづき)

- すべてのグラフ選択を解除する  
すべてのグラフの選択状態を解除します。



## 4 フルスケール表示を行う

- フルスケール表示を行う  
全記録期間のグラフを表示します。



## 5 クリップボードへコピーする

- グラフをコピーする  
表示しているすべての時系列グラフを、画像としてクリップボードへコピーします。
- リストをコピーする  
選択範囲内のリストデータを、項目ヘッダを付加してタブ区切りのテキストデータとしてクリップボードへコピーします。

# データを解析する(つづき)

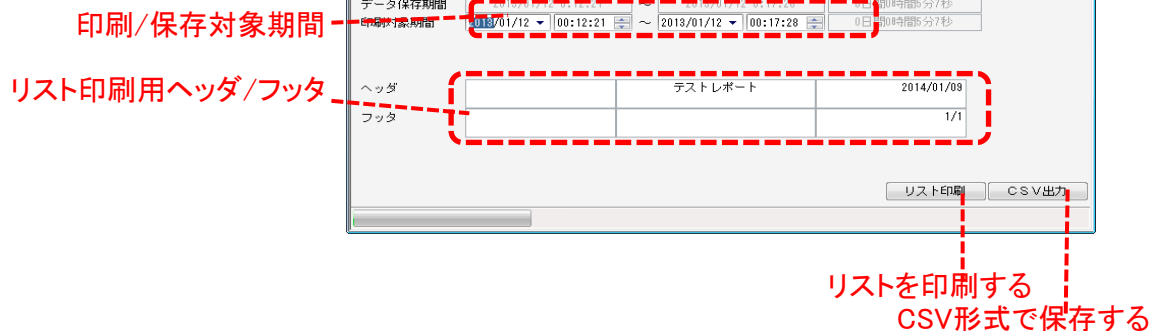
## 6 印刷する

### グラフを印刷する

表示しているすべての時系列グラフを印刷します。

### リストを印刷する

対象期間を指定して、リスト印刷およびCSVデータの保存を行います。



## STEP 3

### 電源品質イベントリストを表示する

#### 1 イベント発生ポイントにカーソルを移動する

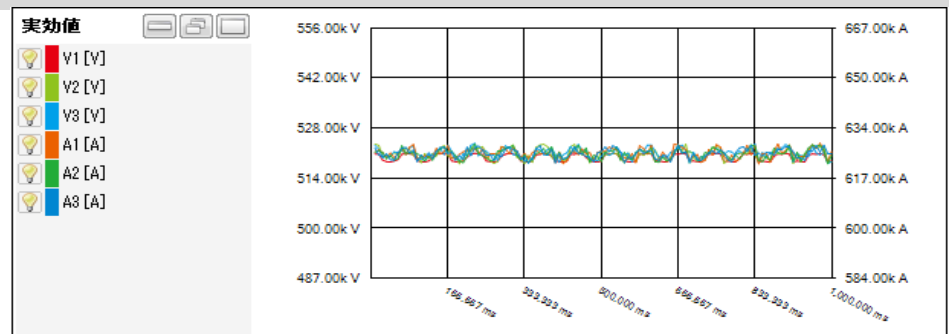


#### 2 発生イベントリストを選択する

| イベントデータ 19780507        |            |    |        |       | 実効値    |  |
|-------------------------|------------|----|--------|-------|--------|--|
| イベントリスト                 |            |    |        |       |        |  |
| 2013/01/12 00:14:18.330 | トランジェント    | 開始 | 119.20 | Vpeak | V1 [V] |  |
| 2013/01/12 00:14:18.562 | スウェル       | 開始 | 101.40 | Vrms  | V2 [V] |  |
| 2013/01/12 00:14:18.578 | インラッシュカレント | 開始 | 57.190 | Arms  | V3 [V] |  |
| 2013/01/12 00:14:18.626 | インラッシュカレント | 終了 | ----   | Arms  | A1 [A] |  |
| 2013/01/12 00:14:18.730 | トランジェント    | 終了 | 112.20 | Vpeak | A2 [A] |  |
| 2013/01/12 00:14:19.126 | スウェル       | 終了 | 102.60 | Vrms  | A3 [A] |  |
| 発生イベント                  |            |    |        |       | 波形     |  |
| トランジェント                 | 5 回        |    |        |       | V1 [V] |  |
| 瞬停                      | 0 回        |    |        |       | V2 [V] |  |
| ディップ                    | 0 回        |    |        |       | V3 [V] |  |
| スウェル                    | 6 回        |    |        |       | A1 [A] |  |
| インラッシュカレント              | 1 回        |    |        |       | A2 [A] |  |
|                         |            |    |        |       | A3 [A] |  |

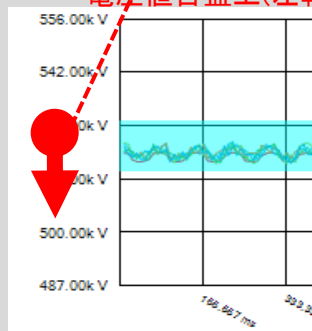
# データを解析する(つづき)

## 3 実効値変動グラフ

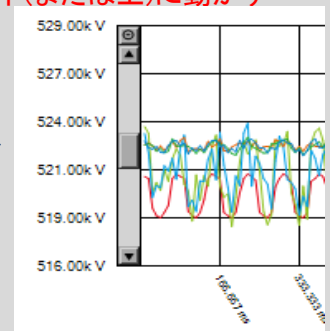


測定値軸について拡大する

電圧値目盛上(左軸)を左クリックしたままで、下(または上)に動かす

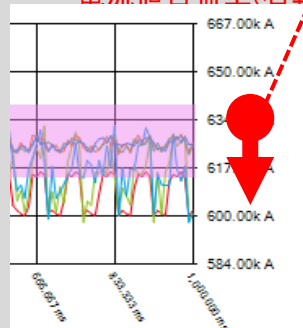


電圧変動値が拡大

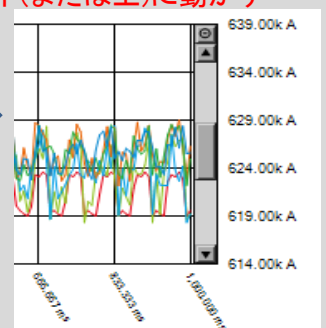


※青色の範囲が拡大されます

電流値目盛上(右軸)を左クリックしたままで、下(または上)に動かす



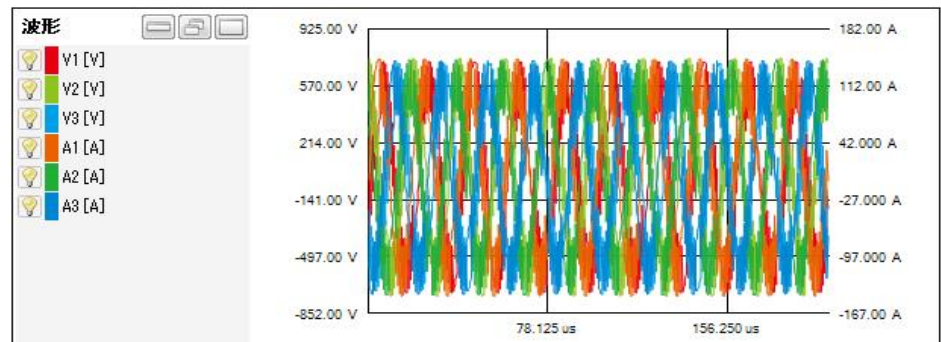
電流変動値が拡大



※ピンク色の範囲が拡大されます

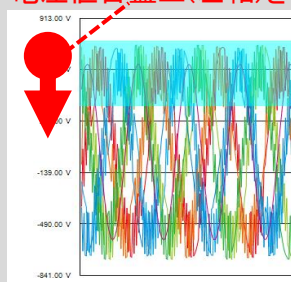
# データを解析する(つづき)

## 4 波形グラフ

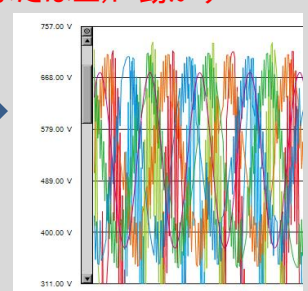


測定値軸について拡大する

電圧値目盛上(左軸)を左クリックしたままで、下(または上)に動かす

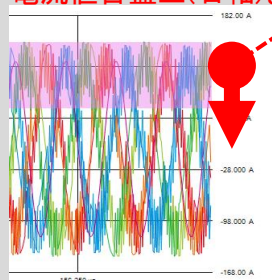


電圧波形が拡大

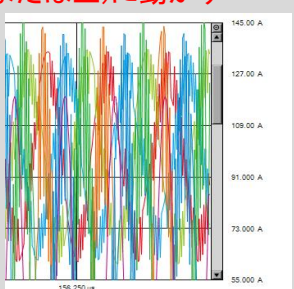


※青色の範囲が拡大されます

電流値目盛上(右軸)を左クリックしたままで、下(または上)に動かす



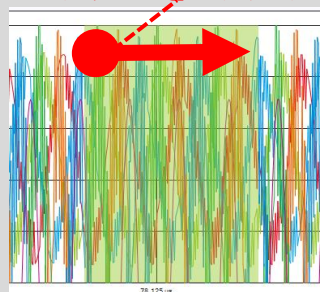
電流波形が拡大



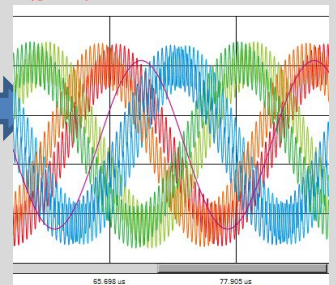
※ピンク色の範囲が拡大されます

時間軸について拡大する

グラフ上を左クリックしたままで、右(または左)に動かす



時間軸が拡大



※緑色の範囲が拡大されます

# データを解析する(つづき)

## 電圧品質レポートの出力を行う

### <電圧品質レポート出力の条件>

| 設定項目  | 設定値             |
|-------|-----------------|
| ①記録項目 | 電力 + 高調波 + イベント |
| ②記録方法 | 手動、または連続測定      |

### <記録インターバルと出力可能な試験項目>

| 試験項目     | 10秒以下 | 15秒以上 |
|----------|-------|-------|
| 周波数試験    | ○     |       |
| 電圧変動試験   | ○     |       |
| フリッカ試験   | ○     |       |
| 電圧不平衡率試験 | ○     |       |
| 高調波試験    | ○     |       |
| 電圧スウェル試験 | ○     | ○     |
| 電圧ディップ試験 | ○     | ○     |
| 電圧瞬停試験   | ○     | ○     |

## STEP 1

### 各種表示について

The screenshot displays the '電圧品質レポート - Fail -' window. A red dashed box highlights the main report area, and a red circle with the number '1' points to the report title. Another red dashed box highlights the '周波数試験1' (Frequency Test 1) section, and a red circle with the number '2' points to the test results table.

**電圧品質レポート - Fail -**

2014/07/31 12:59:19 作成

計測器: KEW6315 Ver.9.99 Serial No.demodemo  
試験期間: 2014/01/20 10:00:00 - 2014/01/27 10:00:00  
(イベント): ( 2014/01/20 10:00:00 - 2014/01/27 11:00:00 )  
試験データファイル: INPS2083.KEW/INHS2083.KEW/EVTS2083.KEW

結線: 1P2Wx3 ヒステリシス: 5%  
公称周波数: 50Hz スウェル: 100% (100.0V)  
公称電圧: 100V ディップ: 90% (90.0V)

**周波数試験1**

2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 10:00:00  
7日間

要求事項: 期間の95%が49.50Hz~50.50Hzであること

| 試験項目      | 要求値     | 結果      |
|-----------|---------|---------|
| 平均(Hz)    | 50.00   | 50.05   |
| 最小(Hz)    | ≥ 49.50 | 49.55 ✓ |
| 最大(Hz)    | ≤ 50.50 | 51.41 ✗ |
| GOOD期間(%) | ≥ 95    | 94 ✗    |
| 全サンプル数    | -       | 60480   |
| GOOD数     | -       | 57361   |

**Fail**

# データを解析する(つづき)

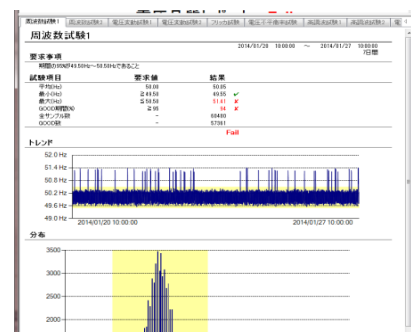
## 1 結果一覧表示

全結果を一覧で確認することができます。



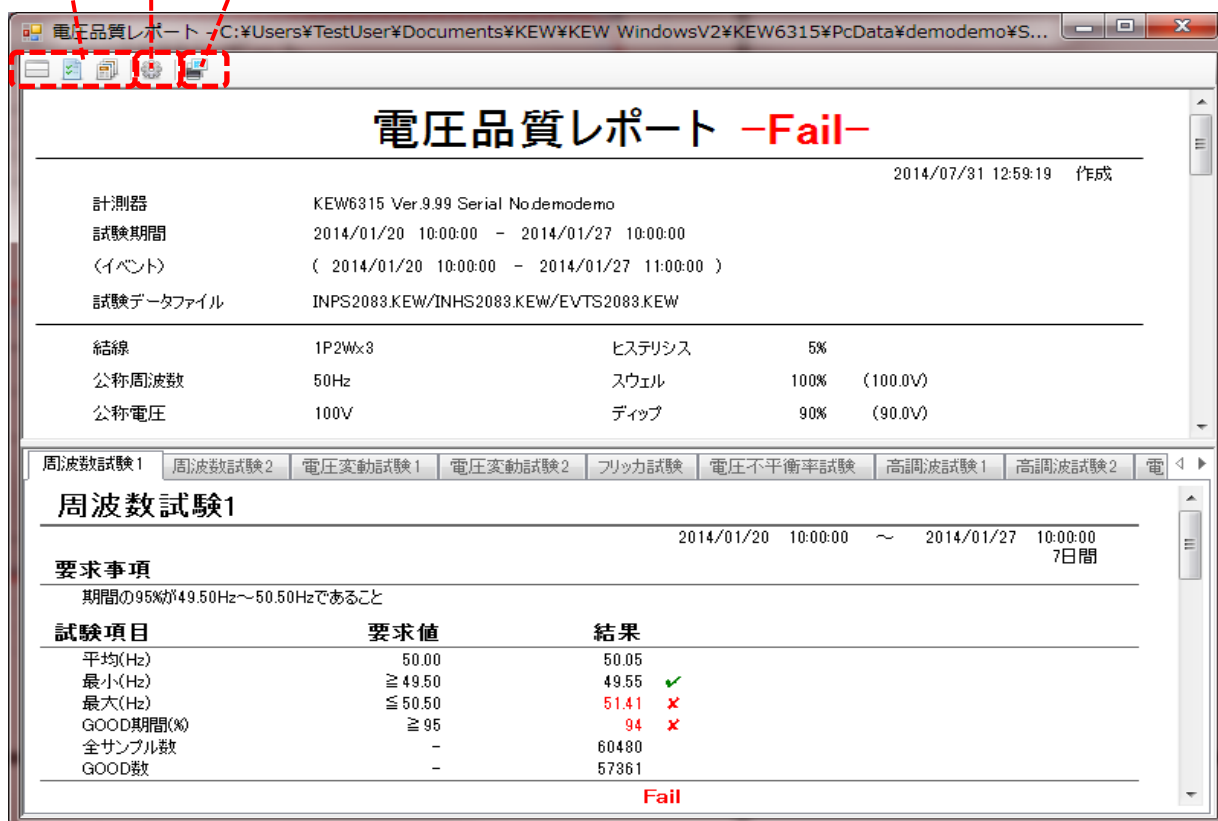
## 2 詳細データ表示

各結果の詳細データを確認することができます。



## STEP 2

### 各種機能について



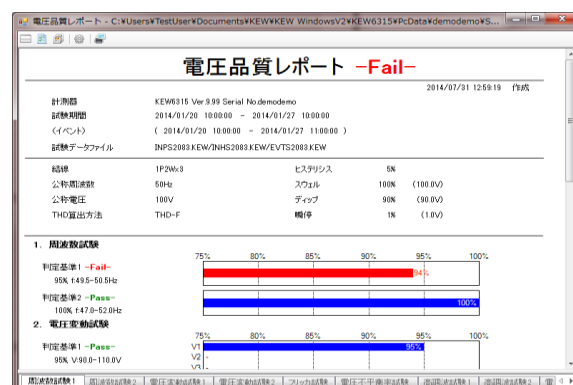
# データを解析する(つづき)

## 1 表示レイアウトを変更する

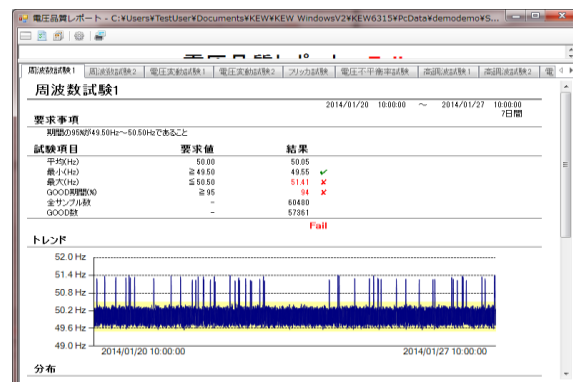
- ☐ **結果一覧と詳細データを同時に表示する**  
ビューア上部に結果一覧、下部に詳細データを表示します。



- ☒ **結果一覧のみを表示する**  
ビューア全体に結果一覧を表示します。



- ☒ **詳細データのみを表示する**  
ビューア全体に詳細データを表示します。



## 2 レポートパラメーターを変更する

- パラメーターウィンドウを表示する**  
レポートパラメーターの設定ウィンドウを表示します。  
(Step 2 各パラメーターについて …P.41)



# データを解析する(つづき)

### 3 印刷する

 レポートを印刷する

表示している電圧品質レポートの印刷を行います。

レポート印刷用ヘッダ/フッタ



印刷 (設定)

試験期間 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 10:00:00  
(イベント) ( 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 11:00:00 )

ヘッダ テストレポート 2014/07/31  
フッタ 1/1

OK キャンセル

## STEP 2

### 各パラメーターについて



レポートパラメータ

すべて選択 選択解除

データ保存期間 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 11:00:00 7日間1時間0分0秒

インターバルデータ イベントデータ

試験期間 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 10:00:00 7日間0時間0分0秒

☒ イベント発生期間を含む

1. 周波数試験  
判定基準1 95 %  
判定基準2 100 %  
要求範囲(変動量%)  
-1 ~ 1 %  
-6 ~ 4 %

2. 電源電圧変動試験  
判定基準1 95 %  
判定基準2 100 %  
要求範囲(変動量%)  
-10 ~ 10 %  
-15 ~ 10 %

3. フリッカ試験  
判定基準 95 %  
要求範囲(PH)  
0.00 ~ 1.00

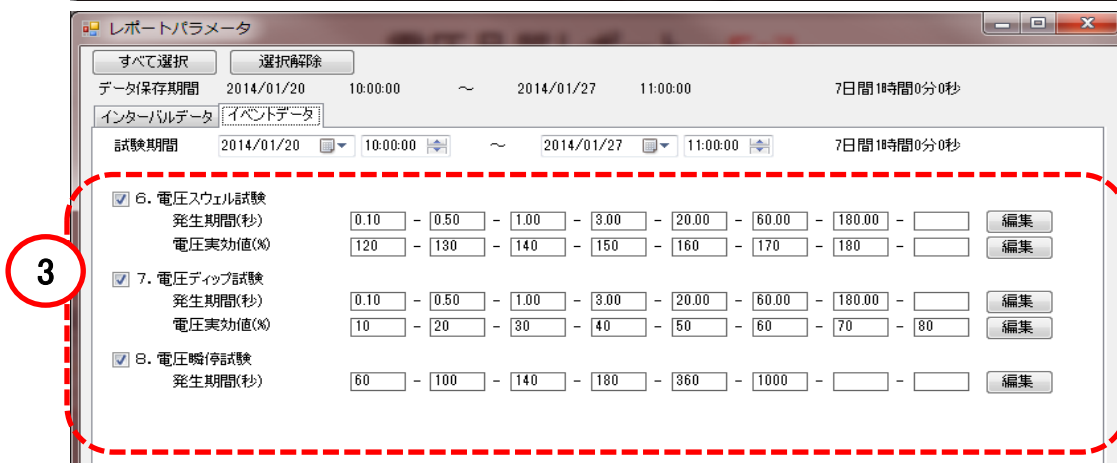
4. 電圧不平衡率試験  
判定基準 95 %  
要求範囲(不平衡率%)  
0 ~ 2 %

5. 高調波試験  
判定基準1 95 %  
判定基準2 95 %  
要求範囲(歪み率%)  
0 ~ 8 %

許容範囲(含有率%)

|         |     |     |     |     |       |
|---------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2~5次:   | 2.0 | 5.0 | 1.0 | 6.0 | %     |
| 6~10次:  | 0.5 | 5.0 | 0.5 | 1.5 | 0.5 % |
| 11~15次: | 3.5 | 0.5 | 3.0 | 0.5 | 0.5 % |
| 16~20次: | 0.5 | 2.0 | 0.5 | 1.5 | 0.5 % |
| 21~25次: | 0.5 | 0.5 | 1.5 | 0.5 | 1.5 % |

インポート エクスポート 初期値 OK キャンセル



レポートパラメータ

すべて選択 選択解除

データ保存期間 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 11:00:00 7日間1時間0分0秒

インターバルデータ イベントデータ

試験期間 2014/01/20 10:00:00 ~ 2014/01/27 11:00:00 7日間1時間0分0秒

6. 電圧スウェル試験  
発生期間(秒) 0.10 - 0.50 - 1.00 - 3.00 - 20.00 - 60.00 - 180.00 - 編集  
電圧実効値(%) 120 - 130 - 140 - 150 - 160 - 170 - 180 - 編集

7. 電圧ディップ試験  
発生期間(秒) 0.10 - 0.50 - 1.00 - 3.00 - 20.00 - 60.00 - 180.00 - 編集  
電圧実効値(%) 10 - 20 - 30 - 40 - 50 - 60 - 70 - 80 - 編集

8. 電圧瞬停試験  
発生期間(秒) 60 - 100 - 140 - 180 - 360 - 1000 - 編集

# データを解析する(つづき)

## 1 試験対象期間を変更する

試験対象とする期間を変更します。

試験期間 2014/05/23 13:20:17 ~ 2014/05/29 8:20:13 5日間18時間59分56秒  
☒ イベント発生期間を含む

※スウェル/ディップ/瞬停イベントが発生している期間は、他の測定値(周波数等)の信頼性を損なう恐れがあります。イベントの発生している期間の測定値を含めないことで、信頼性の高い統計結果が得られます。その場合は[イベント発生期間を含む]のチェックを外してください。

## 2 試験対象および要求パラメーターを変更する

試験対象から除外したり、要求期間、要求範囲を変更します。

☒ 1. 周波数試験  
☒ 判定基準1  
要求期間(%) 95 %  
要求範囲(変動量%) -1 % ~ 1 %

要求期間を変更します。  
チェックを外すと試験対象から除外します。

要求範囲を変更します。

高調波の次数毎の範囲は上限のみを指定します。

| 許容範囲(含有率%) |     |     |     |     |       |
|------------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2~5次:      | 20  | 5.0 | 1.0 | 6.0 | %     |
| 6~10次:     | 0.5 | 5.0 | 0.5 | 1.5 | 0.5 % |
| 11~15次:    | 3.5 | 0.5 | 3.0 | 0.5 | 0.5 % |
| 16~20次:    | 0.5 | 2.0 | 0.5 | 1.5 | 0.5 % |
| 21~25次:    | 0.5 | 0.5 | 1.5 | 0.5 | 1.5 % |

## 3 イベント発生回数の分類を変更する

イベントの発生期間および実効値の分類を変更します。

☒ 6. 電圧スウェル試験  
発生期間(秒) 0.10 - 0.50 - 1.00 - 3.00 - 20.00 - 60.00 - 180.00 - 編集  
電圧実効値(%) 120 - 130 - 140 - 150 - 160 - 170 - 180 - 編集

試験値一覧

|        |
|--------|
| 0.10   |
| 0.50   |
| 1.00   |
| 3.00   |
| 20.00  |
| 60.00  |
| 180.00 |

追加  
編集  
削除  
キャンセル  
閉じる

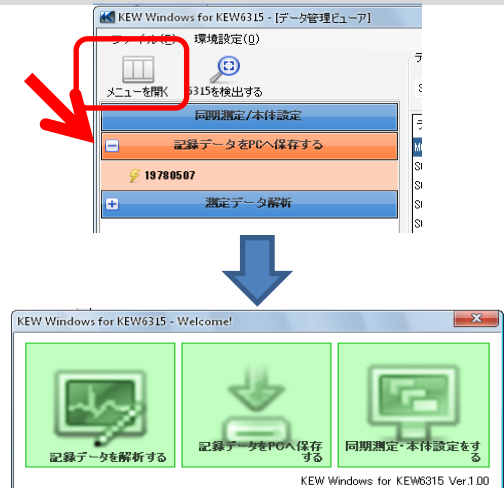
# 記録データをPCへ保存する

## SDカード内の記録データを取り込む

### STEP 1

#### メニューを開く

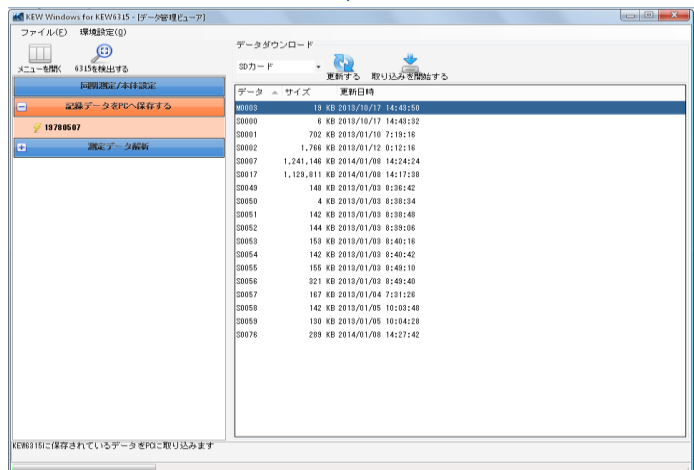
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

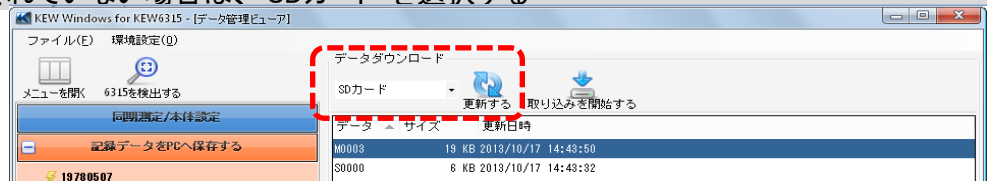
#### SDカード内の記録データ一覧を表示する

- 1 [記録データをPCへ保存する]をクリックする



# 記録データをPCへ保存する(つづき)

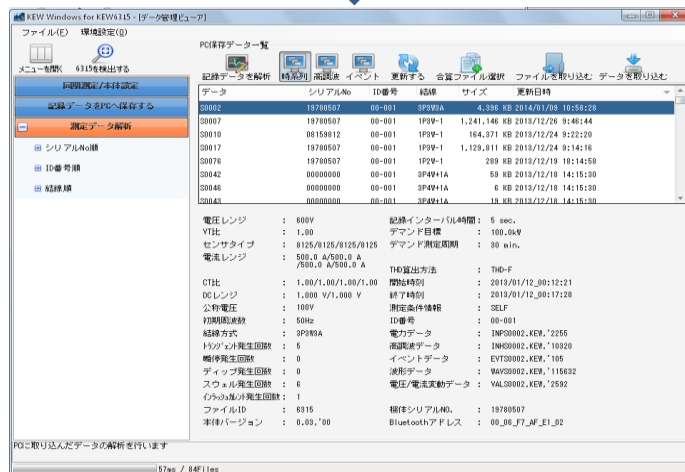
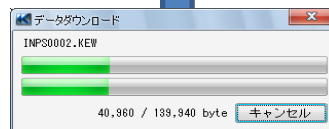
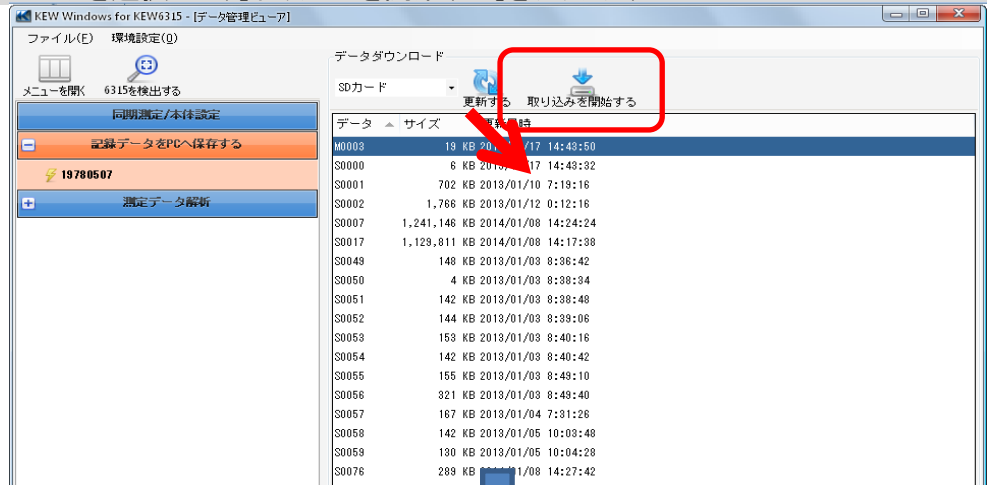
## 2 “SDカード”が選択されていない場合は、“SDカード”を選択する



### STEP 3

## 記録データをPCへ保存する

### 1 保存対象となる記録データを選択して、[取り込みを開始する]をクリックする



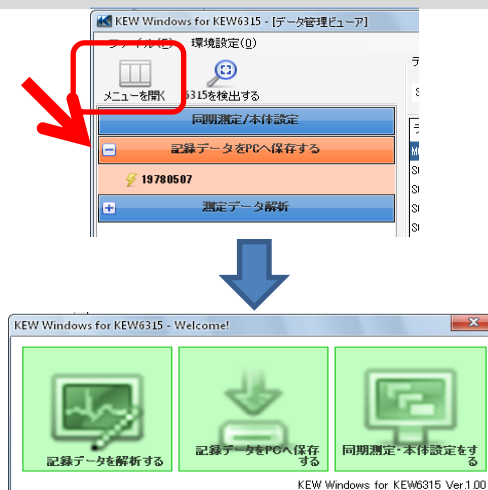
# 記録データをPCへ保存する(つづき)

## 内部メモリ内の記録データを取り込む

### STEP 1

#### メニューを開く

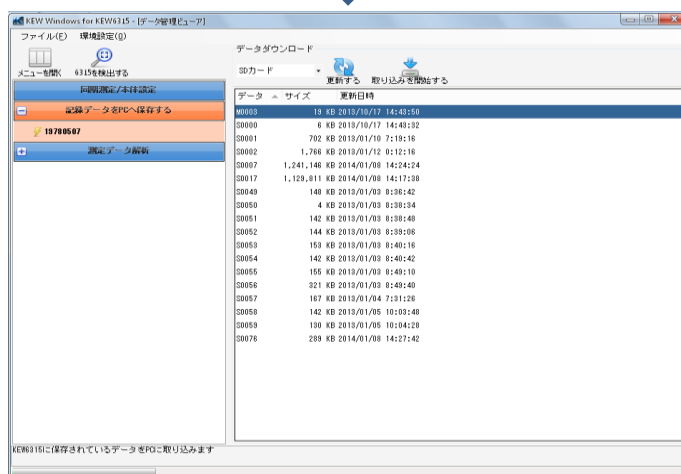
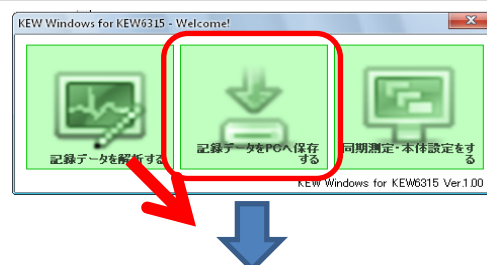
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

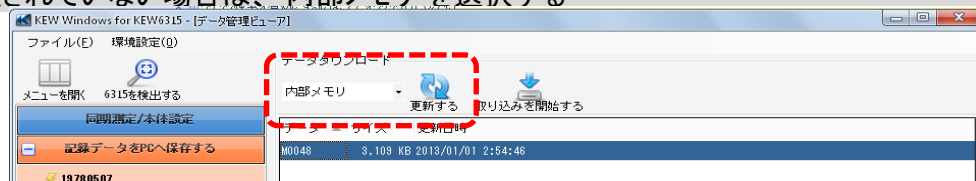
#### 内部メモリ内の記録データ一覧を表示する

- 1 [記録データをPCへ保存する]をクリックする



# 記録データをPCへ保存する(つづき)

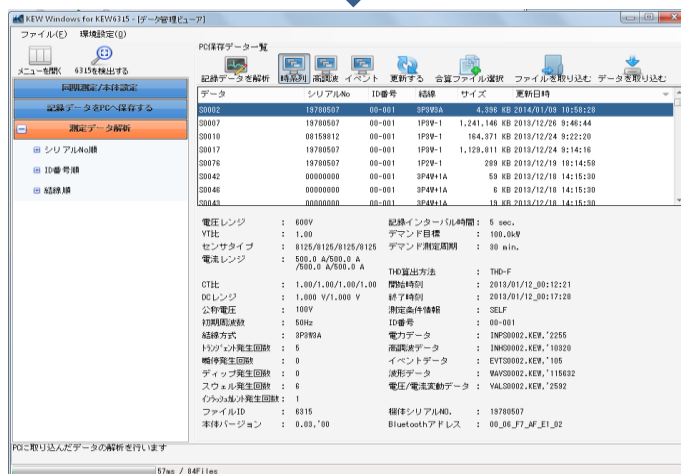
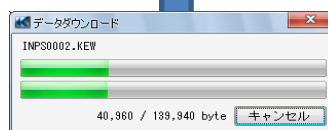
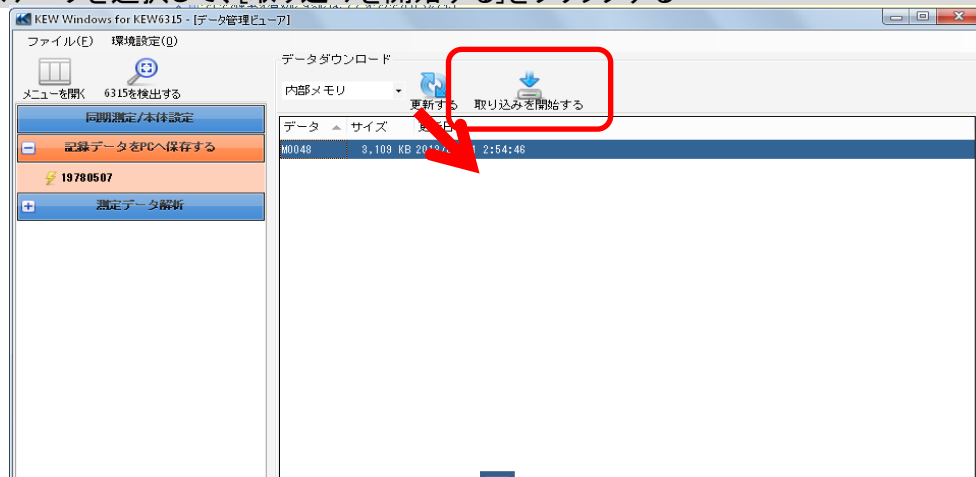
## 2 “内部メモリ”が選択されていない場合は、“内部メモリ”を選択する



### STEP 3

## 記録データをPCへ保存する

### 1 保存対象となる記録データを選択して、[取り込みを開始する]をクリックする



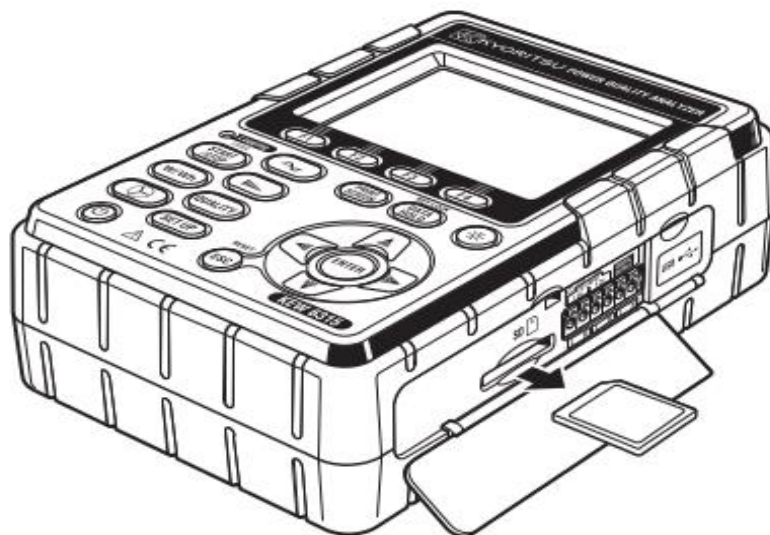
# 記録データをPCへ保存する(つづき)

カードリーダーを使用して記録データを取り込む

## STEP 1

### KEW6315からSDカードを取り出す

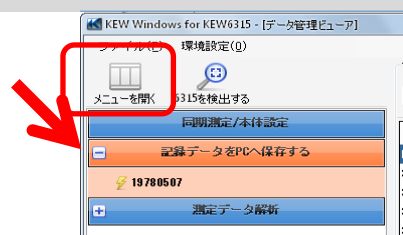
- 1 KEW6315からSDカードを取り出して、カードリーダーへ挿入する。



## STEP 2

### メニューを開く

- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする

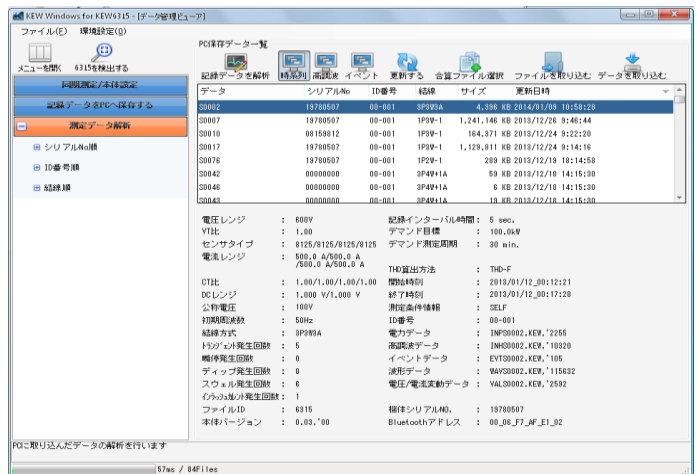


# 記録データをPCへ保存する(つづき)

## STEP 3

### PC保存データ一覧を表示する

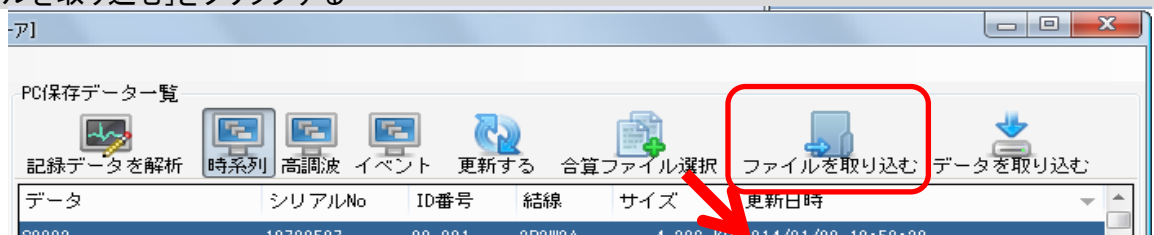
1 [記録データを解析する]をクリックする



## STEP 4

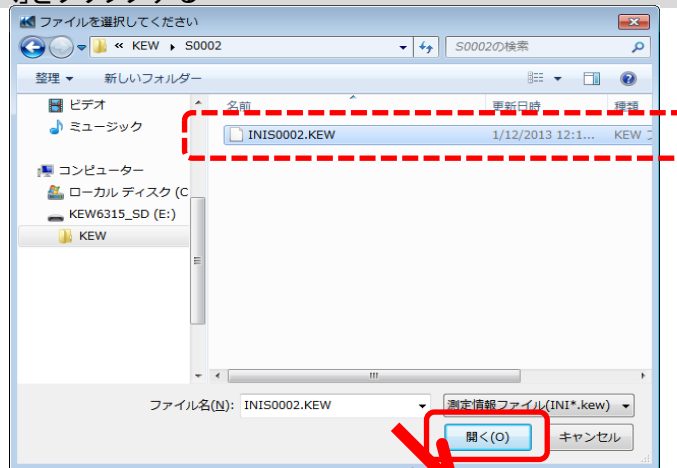
### SDカードの記録データをインポートする

1 [ファイルを取り込む]をクリックする

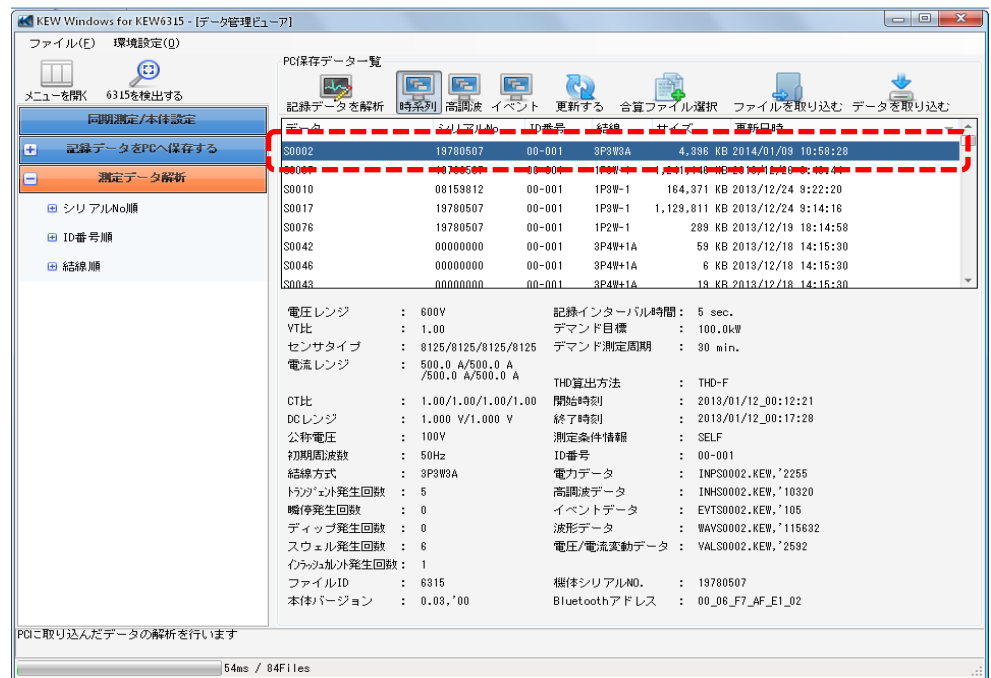


# 記録データをPCへ保存する(つづき)

## 2 測定情報ファイルを選択して、[開く]をクリックする



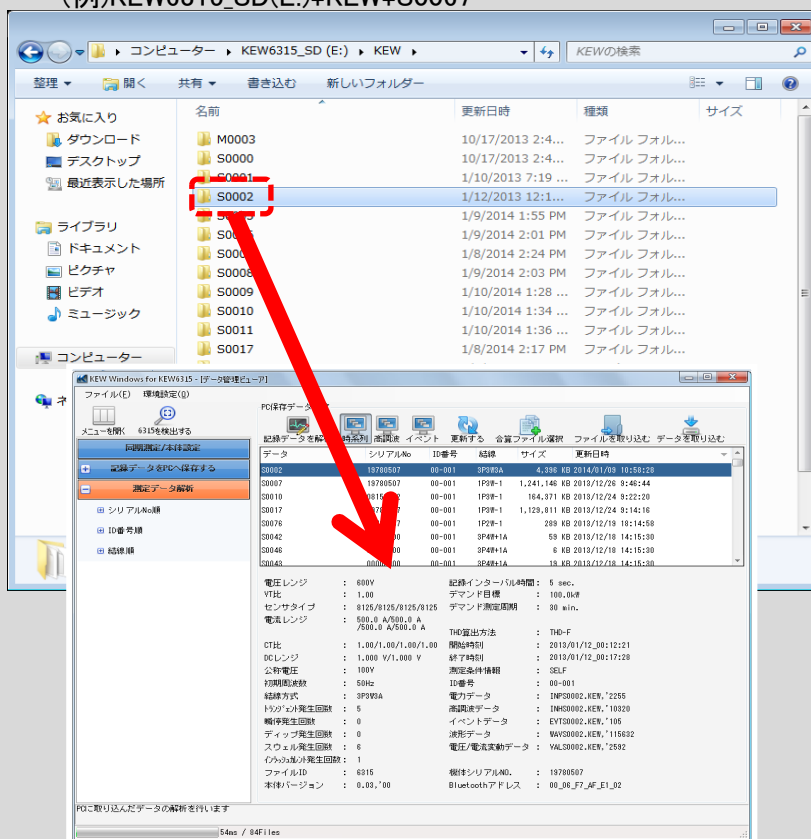
(例)KEW6315\_SD(E:)\*KEW\*S0002\*INIS0002.KEW



# 記録データをPCへ保存する(つづき)

※ドラッグ&ドロップによるインポート  
直接、記録データのフォルダを[データ管理ビューア]上にドロップすることで  
PCへ取り込むことが可能です。

(例)KEW6315\_SD(E:)¥KEW¥S0067



# 本体設定を行う

## KEW6315設定データを作成する

### STEP 1

#### メニューを開く

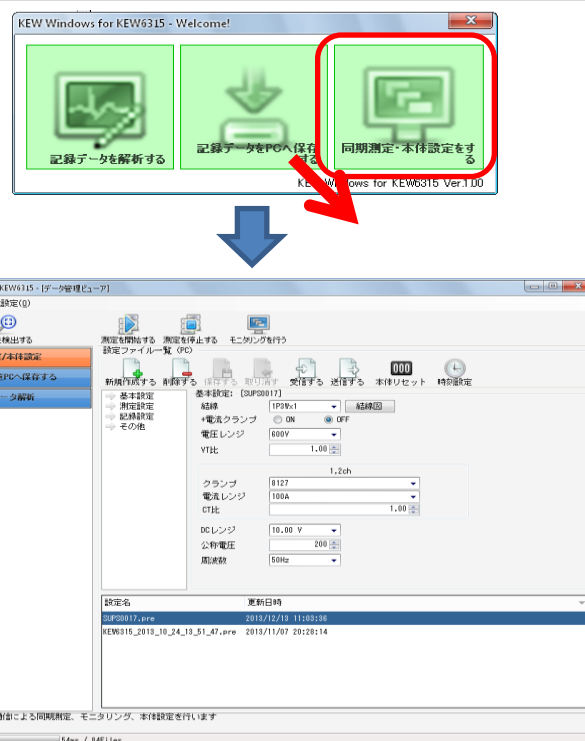
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### 本体設定を表示する

- 1 [同期測定・本体設定をする]をクリックする

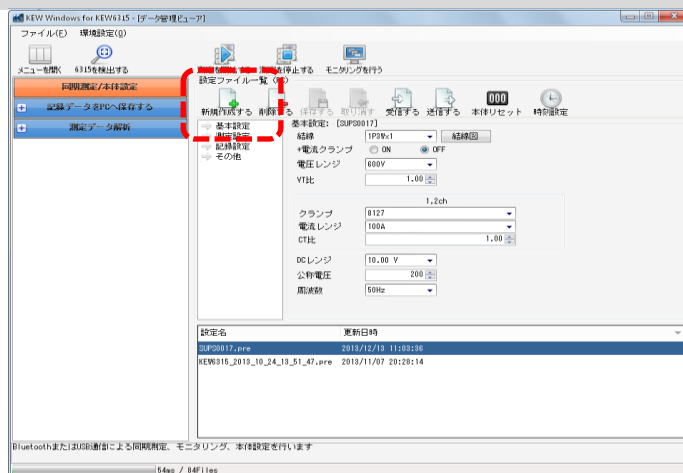


# 本体設定を行う(つづき)

## STEP 2

### 新規に本体設定を作成する

1 [新規作成する]をクリックする



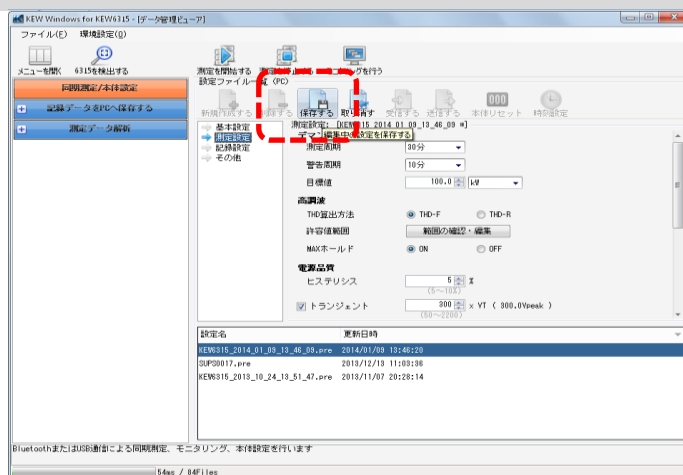
2 任意に本体設定を変更する

※本体設定の設定値はKEW6315本体の取扱説明書を参照ください。

## STEP 3

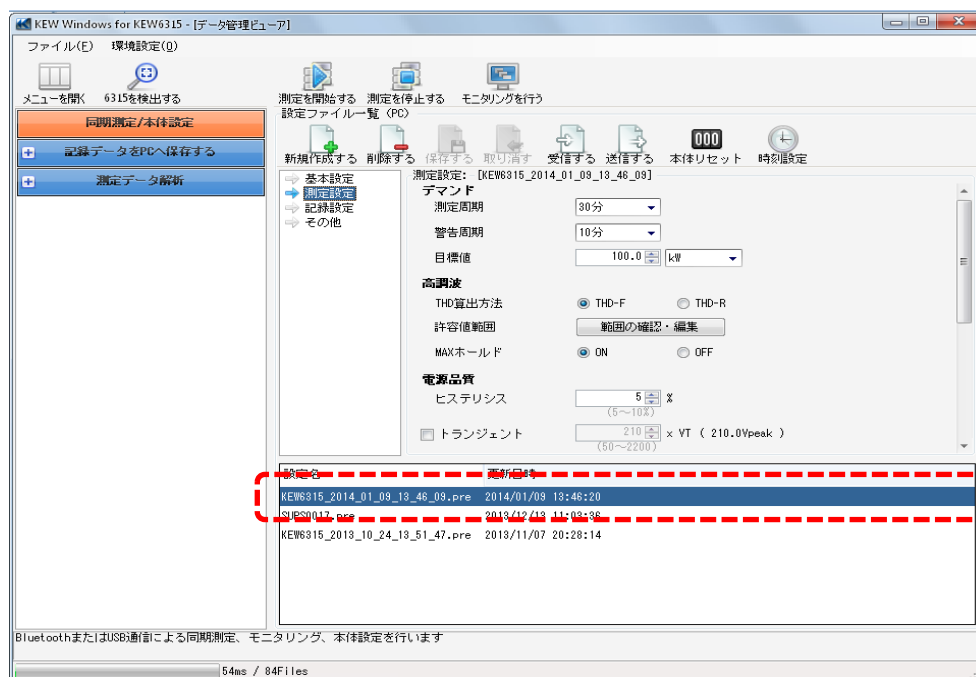
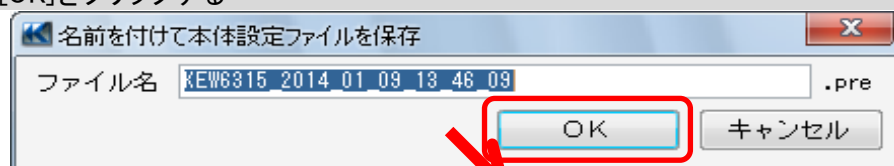
### 編集した本体設定を保存する

1 [保存する]をクリックする



# 本体設定を行う(つづき)

## 2 ファイル名を指定して、[OK]をクリックする



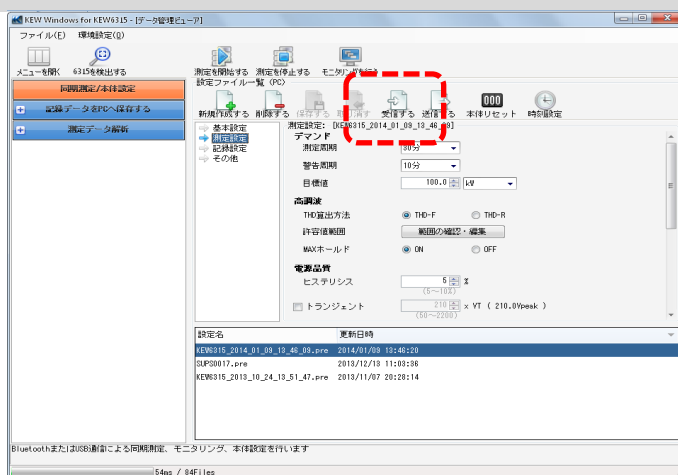
# 本体設定を行う(つづき)

## KEW6315から設定データを読み出す

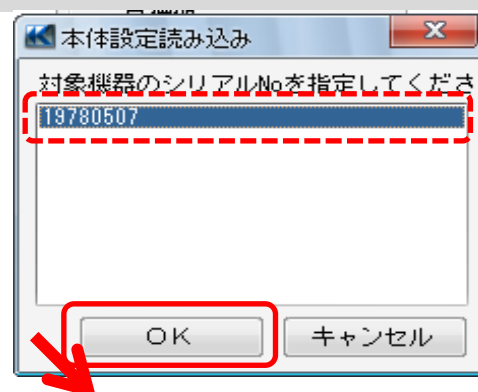
### STEP 1

#### KEW6315から設定データを読み出す

1 [受信する]をクリックする



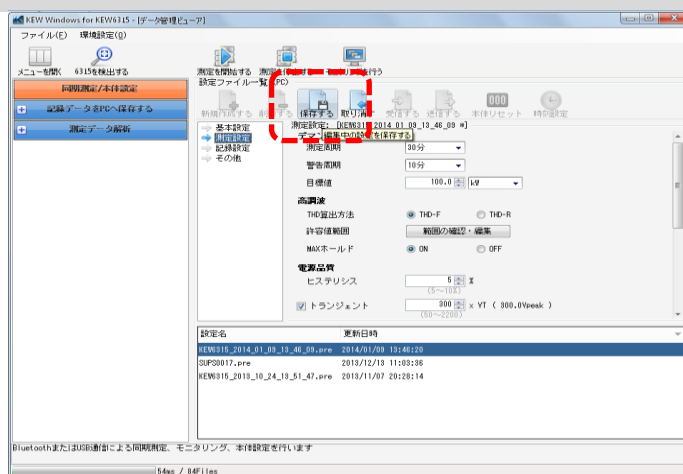
2 KEW6315のシリアルNo.を選択して、[OK]をクリックする



### STEP 3

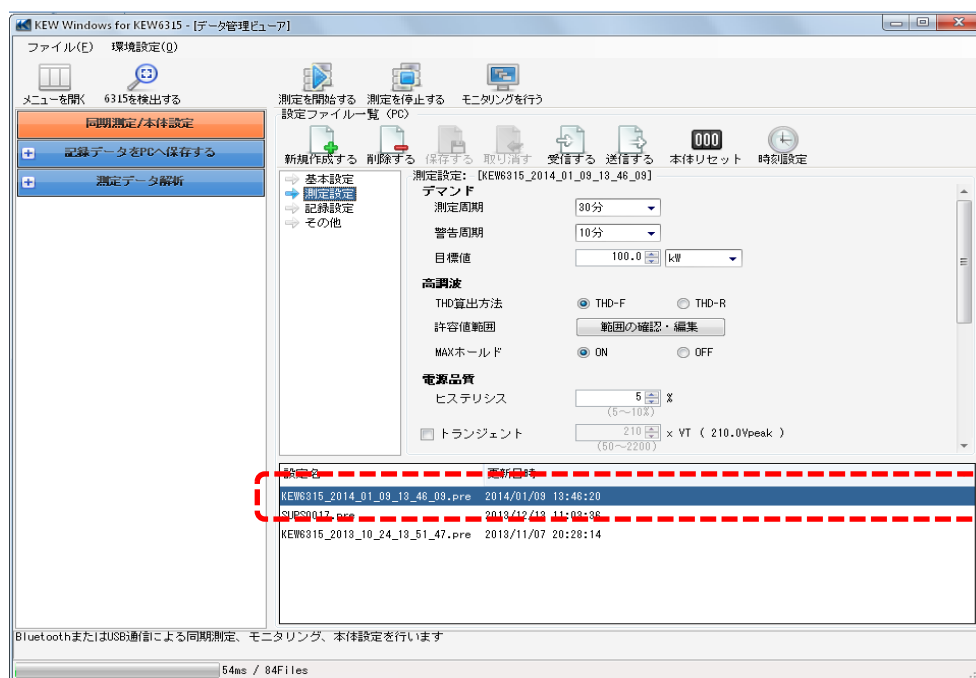
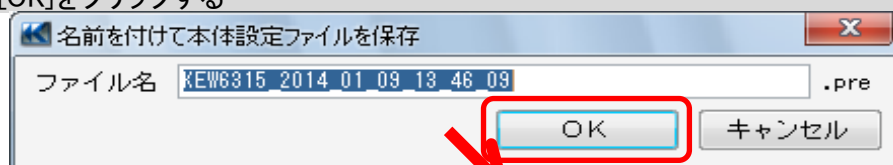
#### 受信した本体設定を保存する

1 [保存する]をクリックする



# 本体設定を行う(つづき)

## 2 ファイル名を指定して、[OK]をクリックする



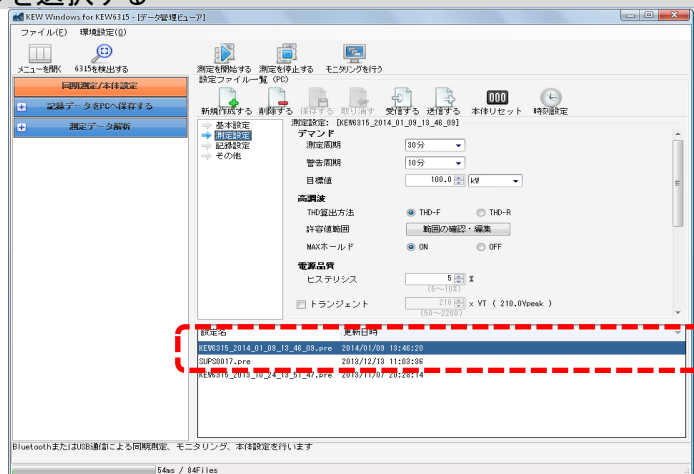
# 本体設定を行う(つづき)

## KEW6315へ設定データを反映する

### STEP 1

#### 反映する設定データを選択する

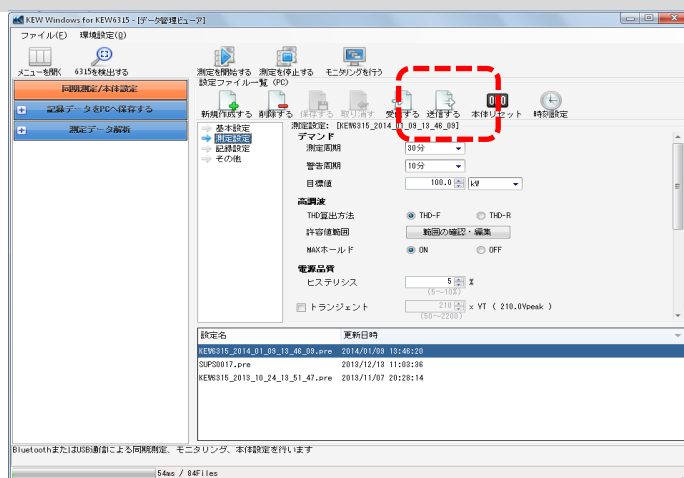
1 本体設定リストから反映する本体設定データを選択する



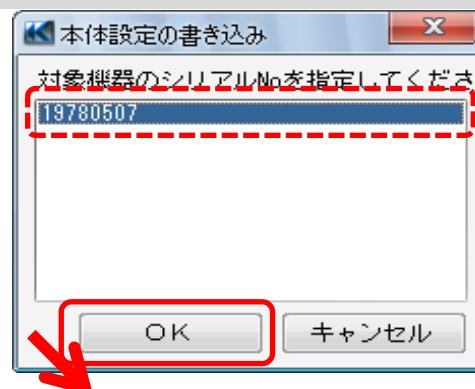
### STEP 2

#### KEW6315へ設定データを反映する

1 [送信する]をクリックする



2 KEW6315のシリアルNo.を選択して、[OK]をクリックする



# リアルタイム測定を行う

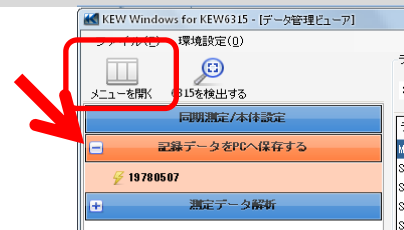
## 同期測定を開始する

注) パソコンの性能, 使用状態によっては、グラフ及びリストデータの更新が間に合わず、正しく表示できない場合があります。  
対処方法は、『こまったとき』の章(79ページ)を参照ください。

### STEP 1

#### メニューを開く

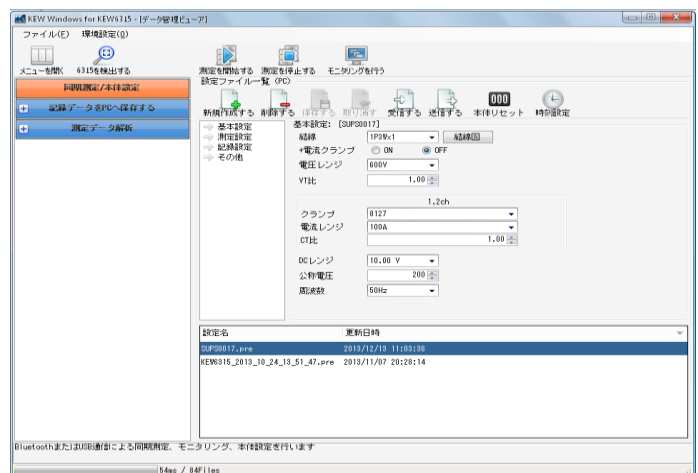
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### 同期測定制御画面を表示する

- 1 [同期測定・本体設定をする]をクリックする

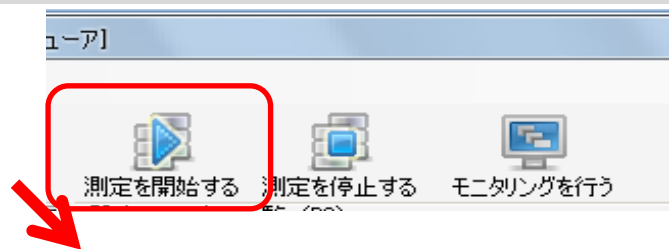


# リアルタイム測定を行う(つづき)

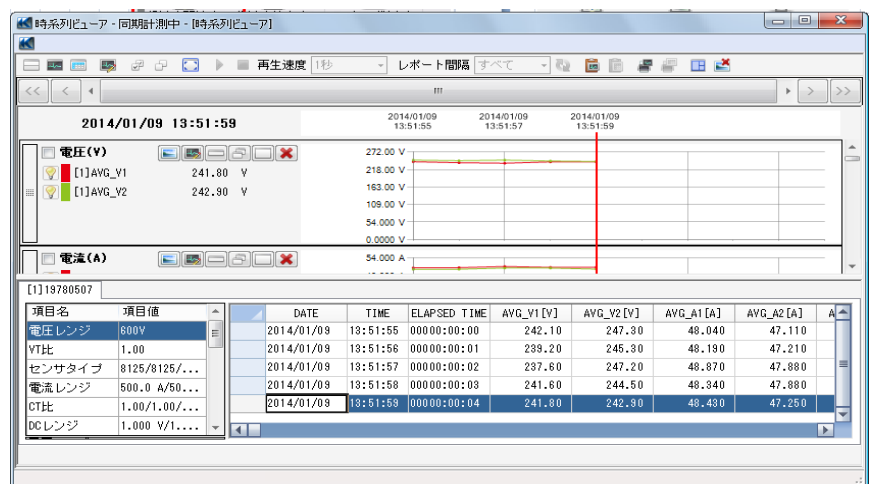
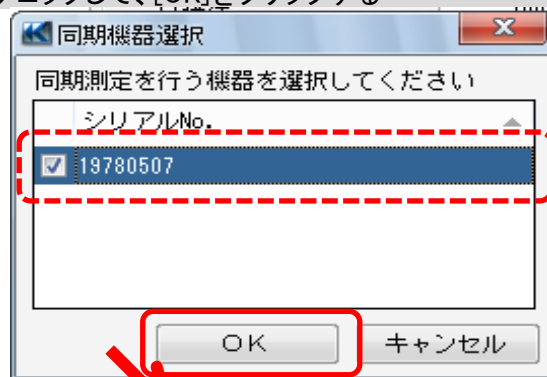
## STEP 3

### 同期測定を開始する

1 [測定を開始する]をクリックする



2 同期測定を行うKEW6315のシリアルNo.をチェックして、[OK]をクリックする

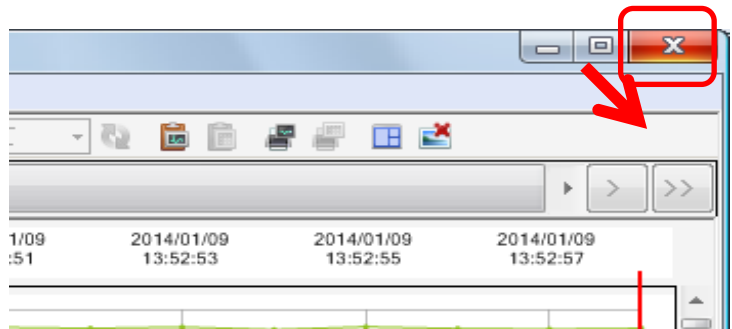


# リアルタイム測定を行う(つづき)

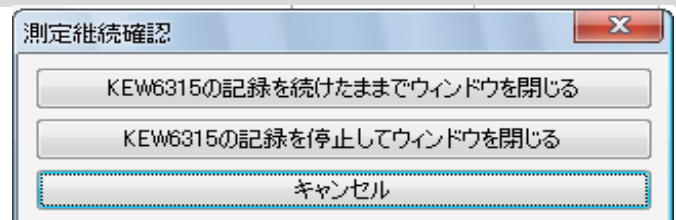
## STEP 4

### ウィンドウを閉じる

1 ウィンドウの[×]をクリックする



2 測定の継続を指定する



○KEW6315の記録を続けたままでウィンドウを閉じる  
ウィンドウを閉じて、KEW6315本体は記録を継続しています。  
再度接続して、【モニタリングする ⇒??.?】が可能です。

○KEW6315の記録を停止してウィンドウを閉じる  
KEW6315本体の記録を停止します。

○キャンセル  
リアルタイム測定の画面へ戻ります。

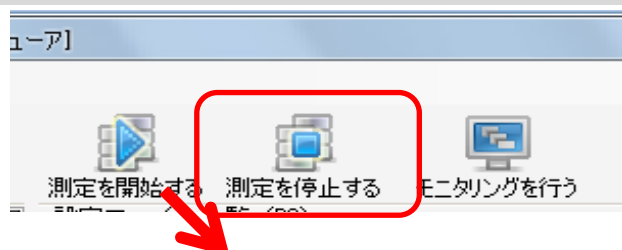
# リアルタイム測定を行う(つづき)

## 同期測定を停止する

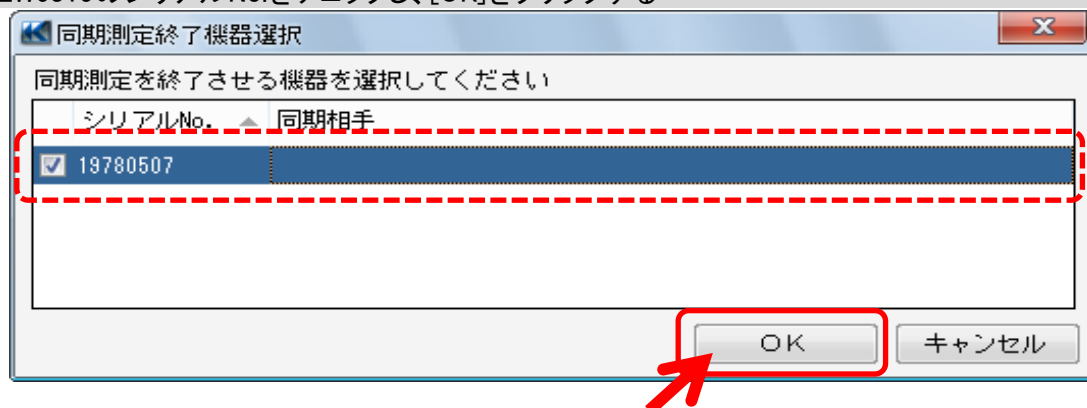
### STEP 1

#### 同期測定を停止する

1 [測定を停止する]をクリックする



2 停止するKEW6315のシリアルNo.をチェックし、[OK]をクリックする



# リアルタイム測定を行う(つづき)

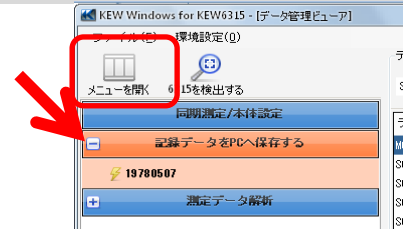
## 2台のKEW6315で同期測定を行う

注) パソコンの性能, 使用状態によっては、グラフ及びリストデータの更新が間に合わず、正しく表示できない場合があります。  
対処方法は、『こまったとき』の章(79ページ)を参照ください。

### STEP 1

#### メニューを開く

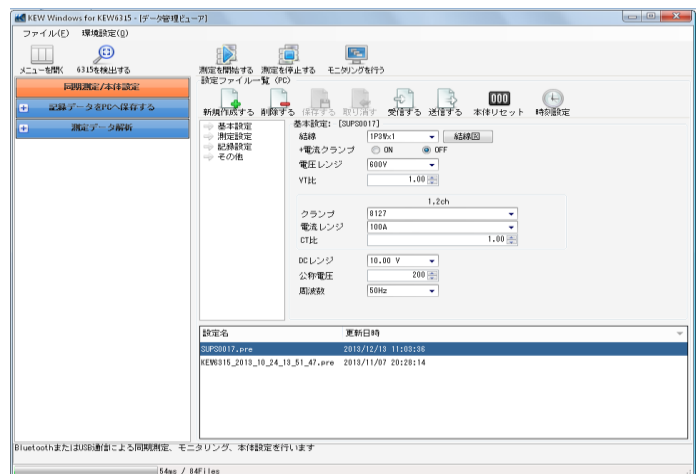
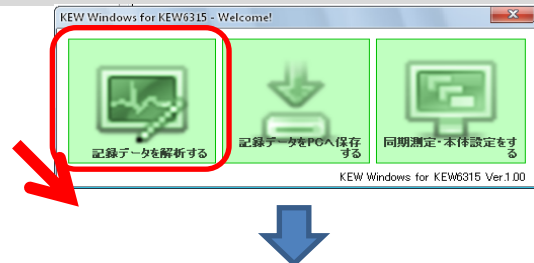
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### 同期測定制御画面を表示する

- 1 [同期測定・本体設定をする]をクリックする

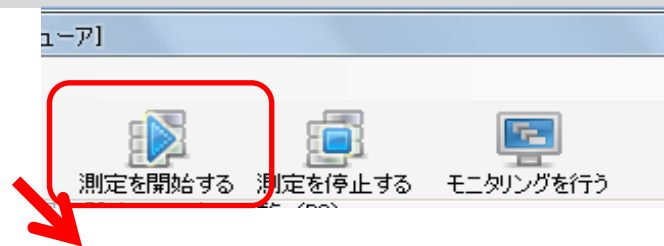


# リアルタイム測定を行う(つづき)

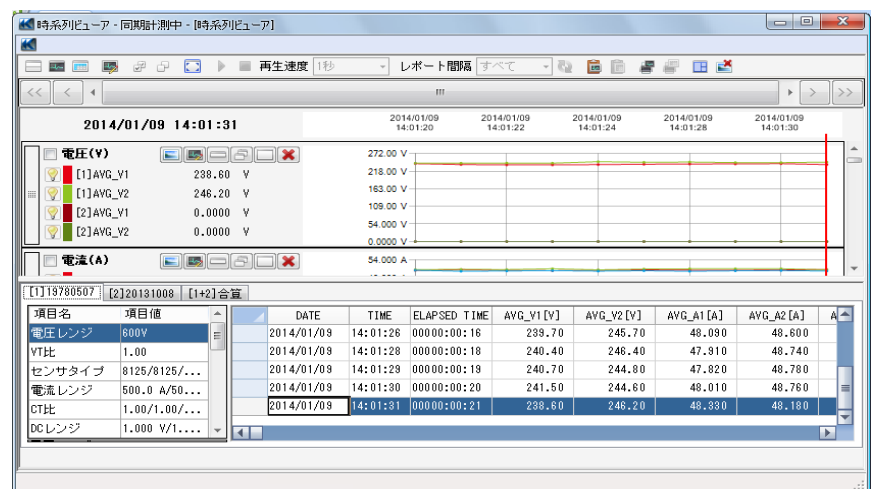
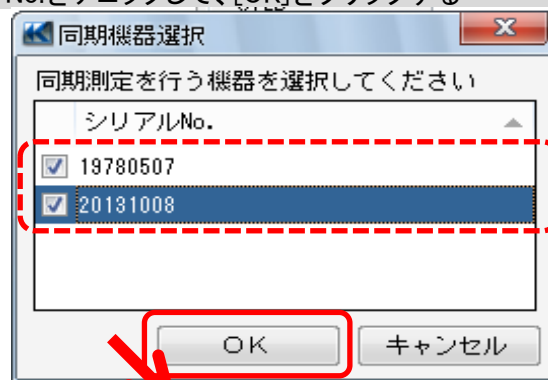
## STEP 3

### 同期測定を開始する

1 [測定を開始する]をクリックする



2 同期測定を行う2台のKEW6315のシリアルNo.をチェックして、[OK]をクリックする



# リアルタイム測定を行う(つづき)

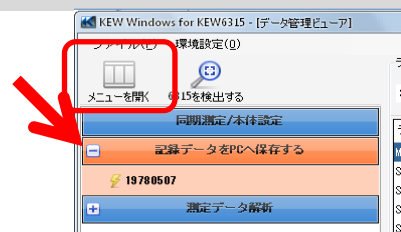
## モニタリングする

注) パソコンの性能, 使用状態によっては、グラフ及びリストデータの更新が間に合わず、正しく表示できない場合があります。  
対処方法は、『こまったとき』の章(79ページ)を参照ください。

### STEP 1

#### メニューを開く

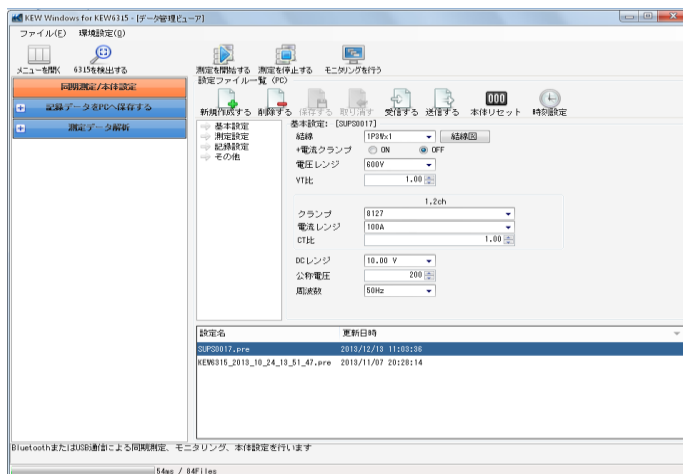
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### 同期測定制御画面を表示する

- 1 [同期測定・本体設定をする]をクリックする

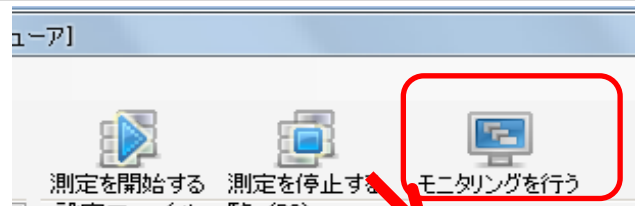


# リアルタイム測定を行う(つづき)

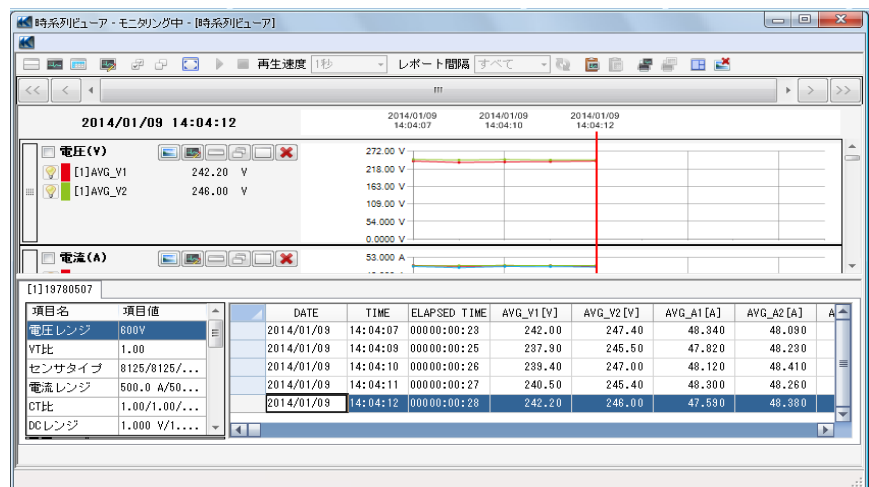
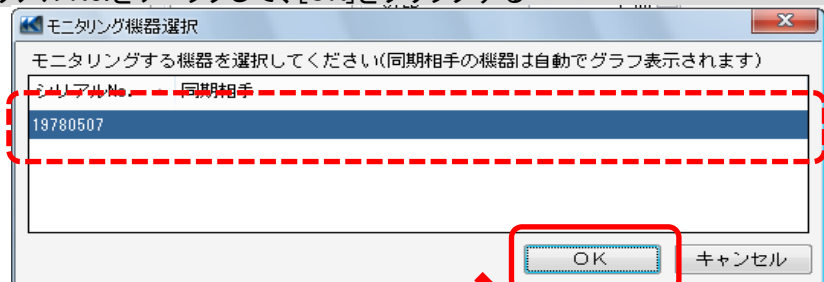
## STEP 3

### モニタリングを開始する

1 [測定を開始する]をクリックする



2 モニタリング行うKEW6315のシリアルNo.をチェックして、[OK]をクリックする



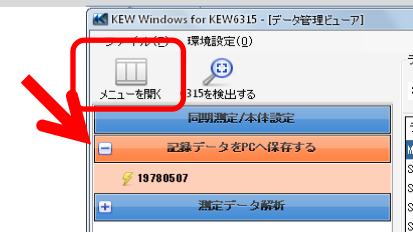
# その他の機能

## 別々に記録した2台の電力データを合算する

### STEP 1

#### メニューを開く

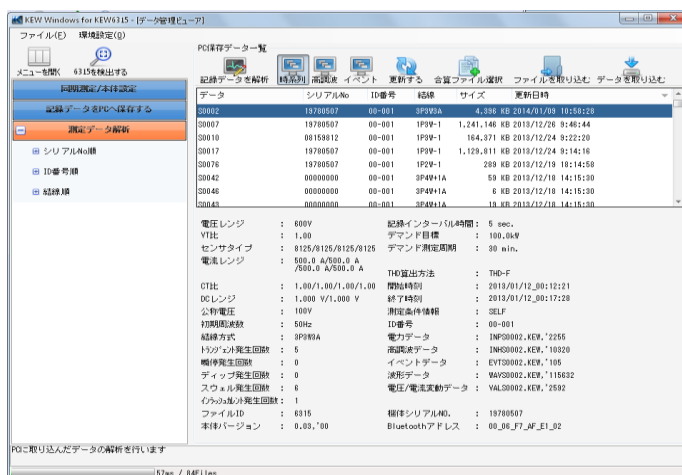
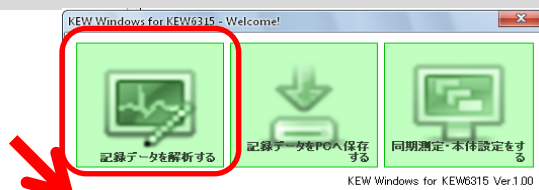
- 1 データ管理ビューアの[メニューを開く]をクリックする



### STEP 2

#### PC保存データ一覧を表示する

- 1 [記録データを解析する]をクリックする

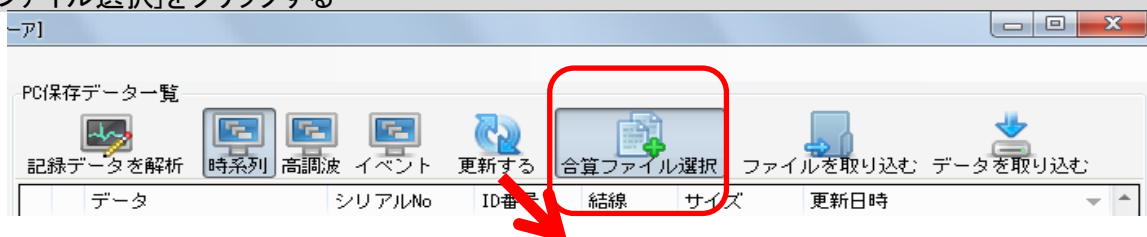


## その他の機能(つづき)

### STEP 3

#### 2つの記録データを合算する

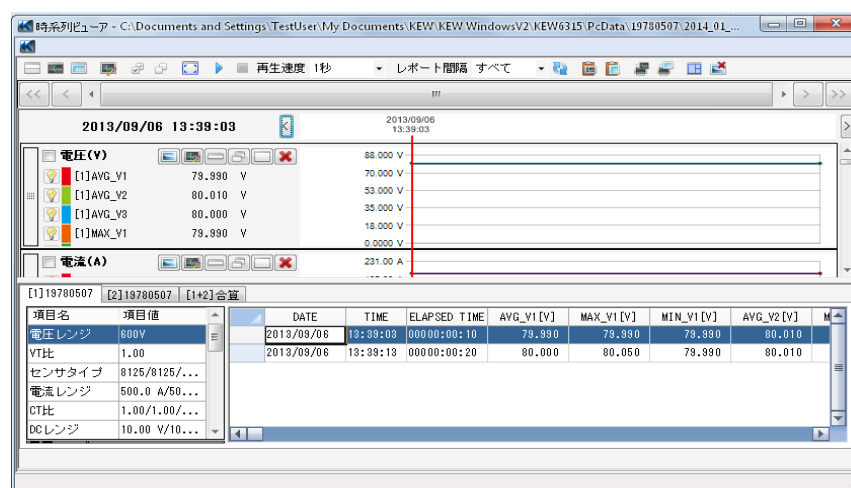
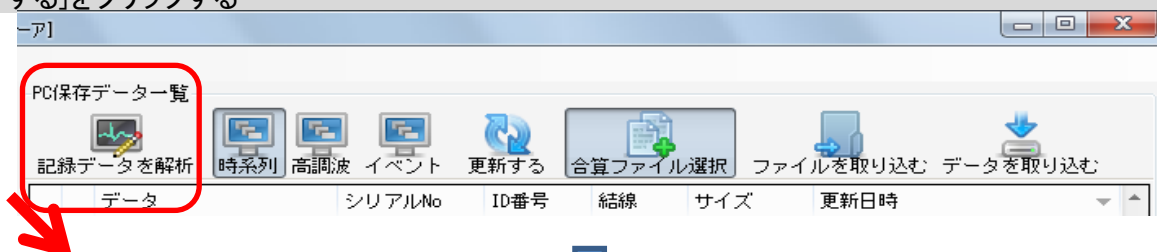
##### 1 [合算ファイル選択]をクリックする



##### 2 合算する2つの記録データをチェックする

|                                       |       |          |        |           |
|---------------------------------------|-------|----------|--------|-----------|
| <input type="checkbox"/>              | S0100 | 19780507 | 00-001 | 3P4W+1A   |
| <input type="checkbox"/>              | S0110 | 19780507 | 00-001 | 3P4W+1A   |
| <input type="checkbox"/>              | S0115 | 19780507 | 00-001 | 3P4W      |
| <input type="checkbox"/>              | S0210 | 19780507 | 00-001 | 1P2W-1+3A |
| 1 <input checked="" type="checkbox"/> | S0305 | 19780507 | 00-001 | 3P4W+1A   |
| 2 <input checked="" type="checkbox"/> | S0322 | 19780507 | 00-001 | 1P3W-2    |
| <input type="checkbox"/>              | S0328 | 19780507 | 00-001 | 3P4W+1A   |

##### 3 [解析する]をクリックする



## その他の機能(つづき)

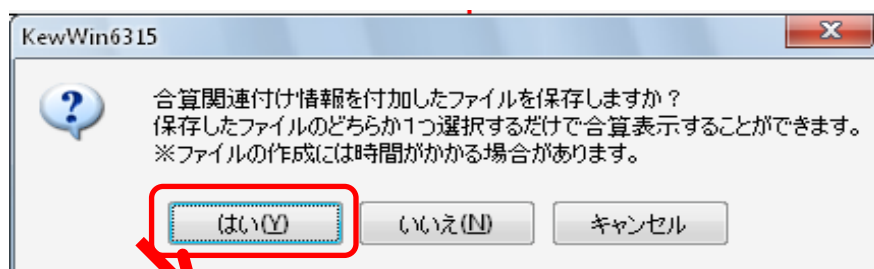
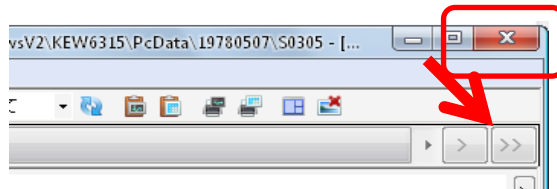
### STEP 4

#### 合算データを保存する

##### 1 合算データを保存する

ビューアを閉じると、合算データの保存についての確認ウィンドウが表示されます。

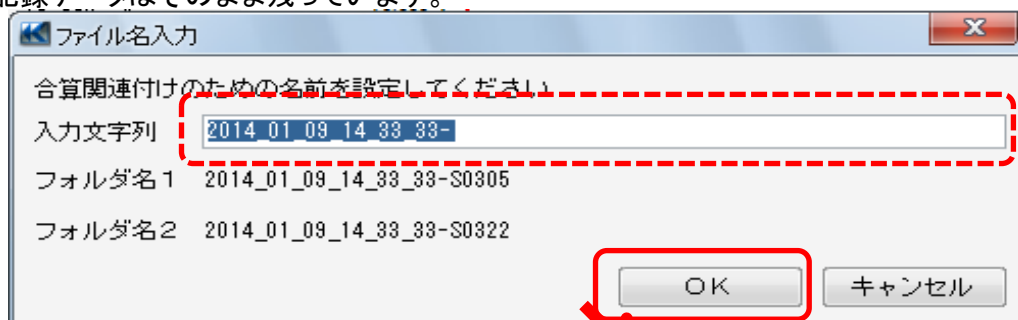
[はい]をクリックします。



##### 2 共通の名前を付加する

合算した2つの記録データ名に共通の名前を付加して、そのコピーを保存します。

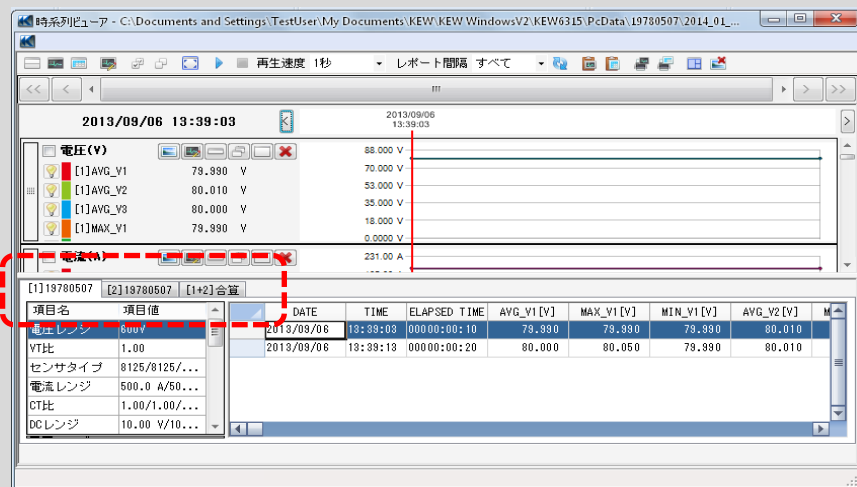
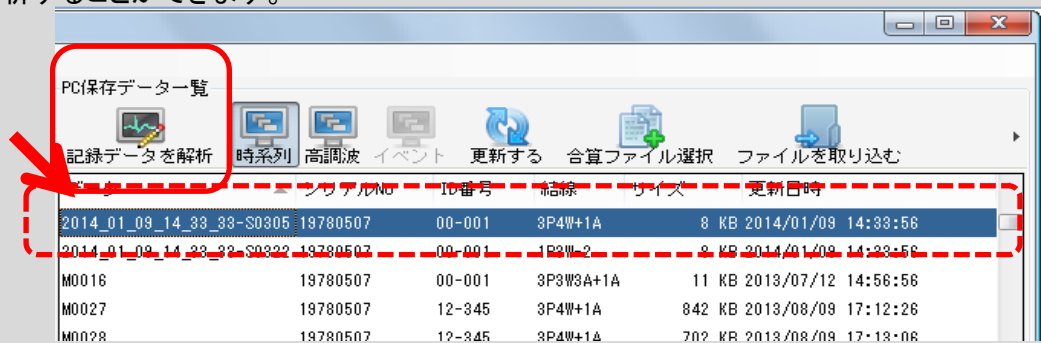
※オリジナルの記録データはそのまま残っています。



## その他の機能(つづき)

※保存した合算データを開く

保存した2つの合算データのうち、どちらか片方を選択するだけで、  
合算データを解析することができます。



## その他の機能(つづき)

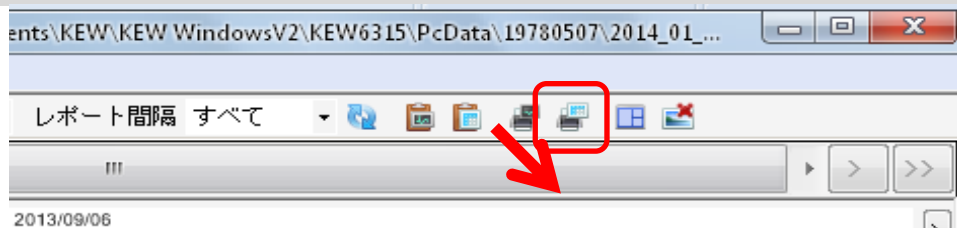
### 電力使用量レポートを印刷する

#### STEP 1

#### レポート出力画面を表示する

1 【電力データを解析する】により、電力データ解析画面を開く

2 [  レポートを印刷する ] をクリックする



レポート/リスト出力 - C:\Documents and Settings\TestUser\My Documents\KEW\KEW WindowsV2\KEW6315\PCData\19780507\50002\INP...

データ保存期間: 2013/01/12 0:12:21 ~ 2013/01/12 0:17:28 (0日間0時間5分7秒)

印刷対象期間: 2013/01/12 00:12:21 ~ 2013/01/12 00:17:28 (0日間0時間5分7秒)

WeekEnd設定: 土 ~ 日

夜間時刻設定: 18:00 ~ 08:00

電力単位設定: k

料金通貨: JPY(Japanese yen)

単価設定: 昼間 JPY 0.0000 /kWh, 夜間 JPY 0.0000 /kWh

WeekDay: 0.0000 /kWh, WeekEnd: 0.0000 /kWh

ヘッダ: テストレポート, 2014/01/09

フッタ: 1/1

表示項目:

- ☒ 電力量
- ☒ 全期間
- ☒ WeekDay平均
- ☒ WeekEnd平均
- ☒ 夜間%
- ☐ 月平均
- ☐ 昼夜平均
- ☒ 原油換算
- ☒ CO2換算
- ※単位使用量当たり排出量: 0.000561 tCO2/kWh
- ☒ 料金
- ☒ 電力
- チャンネルパラメータ
- ☒ 電圧
- ☒ 電流
- ☒ 有効電力
- ☒ 皮相電力
- ☒ 無効電力
- ☒ 力率

レポート印刷 リスト印刷 CSV出力

# その他の機能(つづき)

## STEP 2

### パラメーターについて

The screenshot shows a software window titled 'レポート/リスト出力' (Report/List Output). It contains various settings for generating reports. Red dashed boxes and numbered circles (1-6) highlight specific areas:

- 1**: Points to the 'データ保存期間' (Data save period) and '印刷対象期間' (Print target period) fields.
- 2**: Points to the 'WeekEnd設定' (Weekend setting) and '夜間時刻設定' (Nighttime setting) fields.
- 3**: Points to the '電力単位設定' (Electricity unit setting) dropdown menu.
- 4**: Points to the '料金通貨' (Billing currency) dropdown menu.
- 5**: Points to the 'ヘッダ' (Header) and 'フッタ' (Footer) fields.
- 6**: Points to the '表示項目' (Display items) section, which includes checkboxes for various data points like '電力量' (Electricity amount), '原油換算' (Crude oil conversion), 'CO2換算' (CO2 conversion), '料金' (Billing), '電力' (Electricity), '電圧' (Voltage), '電流' (Current), '有効電力' (Active power), '皮相電力' (Apparent power), '無効電力' (Reactive power), and '力率' (Power factor).

#### 1 レポート印刷対象期間を指定する

|         |                     |   |                     |            |
|---------|---------------------|---|---------------------|------------|
| データ保存期間 | 2013/01/12 0:12:21  | ~ | 2013/01/12 0:17:28  | 0日間0時間5分7秒 |
| 印刷対象期間  | 2013/01/12 00:12:21 | ~ | 2013/01/12 00:17:28 | 0日間0時間5分7秒 |

#### 2 WEEKEND/夜間時刻を設定する

|           |       |   |       |
|-----------|-------|---|-------|
| WeekEnd設定 | 土     | ~ | 日     |
| 夜間時刻設定    | 18:00 | ~ | 08:00 |

#### 3 電力の単位を設定する

電力単位設定 k

#### 4 通貨/単価を設定する

|                   |        |             |             |
|-------------------|--------|-------------|-------------|
| 料金通貨              | 単価設定   | WeekDay     | WeekEnd     |
| JPY(Japanese yen) | 昼間 JPY | 0.0000 /kWh | 0.0000 /kWh |
|                   | 夜間 JPY | 0.0000 /kWh | 0.0000 /kWh |

#### 5 レポートのヘッダ/フッタを設定する

|     |         |            |
|-----|---------|------------|
| ヘッダ | テストレポート | 2014/01/09 |
| フッタ |         | 1/1        |

## その他の機能(つづき)

### 6 レポート表示の対象項目を選択する

表示項目

電力量  
☒ 全期間 ☒ WeekDay平均 ☒ WeekEnd平均 ☒ 夜間% ☐ 月平均 ☐ 昼夜平均

☒ 原油換算  
☒ CO2換算  
 ※単位使用量当たり排出量  tCO2/kWh

☒ 料金  
☒ 電力  
 チャンネルパラメータ  
☒ 電圧 ☒ 電流 ☒ 有効電力 ☒ 皮相電力 ☒ 無効電力 ☒ 力率

### STEP 3

### レポートを印刷する

#### 1 “レポート印刷”をクリックする

#### 2 印刷する

印刷プレビュー

テストレポート 2014/01/01

開始日時: 2013/12/18 12:24:51  
 終了日時: 2013/12/18 12:25:01  
 印刷日時: 2014/01/01 12:00:00

| 項目名          | 単位  | 1月  | 2月  | 3月  | 4月  |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 全期間          | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| WeekDay平均    | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| WeekEnd平均    | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 夜間%          | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 原油換算         | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| CO2換算        | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| ※単位使用量当たり排出量 | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 料金           | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 電力           | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| チャンネルパラメータ   | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 電圧           | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 電流           | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 有効電力         | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 皮相電力         | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 無効電力         | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 力率           | 電力量 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |

1/1



印刷

プリンタの選択

状態: 準備完了 ☐ ファイルへ出力(F)   
 場所:    
 コメント:

ページ範囲  
☒ すべて(W) ☐ 選択した部分(I) ☐ 現在のページ(L)  
☐ ページ指定(Q)

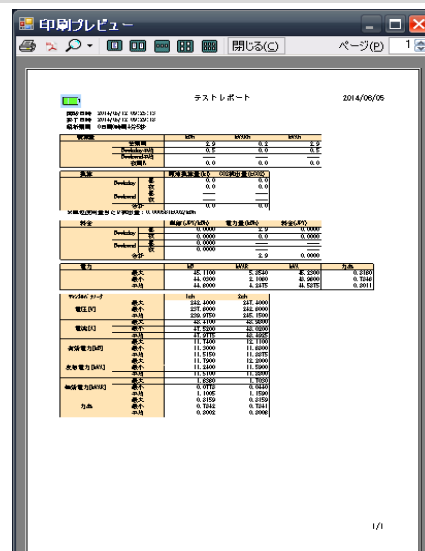
# その他の機能(つづき)

## PDF形式で保存する

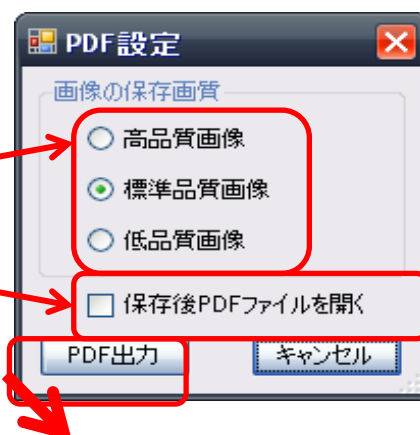
### STEP 1

#### PDF出力ウィンドウを表示する

##### 1 印刷プレビュー画面を表示する



##### 2 PDF出力ボタンをクリックする



出力するPDFの品質を選択します

チェックを入れると、保存終了後に  
関連付けられたアプリケーションでPDFを開きます

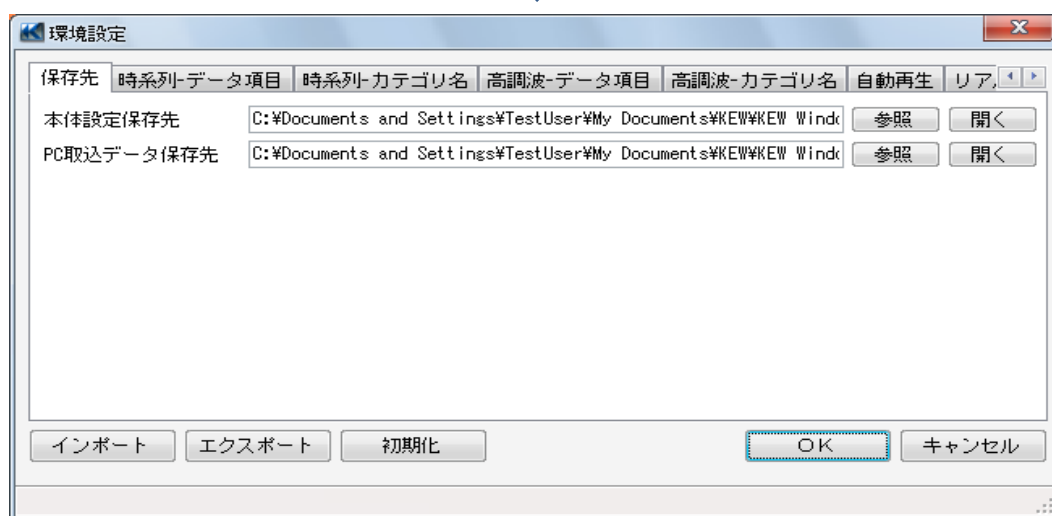
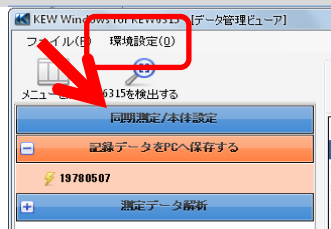
# 環境設定について

## KEW Windows for KEW6315の動作設定を変更する

### STEP 1

#### 環境設定変更画面を表示する

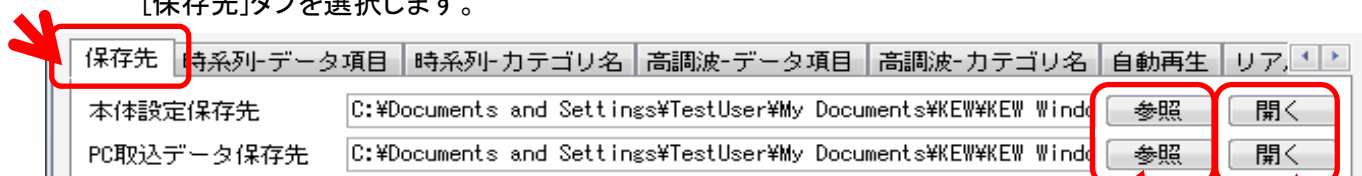
- 1 メニューバーの[環境設定]をクリックする



### STEP 2

#### 環境設定を変更する

- 1 各種データの保存先フォルダを変更する  
[保存先]タブを選択します。

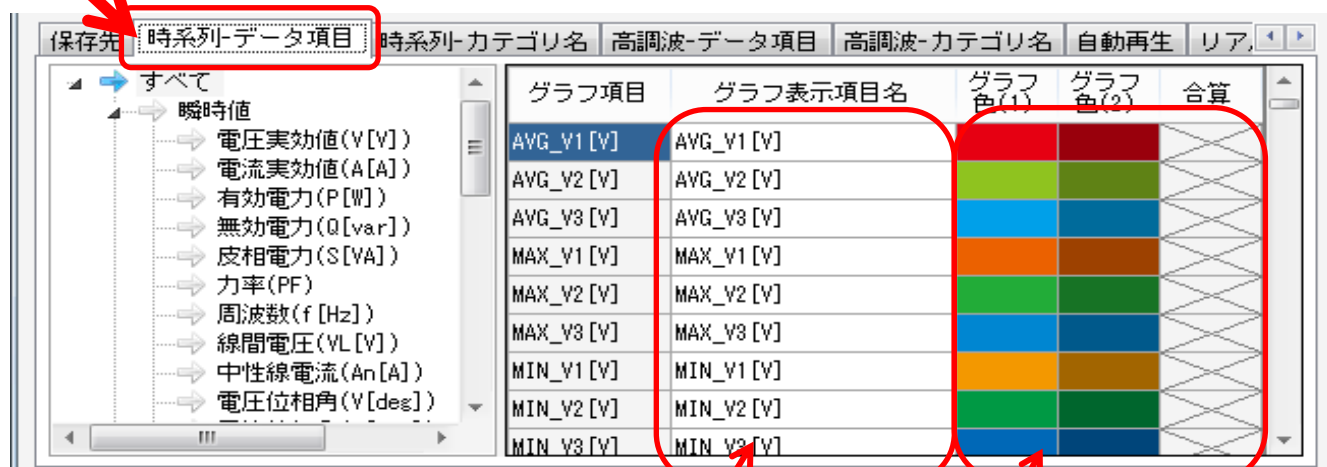


プリセット保存先 ...本体設定のプリセットデータの保存先  
PC取込データ保存先 ...KEW6315からPCへ取り込む測定データの保存先

保存先フォルダを指定します。  
エクスプローラで保存先フォルダを開きます。

## 環境設定について(つづき)

### 2 時系列ビューアのグラフ項目の表示を変更する [時系列-グラフ項目]タブを選択します。

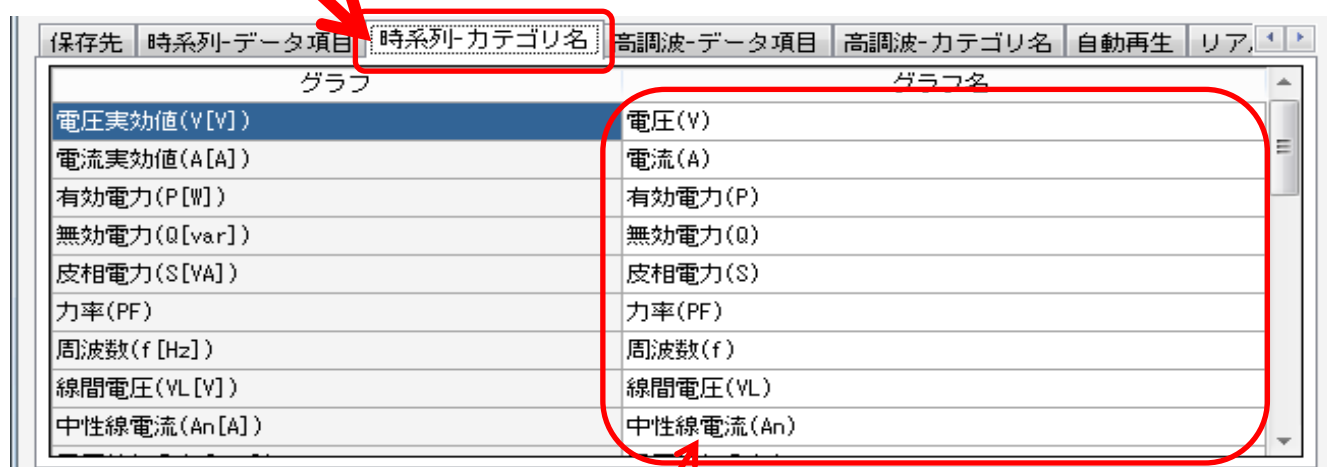


グラフ項目の表示名を編集します。

グラフ項目の表示色を編集します。

※解析中の時系列ビューアに反映するためには、時系列ビューアを開きなおす必要があります。

### 3 時系列ビューアのグラフ名を変更する [時系列-グラフ名]タブを選択します。

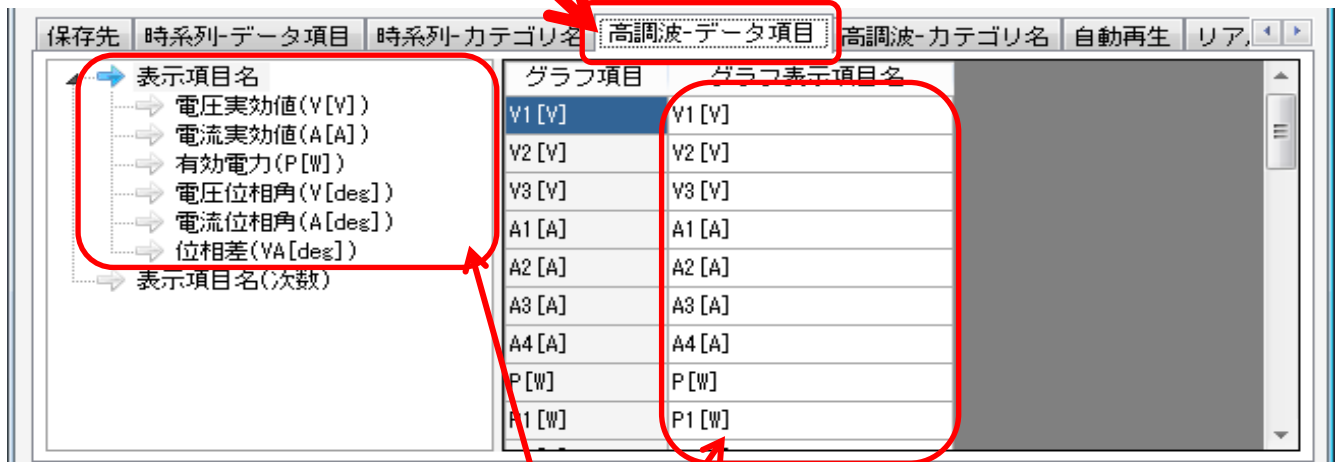


グラフ名を編集します。

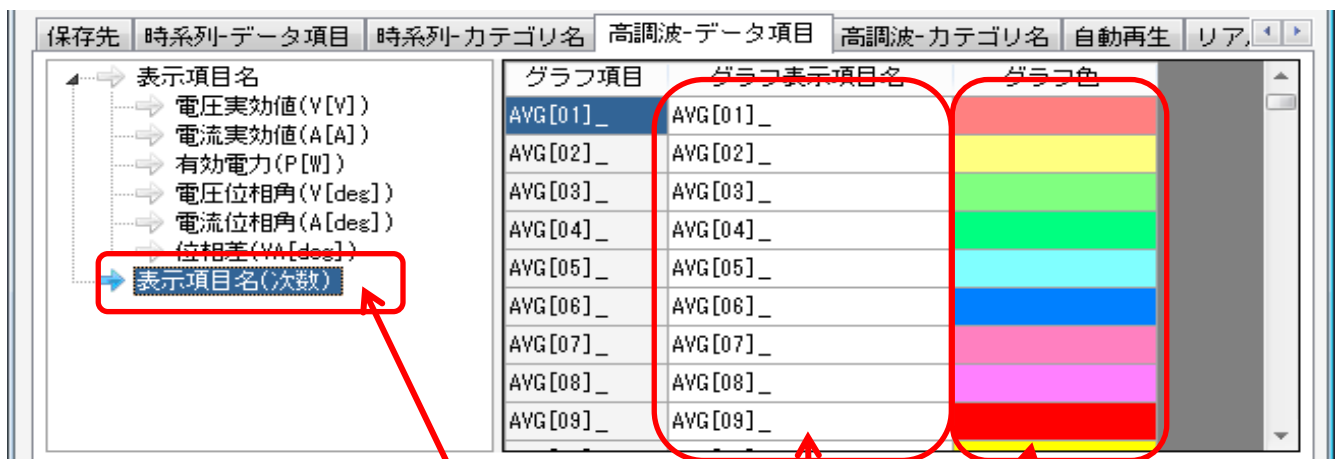
※解析中の時系列ビューアに反映するためには、時系列ビューアを開きなおす必要があります。

## 環境設定について(つづき)

### 4 高調波ビューアのグラフ項目の表示を変更する [高調波-グラフ項目]タブを選択します。



グラフ項目名を選択します。  
グラフ項目名を編集します。



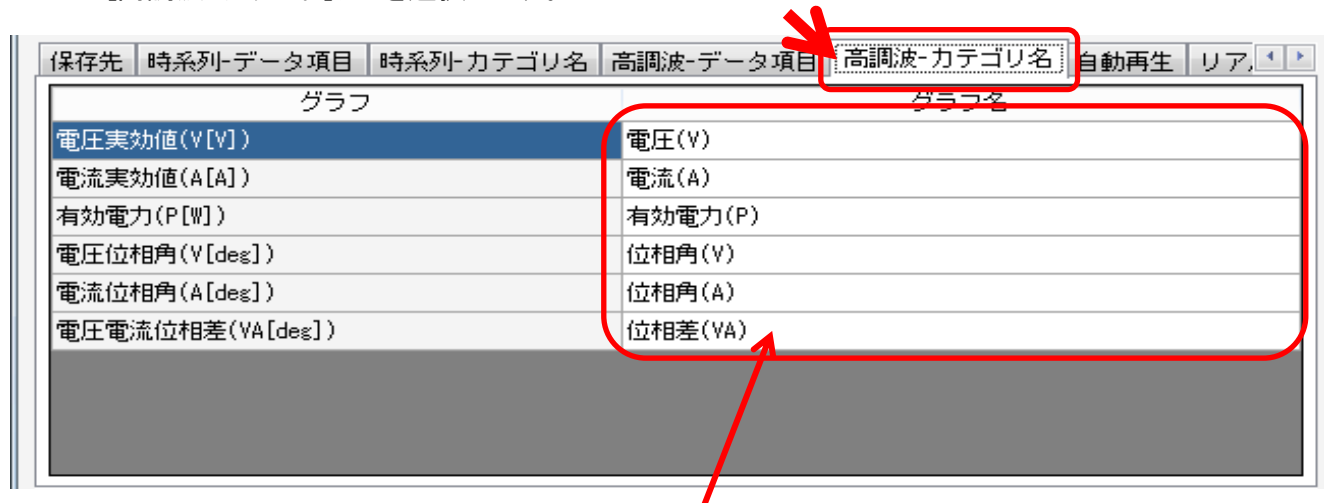
グラフ項目名(次数)を選択します。  
グラフ項目の次数表示名を編集します。  
グラフ項目の表示色を編集します。

※“グラフ項目名” + “次数表示名”が実際のグラフ項目名として表示されます。  
(例: “V1[V]” + “AVG\_01” ... “V1[V]AVG\_01”)

※解析中の高調波ビューアに反映するためには、高調波ビューアを開きなおす必要があります。

## 環境設定について(つづき)

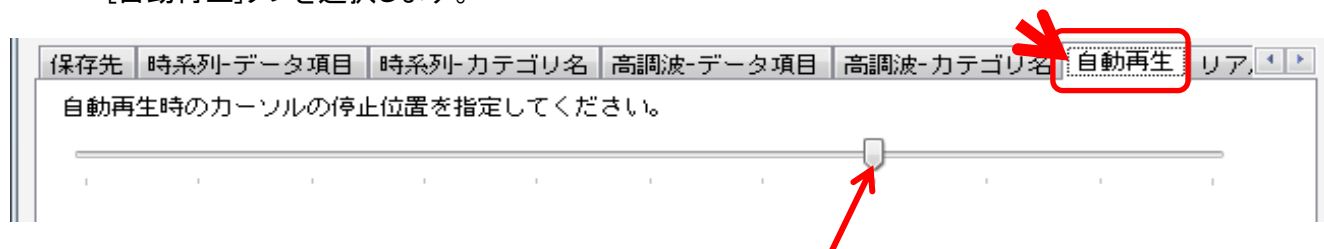
### 5 高調波ビューアのグラフ名を変更する [高調波-グラフ名]タブを選択します。



グラフ名を編集します。

※解析中の高調波ビューアに反映するためには、高調波ビューアを開きなおす必要があります。

### 6 自動再生の設定を変更する [自動再生]タブを選択します。



グラフをスクロールさせるときのカーソル位置を指定します。

## 環境設定について(つづき)

- 7 リアルタイム測定の設定を変更する  
[リアルタイム測定]タブを選択します。

時系列-カテゴリ名 高調波-データ項目 高調波-カテゴリ名 自動再生 リアルタイム測定 その他

同期測定/モニタリング時のリアルタイム測定動作設定

表示更新間隔 1秒

グラフ表示データ最大数 10データ

グラフの更新間隔を変更します。  
1画面上に表示するデータ数を変更します。

- 8 ID番号を登録する  
[ID番号]タブを選択します。

高調波-データ項目 高調波-カテゴリ名 自動再生 リアルタイム測定 ID番号 表示ログ その他

|    |     |        |
|----|-----|--------|
| 00 | 001 | ○×ビル1階 |
| 00 | 002 | ○×ビル2階 |

追加  
編集  
削除

ID番号の登録/編集/削除を行います。

Location情報編集

追加データを入力してください。

OK キャンセル

ID番号を登録することで、測定場所や環境の情報でのデータ管理が可能です。

メニューを開く 6315を検出する

同期測定/本体設定  
記録データをPCへ保存する  
測定データ解析

シリアルNo順  
ID番号順  
00-001 : (○×ビル1階)  
12-345  
結線順

記録データを解析

| ID番号   | データ    |
|--------|--------|
| 00-001 | S0012  |
| 00-001 | S0002_ |
| 00-001 | S0010  |
| 00-001 | M0016  |
| 00-001 | S0025  |
| 00-001 | S0008  |
| 00-001 | M0034  |
| 00-001 | S0022  |

電圧レンジ  
Vt比

## 環境設定について(つづき)

## 9 表示ロゴを登録する

[表示ロゴ]タブを選択します。

リストやレポートを印刷するときに出力するロゴを設定します。  
出力したいエリア(ヘッダ、フッタ)をクリックして、ロゴデータ(画像ファイル)を選択してください。  
設定したロゴをクリックすると削除できます。

### 印刷イメージ

## 10 その他の設定項目について

[その他]タブを選択します。

リストに表示する数値の表示形式を変更します。  
実数表示の場合は、表示桁数を指定します。

イベント詳細データの波形表示の精度を設定します。

## こまったとき

### \* USBでPCと接続している状態で、“再検出”を選択してもKEW WindowsV2のモデルの欄にKEW6315が表示されない

USBケーブルで接続している場合は、一度PCからUSBを外し再度挿してください。  
挿しなおしたら、“再検出”を選択してください。

上記の操作を行っても症状が改善されない場合は、USBドライバが  
正しく認識されていない可能性があります。下記手順でドライバを再インストールしてください。

付属のCDをパソコンに入れ、CDドライブ上で右クリックし一覧の中から「開く」を選択してください。  
表示された画面の中に「DRIVER」フォルダがあります。DRIVERの中にあるkewusb\*\*\*\_setup.exeを  
起動させてインストールを開始してください。  
インストール手順はインストールマニュアルを参照してください。

### \* BluetoothでPCと接続している状態で、KEW WindowsV2の接続状態の欄に“あり”が表示されない

Bluetoothで接続している場合は、ペアリングがされているか確認してください。  
ペアリングの仕方については、お使いのBluetoothのマニュアルまたは、  
スタートメニュー→すべてのプログラム→KEW→“6315ペアリング方法.pdf”を参照してください。

### \* USB接続している状態でKEW Windows for KEW6315でKEW6315本体と通信ができない

USB接続している状態で、同期測定、ダウンロード、本体設定などの通信処理が行えない場合は、  
“KEW6315を検出する”を選択してください。その後、一度PCからUSBを外し再度挿してください。  
挿しなおしたら、“KEW6315を検出する”を選択してください。  
“記録データをPCへ保存する”の下に接続しているシリアルNoが表示されていることを確認してください。

### \* ファイルのダウンロード時間について

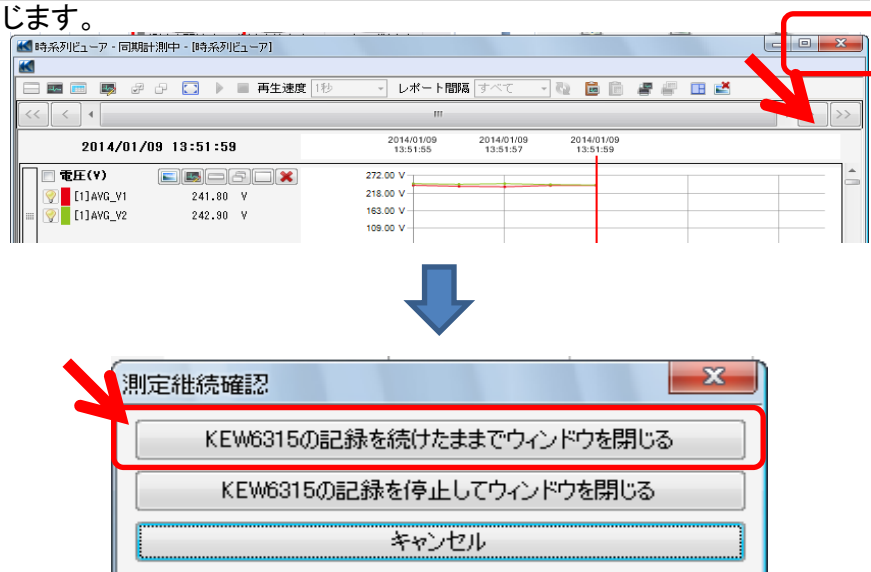
ファイルサイズが大きいほどダウンロードにかかる時間も長くなります。  
ファイルサイズが大きい場合は、SDカードリーダーなどを用いてPCにデータを取り込んでください。  
USB転送速度                      内部メモリ3MBの転送約27秒  
Bluetooth転送速度                内部メモリ3MBの転送約10.5分

### \* 同期・モニタリング測定において、グラフ及びリストデータの更新が間に合わない

お使いのPCによっては環境設定で設定した更新間隔で更新されない場合があります。  
リストの表示が“----”となっている場合は、表示の更新が間に合っていない可能性があります。  
下図にしたがって、表示更新間隔の設定を長くしてください。

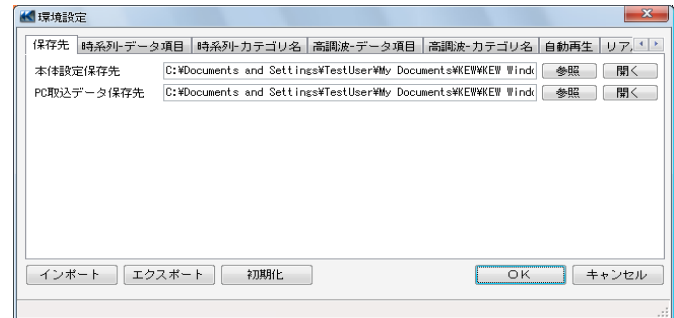
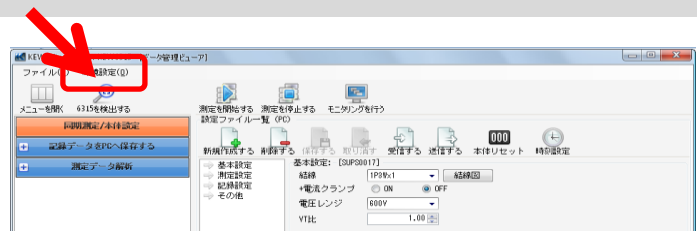
#### 1 ウィンドウの[×]をクリックする

記録を継続したまま、ビューアを閉じます。



## こまったとき(つづき)

- 2 メニューバーの[環境設定]をクリックする  
環境設定画面を表示します。



- 3 リアルタイム測定の設定を変更する  
[リアルタイム測定]タブの表示更新間隔を適切な長さに変更します。

